

carrozeria



Navigation Book

AVIC-H09 / AVIC-H07 / AVIC-XH07V

はじめに
ナビゲーション
コミュニケーション
音声操作
付録

Navigation Book

DVD / CDユニット内蔵HDDナビゲーションサーバー
AVIC-H09

CDユニット内蔵HDDナビゲーションサーバー
AVIC-H07

VICS用ビーコン受信機 / 7.0型ワイドTV付
CDユニット内蔵HDDナビゲーションサーバーセット
AVIC-XH07V

Pioneer

安全にお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



絵表示の例：この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

安全上のご注意



自動車の運転中に地点登録・地名検索などの操作をしないでください。このような操作は、必ず安全な場所に車を停車させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。



ナビゲーションによるルート案内時は、実際の交通規則に従って走行してください。



安全走行のために



- 走行中に運転者がナビゲーションの画面に気を取られたり、操作に迷ったりすると、大変危険です。交通の状況、歩行者などに十分注意しながら運転してください。

走行中はナビゲーションの操作をしない

走行中に運転者が操作するのは、絶対におやめください。

走行中に制限される機能の操作は

安全な場所に車を止めてパーキングブレーキをかけてから操作してください。

ルートの設定などの複雑な操作は、安全のため、走行中にはできないように設計されています。(操作しようとする、「走行中は操作できません」とメッセージが表示されます。)

操作はエンジンをかけたままで

エンジンを切って本機を操作すると、バッテリー消耗の原因になります。本機の操作はエンジンをかけたままで行ってください。

交通規則に従って走行する

ルート探索をすると、自動的にルート/音声案内が設定されます。本品に使用している交通規制データは、2000年4月現在のものであります。また、曜日、時刻規制などの交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に走行すると、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。運転の際は必ず実際の交通標識に従ってください。

なお、冬期通行止めなどには一部対応していないものもあります。

本書の見かた

本書をお読みになる前に知っておいていただきたいことや、見たい項目の探しかたなどについて説明します。

The screenshot shows a navigation app interface titled "ナビゲーション: その他の登録" (Navigation: Other Registrations). It features a list of steps for registering a回避したい場所 (Avoidance Area). A large callout bubble labeled "中見出し" (Section Header) points to the title of the first step. Another callout labeled "操作手順の順番を示す番号" (Number indicating the order of operation steps) points to the step numbers. A third callout labeled "インフォメーションマーク" (Information mark) points to an 'i' icon in the bottom right corner of the screenshot. The screenshot also includes a small inset map showing a terrain view.

ナビゲーション: その他の登録

回避したい場所を登録する

工事中や、いつも渋滞している場所など、避けたくない場所がある場合は、前もってその場所を登録しておくことができます。これにより、ルートを設定するときに登録した場所を避けるように探索させることができます。登録は、5ヶ所までできます。

- 1 **回避したい場所を登録する**
「回避したい場所を登録する」を選択し、登録したい場所を指定する画面が表示されます。
- 2 **回避したい場所を登録する**
回避したい場所を選択し、登録したい場所を指定する画面が表示されます。
- 3 **回避したい場所を登録する**
回避したい場所を選択し、登録したい場所を指定する画面が表示されます。
- 4 **回避したい場所を登録する**
回避したい場所を選択し、登録したい場所を指定する画面が表示されます。

5 選んだ方法で回避エリアを登録して地図を表示させる

6 ジョイスティックとスケールコントローラーで、場所とスケールを合わせて登録を押す

スケールコントローラーで幅尺を変えることにより指定範囲が変化します。地図中央付近の地名が表示され、登録されます。

- 最大800m四方を回避エリアとして登録できます。
- 場所を探して地図を表示させるまでは、「地点の登録」と同様な流れとなります。「[探した場所を登録する]」(60P)を参照してください。
- 自動的に付けられた名前は変更することができません。「登録地の編集」(63P)を参照してください。
- 機能設定の回避エリアがONの場合、地図画面上回避エリアは縦掛け表示されます。
- ルート探索時に他に適切な道路の候補がない場合、回避エリアを通るルートが探索されることがあります。

62

操作手順の順番を示す番号

インフォメーションマーク  操作上、注意すべきことや操作上のヒント、便利な使いかたなどについて説明します。

ページ内の構成

本書は、操作方法などがわからなくなった場合に、知りたい情報を探しやすいように構成されています。

■情報の探しかた

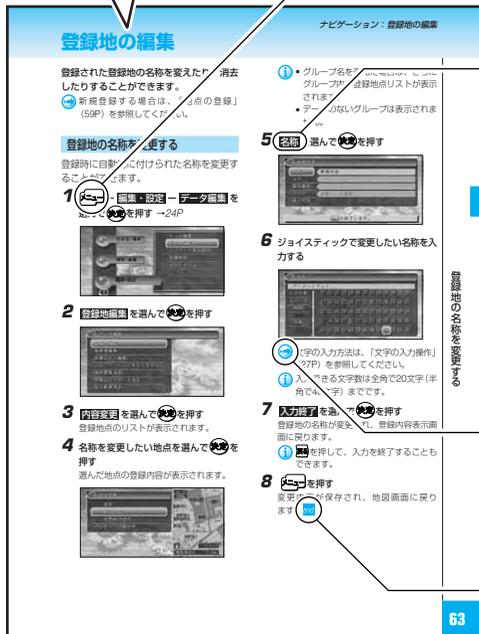
大見出しで探す

大見出しは主要機能で構成されています。目次を見て探してください。

中見出しで探す

中見出しは主要機能を実行するための各方法で構成されています。中見出しは探しやすいように、ページをめくる側の全ページに入っています。

大見出し



リモコンや本体上のボタン

リモコンや本体などについているボタンを表します。

画面上のメニューやボタン

画面上に表示されるメニューやボタンを表します。

参照マーク

参照していただきたい本文タイトルとページ、および他の説明書を導きます。

endマーク

操作手順の終わりを表します。

注意マーク

操作を行う状況において注意していただきたいことや、本製品の性能を維持するうえで注意していただきたいことについて説明します。

本書で使っている画面例は、実際の画面と異なることがあります。

実際の製品の画面は、性能・機能改善のため、予告なく変更することがあります。

続きマーク

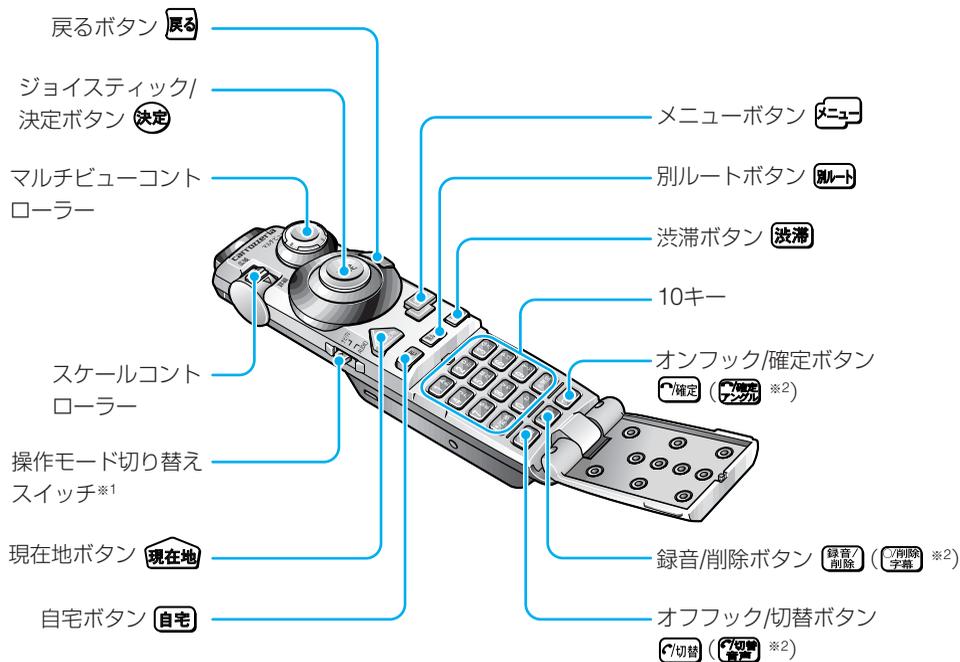
右ページにおいて、操作手順が次ページに続く場合を表します。

リモコンの各ボタンの表記

手順説明では、操作に必要な各ボタンをイラスト表示や名称で表しています。お手持ちのリモコンで、ボタン位置などを確認しておいてください。

リモコン

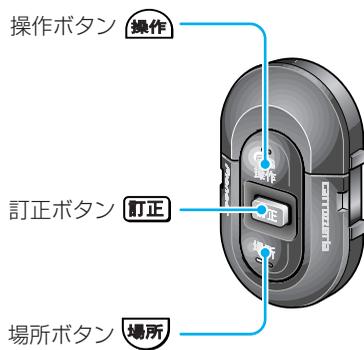
本書では、AVIC-H07、AVIC-XH07Vのボタンで説明します。



※1 ナビゲーションを操作する場合は、ナビゲーション/テレビ操作モードに切り替えてください。

※2 AVIC-H09は、AVIC-H07、AVIC-XH07Vと印刷されている文字が異なります。

音声認識コントローラー



目次

はじめに	安全にお使いいただくために	2
	安全走行のために	3
	本書の見かた	4
	リモコンの各ボタンの表記	6

ナビゲーション

基本	基本的な地図画面の見かたと操作	12
	地図画面の見かた	12
	地図画面の表示方法を変える	16
	見たい場所まで地図を動かす (スクロール)	18
	地図の縮尺を変える	18
	地図を左右に回転させる	20
	地図を見る角度を変える	20
	現在地画面の見えかたを登録する (ビューメモリー)	21
	高速道路の施設情報を見る	21

メニュー	メニュー操作	24
	メニュー操作の基本	24
	スタートメニュー	25
	ショートカットメニュー	26
	ダイレクトキー	26

文字入力	文字の入力操作	27
	1. 文字種を切り替える	27
	2. 全角・半角を切り替える	27
	3. 文字を入力する	27
	4. 無変換、変換を行う	28
	5. 文字入力を終了する	28
	漢字表から入力する	29
	誤って入力した文字を削除する	29
	スペースを空ける	29
	文字を挿入する	29

場所	場所を探す	30
	検索方法の種類	30
	地図で探す	30
	名称で探す	31
	ジャンルで探す	32
	住所で探す	33
	電話番号で探す	34
	周辺施設を探す	35
	テーマで探す	36
	登録地から探す	36
	履歴から探す	36
	ドライブガイドで探す	36
	詳細情報を見る	37
	スクロール画面にする	38

ルート	ルートの設定と案内	39
	行き先までのルートを探索させる	39
	学習ルート探索	41
	ルートを確認する	41
	他のルートを選ぶ	42
	ルートの詳細に設定する	42
	自宅に帰るルートを探索させる	45
	簡単にルートを探索させる (クイックルート探索)	46
	ルート案内の開始	46
	ルート上の渋滞を案内させる (渋滞オートガイド)	50
	ルート上の渋滞情報を表示させる	50
	渋滞を自動的に避ける (渋滞考慮オートリルート)	51
	VICS情報を考慮したルート探索 (渋滞考慮ルート探索)	51
	回避エリアを考慮したルート探索	51
	案内中のルートを確認する	51
	条件を変えてルートを設定し直す (ルート再探索)	52
	ルート上の立寄地を編集する	52
	ルート上に乗り降りIC(インター チェンジ)を指定する	54

ルート上に登録道を組み込む	54
ルート案内を中止する	54
現在走行しているルートとは 別のルート	55
ルートに立寄地を追加する	55
ルート上の立寄地をとばす	55

地点の登録	56
自宅を登録する	56
現在地を登録する	57
探した場所を登録する	57

その他の登録	58
通りたい道路を登録する	58
回避したい場所を登録する	59

登録地の編集	60
登録地の名称を変更する	60
登録地のよみを変更する	61
登録地の電話番号を変更する	61
登録地のマークを変更する	61
登録地の画像を変更する	63
登録地の効果音を変更する	64
登録地の探索条件を変更する	65
登録地をグループに振り分ける	66
登録地の位置を変更する	66
自宅に変更する	67
登録地を消去する	67
登録地のグループ名称を変更する	68
登録地をPCカードへ保存する	69
PCカードから登録地を読み込む	71
PCカード内のデータを消去する	72

各種データの編集	73
登録道を編集する	73
回避エリアを編集する	75
携帯電話情報を編集する	77
ルートの学習内容を消去する	78
検索履歴を消去する	78
走行軌跡を消去する	79

機能設定	80
機能の設定を変更する	80
設定内容の詳細	81

設定（機能設定以外）	88
施設のロゴマークを表示させる	88
10キーをカスタマイズする	89
短縮ダイヤルを設定する	93
ハードウェアの調整を行う	94
自転車位置のずれを修正する	95

VICS情報の利用	97
VICSとは	97
地図上でVICS情報を見る	99
文字情報を見る	102
図形情報を見る	103
センター情報を見る	104
放送局を選ぶ	104

各種情報の利用	107
FM文字放送を見る	107
気象情報を見る (ウェザーライブ)	108
TV番組表を見る	114
ドライブガイドを見る	114
ハードウェア情報を見る	115

コミュニケーション

インターネット	120
インターネットとは	120
インターネットを利用するまで	120
インターネットナビシステムとは	121
MONET-iとは	121
プロバイダを設定する	122
ホームページを見る	129
画面を操作する	131
画面が正しく表示されないとき	133
ホームに戻る	133

URLを入力してホームページを見る	134
ブックマークを操作する	134
履歴を操作する	138
表示したホームページを保存する	140
接続を解除する	141
インターネット基礎知識	142

Eメール 145

Eメールを利用する前に	145
Eメールの設定	145
メールを送信する	146
アドレス帳を操作する	151
定型文を操作する	153
シグネチャー（署名）を登録する	156
メールを受信する	156
添付ファイルを操作する	160

インターネット/Eメールの

文字の入力操作 162

1. 文字種を切り替える	162
2. 文字を入力する	162
3. 変換を行う	162
4. 文字入力を終了する	163
誤って入力した文字を削除する	163
スペースを空ける	163
文字を挿入する	163
改行する	164
定型文を入力する	164

携帯電話 165

携帯電話を利用する前に	165
携帯電話で通話するとき	165
携帯電話を使う	166

音声操作

音声操作のポイント	177
発話を正しく認識させるには	177
キャラクタの案内	178
音声操作の流れ	178
発声の特徴を学習する	182

場所を探す 183

近くのガソリンスタンド などを探す	183
住所を指定して探す	183
電話番号から場所を探す	184
登録した場所を探す	184
最近探した場所を探す	185
施設名で場所を探す	185
自宅へ帰るルートを検索する	185
目的地の地図を見る	185

基本操作をする 186

音声認識語	186
-------	-----

ルートの設定と案内 188

音声認識語	188
-------	-----

操作ボタンによる操作 VICS情報を確認する 189

音声認識語	189
-------	-----

電話を操作する 190

登録した場所に電話をかける	190
電話番号を発話して電話をかける	190
携帯電話に電話をかける	190
メモリダイヤルで電話をかける	191
フリーダイヤルに電話をかける	191
リダイヤルで電話をかける	191

テレビ・ビデオを操作する 192

音声認識語	192
-------	-----

DVDを操作する	193
音声認識語	193
CDを操作する	194
音声認識語	194
ミュージックサーバーを 操作する	195
音声認識語	195
MDを操作する	196
音声認識語	196
ラジオを操作する	197
音声認識語	197
その他の操作をする	198
音声認識語	198

音声操作の設定を変える	199
ボイスヘルプ	199
オーディオミュート	199
音声認識話者学習使用	199
検索できるジャンルの種類	200
ジャンル名の指定のしかた	200
検索できる施設のジャンル	201

付録

困ったときには	202
故障かな?と思ったら	202
エラーメッセージと対処方法	208
画面が動かなくなった場合は	209
頻繁にシステムエラーが 発生する場合は	209

ナビゲーションのしくみ	210
現在地がわかるしくみ	210
測位の精度を高めるためのしくみ	210
誤差について	213

タイヤを交換した場合の対処	217
メモリーのクリアが必要に なるのは	217
メモリークリア作業の流れ	217

その他の情報	218
検索におけるデータベース について	218
ルートに関する注意事項	219
VICS情報に関する注意事項	221
ETCに関する注意事項	221
予報に関する注意事項	222
アメダス情報について	223
詳細市街地図収録エリアについて	224
オービスポイントについて	227
2画面でのナビゲーションの映像	227
かな漢字変換できる記号	228

地図記号一覧	229
--------	-----

機能設定一覧	231
[地図表示]	231
[ルート・案内]	231
[VICS・FM多重]	232
[その他]	233

索引	234
メニュー索引	234
用語索引	237

基本的な地図画面の見かたと操作

地図画面の見かた

ナビゲーションの地図表示には、自分の車(自車)の現在地を表示する「現在地画面」と見たい場所の地図を表示する「スクロール画面」(14P)があります。

■現在地画面



- i**
- 方位表示の赤い三角が北の方向を示します。
 - 進行方向が常に上にくるように地図が回転します(ヘディングアップ)。地図の回転のしかたは、「機能の設定を変更する」(80P)で変更できます。
 - 軌跡表示は、今までに通った約230km分の走行軌跡が表示できます。通常は白、車の速度が5km/h未満のときは赤、5km/h以上20km/h未満のときは橙の点で表示されます。
 - 現在の地名は地図の縮尺が10m~50mの詳細市街地図収録エリアの場合、市区町村、住所名、丁目が表示されます。(ドライバーズビューは都道府県と市区町村が表示されます。)
 - 現在の地名は地図の縮尺が100m~1kmまたは、詳細市街地図収録エリア外の場合、都道府県と市区町村が表示されます。
 - 現在の地名は地図の縮尺が2km以上の場合は表示されません。(ドライバーズビューは表示されます。)
 - スカイビューなどの3D地図では、縮尺が200m以下で立体ランドマークを表示させることができます。立体ランドマーク表示は、「機能の設定を変更する」(80P)でON/OFFできます。
 - 場所によっては、現在の地名が表示されないところもあります。
 - ウェザーライブの気象情報を取得など通信でデータのやりとりを行う間は交差点案内図などの情報は表示されません。また地図もノーマルビューになります。

現在地画面を表示させる

1 **現在地**を押す

現在地の地図を表示します。押すと、自分の車の現在地と進行方向を示す自車マークが表示されます。



- 本機を初めて使うときや、長期間使っていなかったときは、現在地を表示するまでに5分程度かかることがあります。その間は過去の現在地（最後に測位したところ）が表示されます。
- 自車マークは、実際の現在地からずれる場合があります。また、自車マークの向きが実際の進行方向とは異なる場合があります。 **end**

走行すると表示される画面

交差点に近づくと

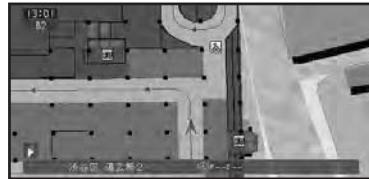
交差点の手前300mに近づくと、場所により通過する交差点名と方面案内表示、さらに直進・右左折を案内するレーン情報が表示されます。



- 方面案内表示は、実際の標識と異なる場合があります。
- 方面案内表示は、「機能の設定を変更する」(80P)でON/OFFできます。

駐車場に入ると

データが収録されている大規模駐車場に入ると、入口、出口、エレベーターの位置などがわかる詳細な情報を含んだ駐車場マップが表示されます。



- 駐車場マップは、4mスケールで表示されます。
- 駐車場マップの自動表示は、「機能の設定を変更する」(80P)でオート/マニュアルに設定できます。

■スクロール画面



- ① 十字カーソルは、画面の中心に表示されます。
- ② スクロール中は、画面の上下左右にスクロール中方面表示が表示されます。地図の縮尺が200mスケール以下では市区町村名が、500m～1kmでは都道府県名が表示されます。（場所によっては、上下左右どちらかのスクロール方面表示が表示されない場合があります。）
- ③ スクロール方面表示は、ノーマルビュー、スカイビュー、ツインビュー、ピクチャーサイドピクチャーで表示されます。
- ④ スクロール画面では、交差点の名称表示、レーン案内表示、方面案内表示、交差点拡大図の表示はしません。
- ⑤ スクロール方面表示は、「機能の設定を変更する」（80P）でON/OFFできます。

■サイドマップ表示

地図画面の表示方法をハイウェイモードにしている場合や、場所を探すリスト画面、情報画面などを表示している場合は、画面右側にサイドマップが表示されます。サイドマップは、直前で選んでいた表示方法と縮尺で表示され、進行方向が常に上にくるように地図が回転します（ヘディングアップ）。

サイドマップでは、地図の縮尺を変更することができます。

i 場所を探すリスト画面のサイドマップは、2D表示のノースアップ固定です。

ハイウェイモード、情報画面

ハイウェイモードや情報画面では、現在地のサイドマップが表示されます。



リスト画面

場所を探す場合などのリスト画面では、選ばれている項目の位置を示すサイドマップが表示されます。サイドマップ上には、現在地からの距離が表示されます。



■地図の自動回転について

本機では、進行方向が常に上にくるように地図が回転します（ヘディングアップ）。また、地図を回転させるのをやめて常に北が上になるように表示させることもできます。

ヘディングアップ

進行方向が常に上にくるように地図が自動回転します。

ノースアップ

常に北が上になるように地図を表示します。

→ 地図の回転のしかたは、「機能の設定を変更する」（80P）で変更できます。

■ノースアップフロントワイドについて

地図の回転をノースアップに設定した場合、さらに進行方向が広く見えるように設定することができます。

→ ノースアップフロントワイドは、「機能の設定を変更する」（80P）でON/OFFできます。

地図画面の表示方法を変える

さまざまな状況に応じて地図の表示方法を変えることができます。

- 1 マルチビューコントローラーを押す
ビュー切り替えメニューが表示されます。
- 2 マルチビューコントローラーを左右に倒して、表示方法を選ぶ



i ハイウェイモードは、高速道路走行中のみ選択できます。

- 3 マルチビューコントローラーを押す
選んだ表示方法で表示されます。



i ビュー切り替えメニューが表示されている間(約8秒間)に押してください。

end

表示方法の種類

●ノーマルビュー（2D表示）

通常の地図（平面地図）で表示されます。



縮尺が10m～50mスケールでは、地域によって詳細な市街地図(シティマップ)が表示されます。



●スカイビュー（3D表示）

上空から見ているような地図を表示します。



縮尺が10m～50mスケールでは、地域によって立体的な市街地図（スカイシティマップ）が表示されます。



●ドライバーズビュー（3D表示）

ドライバーの目線から見たような地図を表示します。

信号やお店など、目印となる建物などが立体的に表示されます。（一部表示されない場所もあります。）

また、画面中にはノーマルビューの地図も表示されます（ウィンドウマップ）。



都市高速走行中は、走行に役立つ高速道路の情報が表示されます（シティハイウェイマップ）。



- ④ ●ウィンドウマップの表示は、「機能の設定を変更する」(80P)でON/OFFできます。
- シティハイウェイマップの自動表示は、「機能の設定を変更する」(80P)で変更できます。
- ④ ●ウィンドウマップ上に表示される地図は、縮尺変更（シティハイウェイマップでは500m固定です。）、回転、スクロールを行うことができます。
- シティハイウェイマップに表示される車線色などについては、実際のものとは異なることがあります。走行時には実際の交通規制に従って走行してください。

●ツインビュー（2画面表示）

画面を左右2つに分割表示し、広域地図を表示させながら自車位置周辺の詳細地図を表示させたい場合などに便利です。

右画面ではノーマルビューで常に自車位置を表示します。左画面では、スクロール、回転、角度の変更などができます。



●ハイウェイモード

高速道路走行時の専用画面です。

前方の高速道路施設までの距離や高速料金、高速の分岐方向などが表示されます。また、右側にはサイドマップとして地図が表示されます。



- ④ ●高速道路の施設情報を見ることができます。
→「高速道路の施設情報を見る」(21P)
- ハイウェイモードの自動表示は、「機能の設定を変更する」(80P)で変更できます。

見たい場所まで地図を動かす

見たい場所がある方向へジョイスティックを倒すと、倒した方向に地図が動きます（スクロール）。

1 見たい場所がある方向へジョイスティックを倒す

ジョイスティックを倒すと、倒した方向に地図が動きます。

ジョイスティックを倒し続けている間、地図は動き続け、画面の上下左右にスクロール方面表示を表示します。



ジョイスティックから手を離すと、現在地からの直線距離などを表示するスクロール画面となります。



- ジョイスティックを倒したまま、さらに**決定**を押し続けると、スクロールのスピードが速くなります。
- 走行中は、ジョイスティックを倒すと、自動で画面半分程スクロールします。

- スクロール方面表示は、「機能の設定を変更する」(80P)でON/OFFできます。**end**

地図の縮尺を変える

10m～500kmまでのスケール表示の範囲で地図の縮尺を変えることができます。

■ 地図を詳しく/広い範囲を見る

1 縮尺を広く見たい場合はスケールコントローラーを〔広域〕側に倒し、詳しく見たい場合は〔詳細〕側に倒す

スケールバーが表示され、縮尺レベルがわかります。



- スケールコントローラーを倒すたびに、10m、25m、50m、100m、200m、500m、1km、2km、5km、10km、20km、50km、100km、200km、500kmのスケール表示ごとに縮尺が変わります。
- スケールコントローラーを倒し続けると、縮尺表示は同じでも細かく縮尺が変わります(フリーズーム)。**end**

地図を2画面(ツインビュー)で表示している場合

スケールコントローラーを倒すと、左画面の縮尺だけ変わります。

右画面の縮尺を変えたいときは、マルチビューコントローラーを押します。右画面の縮尺を変更できる状態になるので(ビュー切り替えメニュー)、スケールコントローラーを使って地図の縮尺を変更します。**決定**を押すと、変更内容が登録されます。

■市街地図を表示させる

都市部などでは、地図の縮尺が10m～50mの詳細な地図を表示させることができます。

i 場所によっては、表示されない場合があります。

ノーマルビューでの市街地図 (シティマップ)

各施設の名称や細街路、一方通行表示などの詳しい情報を表示します。

→ シティマップの表示は、「機能の設定を変更する」(80P)でON/OFFできます。

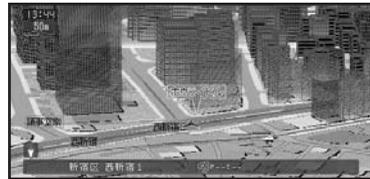


スカイビューでの市街地図 (スカイシティマップ)

代表的なビルなどの建物が立体表示され、自転車マークの手前にある場合は、自転車マークが見えるように透かし表示されます。(ある程度手前に来ると、表示されなくなります。)

10m～25mスケールの場合、ビルの名称が1つ表示されます。このほか10m～50mスケールでは、一方通行表示などの詳しい情報を表示します。

→ スカイシティマップの表示は、「機能の設定を変更する」(80P)でON/OFFできます。



- i**
- 全ての建物が立体表示されるわけではありません。
 - 建物の外見は、実際とは異なる場合があります。
 - スカイシティマップでは、登録した場所に設定した立体ランドマーク(3Dマーク)(62P)は、2つまで表示されます。

地図を左右に回転させる

地図を左右に回転させて、違う方向から地図を見ることができます。

- 1 地図の左側を上に向けたいときはマルチビューコントローラーを左側に倒し、地図の右側を上に向けたいときは右側に倒す

マルチビューコントローラーを倒し続けている間、地図は回転し、方位表示は北方向を示す矢印に変わります。



- ① サイドマップ、ツインビューの右画面を回転することはできません。



- 2 地図の回転を解除したい場合は、**現在地**を押す

地図の回転が解除され、方位表示が矢印からひし形に戻ります。

- ① 地図を回転した場合、地図の向きが固定され、走行しても自動的に回転しなくなります。自動的に回転させたい場合は、地図の回転を解除してください。

end

地図を見る角度を変える

スカイビューで表示中の地図を、見る角度を変えることができます。

- 1 地図を見る角度を深くしたい場合はマルチビューコントローラーを上側に倒し、角度を浅くしたいときは下側に倒す
上側に倒すと、視線を上げて遠くまで見渡せる地図になります。



下側に倒すと、上から見下ろした地図になります。



- ① ツインビューの右画面とドライバーズビュー、ドライバーズビューのウィンドウマップの角度を変えることはできません。
- マルチビューを倒すことにより、ノーマルビューからスカイビュー、またスカイビューからノーマルビューにすることができます。end

地図を左右に回転させる／地図を見る角度を変える

現在地画面の見かたを登録する

地図の表示方法ごとに、**現在地**を押したときの地図画面の縮尺と地図を見る角度を登録しておくことができます（ビューメモリー）。

i 10キーに「ビューを登録する」を割り当ててください。

→「10キーをカスタマイズする」（89P）

1 現在地画面上で、【ビューを登録する】が割り当てられた10キーを押す

現在の地図縮尺と地図を見る角度が登録されます。



以降、現在地画面で**現在地**を押すと、登録した縮尺と角度の地図が表示されます。



- i** ハイウェイモードは登録できません。
- 2D地図では、地図を見る角度は登録できません。
- 地図を左右に回転しているときは、**現在地**を押すと、まず最初に回転が解除されます。もう一度**現在地**を押すと、登録した縮尺と上下の角度になります。
- スクロール画面のときは、現在地画面の縮尺と角度に戻ります。end

高速道路の施設情報を見る

高速道路走行中にハイウェイモードに切り替えると、現在向かっているインターチェンジやサービスエリアの施設情報や、そこまでの距離を確認できます。

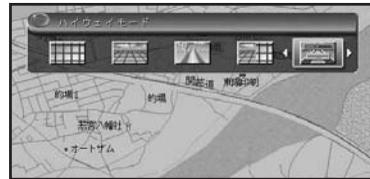
ハイウェイモードでは、車の走行に合わせて、自動的に次の施設情報に切り替わります。また、ジョイスティックを倒すことで、本線上や分岐先の施設情報をあらかじめ見することも可能です。

② 「機能の設定を変更する」（80P）の「自動ハイウェイマップ」で設定を切り替えることにより、高速道路に入ると自動的にハイウェイモードに切り替えることができます。

1 マルチビューコントローラーを押す

ビュー切り替えメニューが表示されます。

2 マルチビューコントローラーを左右に倒して、【ハイウェイモード】を選ぶ



3 マルチビューコントローラーを押す

ハイウェイモードとなり、高速道路の施設情報が表示されます。



i ビュー切り替えメニューが表示されている間（約8秒間）に押してください。

ジョイスティックを上にも倒すと、先の施設情報が表示されます。

現在地を押すと現在地に戻り、現在向かっている施設を表示します。



カーソル

カーソル方向にジョイスティックを倒すと、その先の施設を見ることができます。

➡ ハイウェイモードの自動表示は、「機能の設定を変更する」(80P)で変更できます。

- i**
 - ルートを設定した場合は、ルートの道塗りもされます。
 - 通常の地図表示に戻りたいときは、マルチビューコントローラーで切り替えてください(16P)。
 - ルート設定中に高速道路出口のおよそ1km手前になると、高速出口の案内が表示され自動的に通常の地図表示に戻ります。
 - ジャンクションやインターチェンジなど、高速道路に併設されている施設を通過して高速道路を降りる場合、高速道路を降りるまでハイウェイモードで表示されます。一般道に降りると、通常の地図表示に戻ります。
 - 高速道路施設が近接しているときは、施設表示の自動切り替えが間に合わないことがあります。
 - 次の高速道路施設が近くなると、施設情報で表示される距離が長くなったり短くなったりすることがあります。**end**

ジャンクションの分岐先の情報がほしい

1 ハイウェイモードでジョイスティックを上にも倒し、ジャンクションを選んで**決定**を押す



2 施設情報がほしい分岐先を選んで**決定**を押す



分岐先の施設情報を見ることができます。



i **地図表示**を選んで**決定**を押すと、ジャンクションがある地点の地図を表示します。確認後、**戻る**を押すと、分岐先を選ぶメニュー画面に戻ります。(確認中、スクロールさせるとメニュー画面に戻りません。)**end**

サービスエリアやパーキングエリアで表示される情報

	ガソリンスタンド（各ガソリンスタンドのロゴマークが表示されます。例：出光興産）
	身障者用トイレ
	レストラン
	おみやげ屋
	休憩所
	仮眠所
	案内所
	シャワー
	コインランドリー
	風呂
	ファクシミリ
	郵便ポスト
	キャッシュサービス

i 表示される情報は、8種類までです。9種類以上の情報がある場合は、上記の並んでいる順に表示され、9番目以降は表示されません。

料金表示について

- 高速道路上でルートを設定した場合は、料金は表示されません。
- 料金表示が可能なのは、都市高速、都市間高速、一部の有料道路です。
- 料金表示は、高速道路・都市高速道路・一部有料道路で2001年3月末現在の普通車のものです。

都市高速走行中のハイウェイモード (シティハイウェイマップ)

都市高速では、ドライバーの目線から見たような地図を表示し、わかりにくいランプやジャンクションを看板表示します。ルートを設定したときはルートの道塗りもされます。



i シティハイウェイマップの自動表示は、「機能の設定を変更する」(80P) で変更できます。

VICS情報表示中のハイウェイモード

表示している施設までの距離を4等分し表示します。施設に近づくと1つずつ減ります。この施設までの区間で順調または不明のときは白、渋滞のときは赤、混雑はオレンジで表示します。



i VICS情報を受信している場合のみ表示します。

メニュー操作

メニュー操作の基本

本機の基本的な操作は、メニューから項目を選んで行います。

「ジョイスティックを倒してメニュー内の項目を選び、**決定**を押して決定する」のが操作の基本となります。

1 地図画面上で**メニュー**を押す

スタートメニューが表示されます。
スタートメニューの右側に、現在選択されている項目のサブメニューが表示されます。

2 ジョイスティックを上下に倒してメニュー項目を選び、**決定**を押す

サブメニューの項目が選択できる状態になります。



- ① ジョイスティックを右側に倒しても、サブメニューの項目を選択できる状態になります。
- ② **メニュー**を押すと、地図画面に戻ります。
- ③ **戻る**を押しても、地図画面に戻ります。

3 ジョイスティックを上下に倒して項目を選び、**決定**を押す

選んだ項目を実行する画面が表示されます。



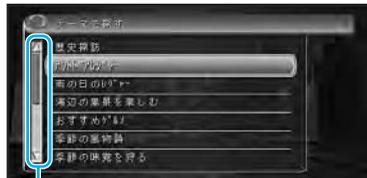
- ① ジョイスティックを左側に倒すと、スタートメニューの項目を選択できる状態に戻ります。
- ② **メニュー**を押すと、地図画面に戻ります。
- ③ **戻る**を押すと、スタートメニューの項目を選択できる状態に戻ります。

end

リスト表示の画面操作

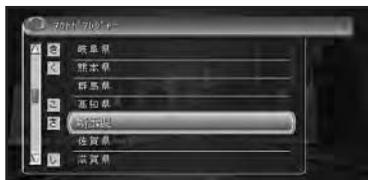
メニュー項目を実行すると、リストなどの画面が表示されることがあります。

全リスト項目が画面に表示しきれない場合は、左横にスクロールバーが表示され、ジョイスティックを上下に倒すことで見えていない項目を表示させることができます。



スクロールバー

- ① リスト項目に文字が入りきれない場合は、入りきる文字まで表示されます。



i 都道府県名、市区町村名、地名などのリストでは、マルチビューコントローラーを上下に倒すと、50音の行(あかさたな...)は[あ]行から[か]行へなどと、リストを行ごとにも送ることができます。その他の項目のリストでは1画面分ずつとばすことができます。

スタートメニュー

地図画面上で  を押すと、スタートメニューが表示されます。

【行き先・場所】

行き先を設定してルート案内を始めたり、場所を探して詳細情報の表示や登録などを行うことができます。



- 名称で探す (31P)
- ジャンルで探す (32P)
- 住所で探す (33P)
- 電話番号で探す (34P)
- 周辺施設を探す (35P)
- テーマで探す (36P)
- 登録地から探す (36P)
- 履歴から探す (36P)

【情報・通信】

ドライブに役立つ各種情報の表示や、携帯電話やインターネットなどを使用することができます。



- VICS情報 (102P)
- FM文字放送 (107P)
- 携帯電話 (169P)
- インターネット (126P)
- ウェザーライブ (110P)
- TV番組表 (114P)
- ドライブガイド (114P)
- ハードウェア情報 (118P)

【編集・設定】

編集や各種設定を行うことができます。



- ルート編集 (51P)
- データ編集 (58P)
- ロゴマーク表示設定 (88P)
- 各種設定 (80P)

ショートカットメニュー

十字カーソル位置または現在地に対して、ルート探索や場所の登録など、利用頻度の高い機能が割り当てられており、その操作をすばやく行うことができます。

現在地画面またはスクロール画面表示中に**決定**を押します。

通常のメニュー操作のステップをいくつか省略して、すばやく簡単に操作できます。



クイックルート探索	(46P)
ここへ行く	(39P)
ここへ立寄る	(55P)
立寄地送り	(55P)
詳細情報を見る	(37P)
ルートを編集する	(51P)
ここを登録する	(57P)
周辺施設を探す	(35P)
地図スクロール	(38P)

i ショートカットメニューは現在地またスクロールなど表示させた状態により、表示されない項目や選択できない項目があります。

ダイレクトキー

リモコンの10キー、**自宅**、**別ルート**、**渋滞**を総称して、「ダイレクトキー」といいます。ダイレクトキーを押すと、割り当てられた機能がワンタッチで動作します。

また、10キーにはお好みの機能を割り当てることもできます。

→ 10キーへの機能の割り当ては、「10キーをカスタマイズする」(89P)で設定できます。

0	電話番号で探す	34P
1	10キーカスタマイズ一覧表示	89P
2	FM文字放送のオンエア連動をON/OFFする	108P
3	次の案内地を見る	49P
4	音声認識話者学習をON/OFFする	80P
5	渋滞オートガイドをON/OFFする	80P
6	その他設定	80P
7	地図表示の設定	80P
8	ルート・案内の設定	80P
9	VICS・FM多重の設定	80P
*変換	ロゴマークをON/OFFする	88P
#/無変	周辺検索マークをON/OFFする	35P
自宅	自宅へのルート探索	56P
別ルート	全ルート再探索	55P
渋滞	渋滞案内	50P

文字の入力操作

文字を入力することにより、場所の名前を登録したり、目的地の検索などを行うことができます。

文字入力は、必要な場合に表示される文字入力用の画面を使って、英字、数字、カタカナ、ひらがな、漢字、記号を入力することができます。ここでは、ジョイスティックと10キー、両方の使いかたを並記して説明します。

1 文字種を切り替える



2 全角・半角を切り替える



3 文字を入力する



4 無変換、変換を行う



5 文字入力を終了する

1 文字種を切り替える

1 ジョイスティックで画面左の**入力切替**を押す

入力切替を押すごとに文字種が以下のように切り替わります。

かな → カナ → 数字
漢字表 ← 記号 ← 英字 ←

切り替わった文字種については、入力パレットをご覧ください。



10キー操作

切替を押す

文字種が切り替わります。end

2 全角・半角を切り替える

カタカナ、英字、数字、記号の全角または半角を選びます。

1 **全/半角**を選んで**決定**を押す

全/半角を押すごとに全角と半角が切り替わります。end

3 文字を入力する

1 ジョイスティックを上下左右に倒して入力したい文字を選び、**決定**を押す



1 文字種を切り替える / 2 全角・半角を切り替える / 3 文字を入力する

10キー操作

入力したい文字が表記された10キーを押して、**[決定]**を押す

キーに表記された文字が入力されます。

(例)「Mark」と英字を入力する場合

“M”	[5] を4回押す
“a”	[1] を1回押す
“r”	[6] を3回押す
“k”	[4] を2回押す
全文字入力後、 [決定] を押す	

(例)「パイオニア」とカタカナを入力する場合

“ハ”	[6] を1回押す
“。”	[0] を6回押す
“イ”	[1] を2回押す。 [決定] を押す（次に入力する“オ”が同じ10キーを使うため、“イ”を確定しておく。）
“オ”	[1] を5回押す
“ニ”	[5] を2回押す
“ア”	[1] を1回押す
全文字入力後、 [決定] を押す	

(例)「とうきょう」とひらがなを入力する場合

“と”	[4] を5回押す
“う”	[1] を3回押す
“き”	[2] を2回押す
“よ”	[8] を6回押す
“う”	[1] を3回押す
全文字入力後、 [決定] を押す	

4 無変換、変換を行う

ひらがなをそのまま入力したり、漢字に変換することができます。

1 ひらがなを入力する場合は**無変換**、漢字を入力する場合は**変換**を選んで**[決定]**を押す

10キー操作

#/無変換を押す

ひらがなが、そのまま入力されます。

***/変換**を押す

ひらがなが、漢字に変換されます。

2 ひらがなを変換する場合は、候補から漢字を選んで**[決定]**を押す
選んだ漢字が入力されます。end

5 文字入力を終了する

i 「名称で探す」(31P)の場合は**入力終了**は表示しません。

1 文字入力を終了する場合は、**入力終了**を選んで**[決定]**を押す

i **[戻る]**を押しても入力内容は記憶されます。



10キー操作

入力した文字が確定された状態（青字または黒字）で**[決定]**を押す end

end

漢字表から入力する

漢字（JIS第二水準）の一覧表から難しい漢字などを入力することができます。

1 ジョイスティックで漢字を選んで**決定**を押す

選んだ漢字が入力されます。



i [◀] [▶] を選んで**決定**を押すと、前の漢字または次の漢字が表示されます。**end**

10キー操作

削除を押す

カーソルの左側の文字が1文字ずつ削除されます。**end**

スペースを空ける

1 ジョイスティックで**スペース**を選んで**決定**を押す



end

誤って入力した文字を削除する

1 マルチビューコントローラーを左右に倒して、削除したい文字の右側にカーソルを移動させる



2 ジョイスティックで**削除**を選んで**決定**を押す

決定を押すごとに、カーソルの左側の文字が1文字ずつ削除されます。必要な分だけ文字を削除して、入力をやり直します。



文字を挿入する

1 マルチビューコントローラーを左右に倒して、文字を挿入したい場所の右側にカーソルを移動させる

カーソルの左側に文字を挿入することができます。



i カーソルは、同じ色で表示されている文字の範囲内で動かすことができます。**end**

漢字表から入力する／誤って入力した文字を削除する／スペースを空ける／文字を挿入する

場所を探す

場所を探すことで、その場所の地図を見たり、行き先に設定するなど、いろいろなことができます。

検索方法の種類

場所を探す方法は、様々な状況に応じて探し出せるようにいろいろな方法が準備されています。

●地図で探す (30P)

地図上で直接探したい場合

●名称で探す (31P)

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設の名称がわかっている場合

●ジャンルで探す (32P)

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設をジャンルで探す場合

●住所で探す (33P)

行き先の住所など、地名がわかっている場合

●電話番号で探す (34P)

行き先の電話番号がわかっている場合

●周辺施設を探す (35P)

ガソリンスタンドやレストランなど、現在地周辺の施設を探す場合

●テーマで探す (36P)

レジャースポットや史跡など、テーマで探す場合

●登録地から探す (36P)

既に地点登録されている場所を探す場合

●履歴から探す (36P)

今まで検索した場所や目的地とした場所を探す場合

●ドライブガイドで探す (36P)

ドライブガイドを使って探す場合

地図で探す

地図上で直接探します。

1 ジョイスティックで地図をスクロールさせて、場所を探す

画面上の十字に交差している地点を探している場所に合わせます。



i 探し終わるまでの時間は、現在地と探した場所までの距離によって異なります。

2 **(決定)**を押す

ショートカットメニューが表示されます。



(←) **ここへ行く** (39P)

ここへ立寄る (55P)

詳細情報を見る (37P)

ここを登録する (57P)

周辺施設を探す (35P)

地図スクロール (38P) **end**

名称で探す

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設の名称で探すことができます。

1 **メニュー** → **行き先・場所** → **名称で探す** を選んで **決定** を押す → 24P

文字の入力画面が表示されます。



2 ジョイスティックで探したい場所の名称を入力する

名称は、ひらがなで10文字まで入力できます。

名称は全部入力しなくても、わかっている部分だけで検索することができます。



→ 文字の入力方法は、「文字の入力操作」(27P)を参照してください。

- ① ひらがな以外の入力はできません。
- 濁音(゜)や半濁音(゜)の入力は不要です。
- 名前による絞り込みの結果、検索対象が1万件以下になると、ジャンルやエリア(都道府県など)での絞り込みも可能になります。
- 部分一致(入力した文字が含まれる場所を検索)では検索対象が多すぎる場合、絞り込みができるまでの間は、自動的に完全一致(入力した文字と完全に一致する場所を検索)での検索を行います。

- 部分一致、完全一致の区別および絞り込まれている件数は、入力した文字の横に表示されます。

3 **候補表示** を選んで **決定** を押す

入力した文字の検索結果の候補がリスト表示されます。



- ① ● **ジャンル** を選んで **決定** を押すと、ジャンルによる絞り込みができます。**候補表示** を選んで **決定** を押すと、ジャンルで絞り込まれたリストが表示されます。さらに、**ジャンル** や **エリア** を絞り込むこともできます。
- 地域がわかっている場合は、**エリア** を選んで **決定** を押します。エリア選択のリストが表示され、地域(都道府県)による絞り込みができます。**候補表示** を選んで **決定** を押すと、エリアで絞り込まれたリストが表示されます。さらに、**ジャンル** や **エリア** を絞り込むこともできます。

4 探している施設を選んで **決定** を押す

画面右側には選んだ施設を中心とした地図が表示されます。



施設付近の地図とメニューが表示されます。



-  **ここへ行く** (39P)
- ここへ立寄る** (55P)
- 詳細情報を見る** (37P)
- ここを登録する** (57P)
- 周辺施設を探す** (35P)
- 地図スクロール** (38P) end

ジャンルで探す

宿泊施設やレジャー施設など、各種施設をジャンルで探すことができます。

検索できるジャンル

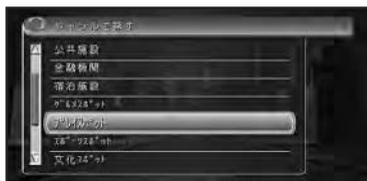
- 交通機関
- 公共施設
- 金融機関
- 宿泊施設
- グルメスポット
- プレイスポット
- スポーツスポット
- 文化スポット
- 自動車
- 小売店
- 病院
- 教育施設
- その他

i 「その他」の峠など、自然を対象とした検索では、周囲に道路がないポイントが表示されることがあります。このような場所までのルートを探索するときは、地図をスクロールして近くの道路の上に目的地を設定してください。周囲に道路がない場所を目的地にすると、ルート探索できないことがあります。

1 **メニュー** → **行き先・場所** → **ジャンルで探す** を選んで **決定** を押す → 24P
 ジャンルのリストが表示されます。



2 探している施設のジャンルを選んで **決定** を押す



3 さらに細かく施設のジャンルを選んで **決定** を押す



- i** ジャンルにより、さらに細かく絞り込むことができます。
- 都道府県名、市区町村名、地名などのリストでは、マルチビューコンローラーを上下に倒すと、50音の行(あかさたな...)は[あ]行から[か]行へなどと、リストを行ごとに送ることができます。その他の項目のリストでは1画面分ずつとばすことができます。

4 探している施設を選んで**決定**を押す

画面右側には、選んだ施設を中心とした地図が表示されています。



施設付近の地図とメニューが表示されます。



-  **ここへ行く** (39P)
- ここへ立寄る** (55P)
- 詳細情報を見る** (37P)
- ここを登録する** (57P)
- 周辺施設を探す** (35P)
- 地図スクロール** (38P)

-  表示された地図が、目的地を中心としたピンポイントの地図ではない場合があります。その場合は、目的地を含む地域を代表する地点の地図が、[該当データが無いため代表地点を表示しました。場所を合わせて決定を押してください。]というメッセージ付きで表示されます。
- 一部の施設で、検索後に表示される位置と、地図上にその施設がある位置が異なることがあります。(例えば、高速道路の上り・下りで場所が大きく異なるサービスエリアなどは、上り・下りの中間点などが検索後の表示の際に使われます。)このような場合でも、ルート探索の際には、走行する道路や進行方向に合わせて、その施設を通る

ルートが探索されます。(検索した施設には、ルート探索時に使われる位置データが、表示用の位置データとは別に含まれています。)したがって、その施設を目的地にしたり、場所登録したりする場合は、表示された位置から地図を一切スクロールせずに次のメニューにお進みください。end

住所で探す

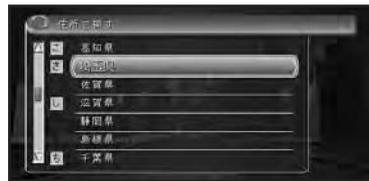
場所を住所で探すことができます。

1 **メニュー** → **行き先・場所** → **住所で探す** を選んで**決定**を押す →24P

都道府県のリストが表示されます。



2 探している場所の都道府県を選んで**決定**を押す



-  都道府県名、市区町村名、地名などのリストでは、マルチビューコントローラーを上下に倒すと、50音の行(あかさたな...)は[あ]行から[か]行へなどと、リストを行ごとに送ることができます。

3 市区町村を選んで**決定**を押す

-  **主要部**を選んで**決定**を押すと、選んだ都道府県の代表地点の地図を表示します。

つづく 

ジャンルで探す / 住所で探す

4 地名（丁目）を選んで**決定**を押す

i **主要部**を選んで**決定**を押すと、選んだ市町村の代表地点の地図を表示します。

5 ジョイスティックで番地を入力する 番地入力画面が表示されます。



i ● 数字の入力方法は、「文字の入力操作」(27P)を参照してください。
● 番地を入力せず、**入力終了**を選ぶと、丁目の代表地点の地図を表示します。

6 **入力終了**を選んで**決定**を押す



ショートカットメニューが表示されます。



- ここへ行く** (39P)
- ここへ立寄る** (55P)
- 詳細情報を見る** (37P)
- ここを登録する** (57P)
- 周辺施設を探す** (35P)
- 地図スクロール** (38P) **end**

電話番号で探す

行き先の電話番号を入力して探すことができます。

1 **メニュー**→**行き先・場所**→**電話番号で探す**を選んで**決定**を押す →24P

電話番号の入力画面が表示されます。



2 ジョイスティックで電話番号を入力する

電話番号を入力すると自動的に検索を始め、電話番号先の地図を表示します。該当する電話番号が無い場合や全桁入力しなかった場合は、局番に該当する役所の地図を表示します。局番が複数の地域にまたがっている場合は、いずれかの役所を表示します。



i 数字の入力方法は、「文字の入力操作」(27P)を参照してください。

- i** ● 市外、市内局番は、必ず入力してください。その他の番号は全部入力しなくても、わかっている部分だけで検索することができます。**入力終了**を選んで**決定**を押すと、その時点で入力された番号を元に検索を始めます。
- ダイヤルQ 2 (0990-〇〇)、携帯電話、短縮ダイヤルは、対象外です。ただし、該当する場所を登録してある場合は、検索することができます。
- 10桁まで入力できます。(090.080.070で始まる電話番号は11桁入力できます。)
- タウンページに登録されているフリーダイヤル(0120-〇〇)は、検索可能です。

3 **決定**を押す

ショートカットメニューが表示されます。



- **ここへ行く** (39P)
- ここへ立寄る** (55P)
- 詳細情報を見る** (37P)
- ここを登録する** (57P)
- 周辺施設を探す** (35P)
- 地図スクロール** (38P) *end*

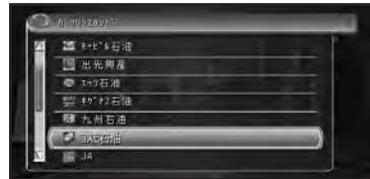
周辺施設を探す

ガソリンスタンドやレストランなど、現在地周辺の施設を探すことができます。

i ショートカットメニューの**周辺施設を探す**からも操作ができます。

1 **メニュー**—**行き先・場所**—**周辺施設を探す**を選んで**決定**を押す →24P**2** 探している施設を選んで**決定**を押す**3** **詳細選択**を選んで**決定**を押す

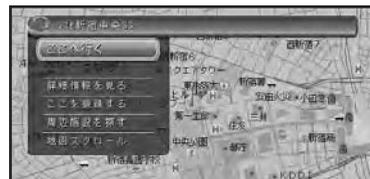
i **すべて**を選べば**詳細選択**内の施設がすべて選ばれます。

4 探している**詳細施設**を選んで**決定**を押す**5** **施設**を選んで**決定**を押す

画面右側には選んだ施設を中心とした地図が表示されています。



施設付近の地図とメニューが表示されます。



i 検索後は地図にロゴマークが表示されます。本機の電源ON/OFF（エンジンのON/OFF）または**#/無効**で消去します。

→ **#/無効**は「10キーをカスタマイズする」(89P)で変更できます。 *end*

テーマで探す

レジャースポットや史跡など、テーマで探すことができます。

検索できるテーマ

- アウトドアレジャー
- 雨の日レジャー
- 海辺の風景を楽しむ
- おすすめグルメ
- 季節の風物詩
- 季節の味覚を狩る
- 全国巡礼めぐり
- ショッピングモールでお買い物
- 大自然の100選スポット
- 日本一を探す
- ミステリースポットで不思議体験
- 夜景と星のきれいな場所
- 歴史探訪

➡ 手順は、「ジャンルで探す」(32P)と同じようにリストから探す流れとなりますので、参照して探してください。

登録地から探す

既に登録されている場所から探すことができます。

➡ 手順は、「ジャンルで探す」(32P)と同じようにリストから探す流れとなりますので、参照して探してください。

履歴から探す

今まで検索した場所や目的地とした場所から探すことができます。

➡ 手順は、「ジャンルで探す」(32P)と同じようにリストから探す流れとなりますので、参照して探してください。

ドライブガイドで探す

ドライブガイドを利用して、行きたい場所の詳細情報を見たり、特定の場所までのルートを探索させることができます。

検索できるドライブエリアの種類

北海道	美瑛・富良野・然別湖・帯広、 摩周湖、根室、釧路ほか
東北	八戸、下北半島、津軽、一関、 山形、仙台ほか
関東	箱根、東京、湘南海岸、鎌倉、 那須、塩原ほか
甲信越	南軽井沢、新潟、奥阿賀、柏崎、 高岡、能登ほか
中部	中部、高山、下呂、郡上八幡、 伊吹山、熱海ほか
関西	大阪、京都、六甲山、奈良、 淡路島ほか
中国	松江・出雲、広島、岡山・倉敷ほか
四国	松山、鳴門、今治、高松ほか
九州	長崎、佐世保、雲仙・天草、 阿蘇、熊本、湯布院ほか

1 **メニュー** - **情報・通信** - **ドライブガイド**
を選んで**決定**を押す →24P
ドライブガイド画面が表示されます。



2 ジョイスティックで探したい項目に合わせて**決定**を押す



➡ 操作方法は、「画面を操作する」(131P)を参照してください。

ⓘ [メニュー] を押すと、現在地または十字カーソル位置の地図画面に戻ります。

3 行きたい地域を選んで**決定**を押す



- ⓘ [BACK] を選んで**決定**を押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- ⓘ [MENU] を選んで**決定**を押すと、手順2の画面に戻ります。

4 手順3と同様な操作で行きたい場所を絞り込む

選択した場所の詳細情報が表示されます。

ⓘ [次ページへ] が表示されている場合は、[次ページへ] を選んで**決定**を押すと、さらに情報画面を表示させることができます。

5 [地図を見る] を選んで**決定**を押す

選択した場所の地図が表示されます。



6 場所を確認して**決定**を押す

画面上に下記のボタンが表示されます。

地図を見る	検索した場所の地図画面が表示される
写真を見る	検索した場所の画像が表示される
コースを設定する	ドライブプランで設定された場所をルート探索する

- ⓘ [地図を見る] で地図画面を表示させた状態で**決定**を押すとショートカットメニューが表示されます。操作方法は「ショートカットメニュー」(26P)を参照してください。
- ⓘ ドライブプランに表示されている道順やルートは実際のルート探索結果と異なることがあります。end

詳細情報を見る

検索した場所の詳細情報を見ることができません。

1 場所を探す →30P

探した場所の地図上にショートカットメニューを表示します。



つづく ➡

2 詳細情報を見る を選んで**決定**を押す



- ① **画像** を選んで**決定**を押すと、その場所に設定された画像が表示されます。詳細情報が1画面に入りきらない場合、**次のページ**を選んで**決定**を押すと、残りの情報を見ることができます。
- **発信** を選んで**決定**を押すと、携帯電話から電話をかけられます。詳しくは、「地図に登録された電話番号にかける」(167P)を参照してください。
- インターネットに接続できる環境にしておくと、詳細情報で表示される**インターネット**を選んで**決定**を押すだけで、その施設に関連するホームページにアクセスできます。
- **地図表示** を選んで**決定**を押すと、詳細情報を表示している地点の地図表示になります。
- 履歴から場所を探した場合 (36P) は**消去**が表示されます。**消去**を選んで**決定**を押すと、履歴より削除されます。end

■**建物のイラストに合わせたときは**シティマップ (19P) やスカイシティマップ (19P) の表示中に、グレー以外の色で表示されている建物のイラストに十字カーソルを合わせてショートカットメニューを表示させ、**詳細情報を見る**を選んで**決定**を押すと、その建物の情報が表示されます。(ドライバーズビューで (17P) ウィンドウマップをOFFにしている場合、建物の情報を見ることはできません。)

スクロール画面にする

メニューより検索した場所から、スクロール画面にすることができます。

1 場所を探す →30P

探した場所の地図上にショートカットメニューを表示します。



2 地図スクロールを選んで**決定**を押す



スクロール画面になります。



end

ルートの設定と案内

行き先までのルートを探させる

行き先を設定すると、現在地から行き先までのルートを探します。

行き先を設定するとルート探索が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

1 場所を探す →30P

探した場所の地図上にショートカットメニューを表示させます。



2 ここへ行くを選んで**決定**を押す

行き先が設定され、ルート探索が開始されます。



ルート探索は、機能設定の「新規ルート探索時の条件」(84P)をもとに、始めに1本のルートを探します。



他のルートより6本のルートから選ぶことができます(42P)。

- i** 出発地、目的地、立寄り地(42P)付近では、道幅5.5m未満の細街路を含めてルート探索し、道塗りを行います(ドアtoドア探索)。
- 以下の場合には、候補ルートは探索できません。機能設定の「新規ルート探索時の条件」(84P)をもとにルートが1本だけ探索されます。
 - ルートの探索開始時に立寄り地指定を行った(42P)
 - 登録道を使用してルート探索を行った(44P)
 - 乗り降りIC指定を行った(43P)
 - **自宅**でルート探索を行った(45P)
 - 音声操作でルート探索を行った(177P)
- 行き先が高速道路付近にある場合などに目的地が有料道路上にあるかどうかを確認する選択画面が表示されることがあります。
 - 一般道路**か**有料道路**を選んで、**決定**を押してください。
- 有料道路のなかには、料金が表示されないものもあります。
- サービスエリアなどの高速道路施設を行き先とした場合に、料金が表示されないことがあります。end

ルート案内開始画面の見かた

探索条件
現在選ばれているルートの探索条件を表示します。

IC表示（インターチェンジ）
利用する高速道路の最初のICと最後のICを表示します。

メニュー表示
1本だけのルート探索では、「他のルート」は選択できません。

ルート表示
現在選ばれているルートを概略表示します。

情報表示
現在選ばれているルートの総距離、所要時間、料金を表示します。

行き先までのルートを探させる

ルート案内開始画面のメニュー

- 案内開始** (46P)
- ルート確認** (41P)
- 他のルート** (42P)
- 詳細ルート設定** (42P)

探索条件

探索条件は、推奨1、推奨2、距離優先と有料標準、有料回避の条件による6種類の組み合わせでルートを探させることができます。

➡ 表示されている探索条件以外のルートを選ぶには、「他のルートを選ぶ」(42P)を参照してください。

学習ルート探索

いつも通る道を自動的に学習して、ルート探索に反映させることができます。

- ➡ 学習ルート探索は、「機能の設定を変更する」(80P)でON/OFFできます。
- i 学習した道が必ず使われるとは限りません。

ルートを確認する

出発地から行き先までのルートの道順を確認することができます。

■ルートプロフィールで確認する

出発地から行き先までの間に通る道路名や区間距離、有料道路を使う場合は、その料金などの情報を表示できます。

- 1 行き先を設定する → 39P
行き先を設定するとルート探索が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。
- 2 ルート案内開始画面のメニューから**ルート確認**を選んで**決定**を押す



- 3 **ルートプロフィール**を選んで**決定**を押す

4 ルートプロフィール情報を確認する

画面左にスクロールバーが表示されている場合は、ジョイスティックを上下に倒すことで、全ての情報を見ることができます。



- 5 確認を終えたら、**戻る**を押す **end**

■ルートスクロールで確認する

出発地から行き先までのルートをなぞるように地図を動かして、設定されたルートを一通り確認することができます。

- 1 行き先を設定する → 39P
行き先を設定するとルート探索が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。
- 2 ルート案内開始画面のメニューから**ルート確認**を選んで**決定**を押す
- 3 **ルートスクロール**を選んで**決定**を押す
- 4 設定されているルートを確認する
先に進む場合はジョイスティックを上、後に戻る場合は下に倒します。



- 5 確認を終えたら、**戻る**を押す

i **決定**を押した場合は、ルート案内が開始されます。 **end**

他のルートを選ぶ

通常のルート探索時は、6本のルートが探索されています。この中から、お好みのルートを選ぶことができます。

i 音声で行き先を設定したり、立寄り地・乗り降りIC・登録道の設定を行った場合は、1本のみのルート探索となり、他のルートを選ぶことはできません。

1 行き先を設定する → 39P

行き先を設定するとルート探索が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

2 ルート案内開始画面のメニューから**他のルート**を選んで**決定**を押す



3 リストから設定したいルートの条件を選んで**決定**を押す

ルートが変更され、ルート案内確認画面に戻ります。



候補	探索条件	
	基準	有料道路
1	推奨1	標準
2	推奨2	標準
3	距離優先	標準
4	推奨1	回避
5	推奨2	回避
6	距離優先	回避

ルートの詳細に設定する

行き先まで行く間に、立ち寄りたい場所や乗り降りしたいICなど、ルートを詳細に設定することができます。

i ルートを詳細に設定すると、1本のみのルート探索となります。**他のルート**は選択できません。

■立ち寄りたい場所を設定する

立ち寄ってから行き先に向かうようにルートを設定することができます。

1 行き先を設定する → 39P

行き先を設定するとルート探索が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

2 ルート案内開始画面のメニューから**詳細ルート設定**を選んで**決定**を押す



3 **立寄り地指定**を選んで**決定**を押す

4 **追加**を選んで**決定**を押す



5 立寄地の探しかたを選んで**決定**を押す



➡ 探しかたの手順は、「場所を探す」(30P)と同様の流れとなりますので、参照して設定してください。

6 立寄地の地点、および地名を確認して**決定**を押す

立寄地指定画面に戻り、立寄地の地名がリスト上に表示されます。

他に立ち寄りたい場所がある場合は、手順4～6の操作を繰り返します。

- ➡ 立寄地は、5ヶ所まで設定できます。ただし、登録道(44P)を使用する場合、登録道の最初と最後が立寄地として扱われるので、設定できる立寄地の数は3ヶ所になります。また、乗り降りICの指定で入口、出口のICを指定した場合も、設定できる立寄地の数は3ヶ所になります。
- 複数の立寄地を指定する場合は、入力した順に立ち寄るルートが探索されます。

7 立寄地を設定し終わったら**探索開始**を選んで**決定**を押す

立寄地を通るルート探索が開始され、ルート案内開始画面に戻ります。



➡ **削除**、**並び替え**を選ぶと、立寄地を編集できます。

→「ルート上の立寄地を編集する」(52P) **end**

■乗り降りIC(インターチェンジ)を指定する

ルート上で有料道路を使う場合は、入口、出口のインターチェンジを指定することができます。

- ➡ 指定されたインターチェンジは、通常の立寄地として追加されます。
- 指定できるインターチェンジは、ルート上の全行程における最初の入口と最後の出口のみです。途中で乗り降りするインターチェンジは変更できません。

1 行き先を設定する → 39P

行き先を設定するとルート探索が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

2 ルート案内開始画面のメニューから**詳細ルート設定**を選んで**決定**を押す

3 **乗降IC指定**を選んで**決定**を押す

4 **入口IC指定**または**出口IC指定**を選んで**決定**を押す



- ➡ **指定解除**を選ぶと、**入口・出口、入口のみ**、**出口のみ**から選択してインターチェンジ指定を解除することができます。

つづく ➡

ルートを詳細に設定する

5 入口または出口となるインターチェンジを選んで**決定**を押す

指定したインターチェンジを通るルート探索が開始され、ルート案内開始画面に戻ります。



- i** ● 乗り降りICは、現在指定されているインターチェンジを含めて前後3つの中から指定できます（JCTは含みません）。
- ジャンクション（JCT）を選ぶと、違う有料道路のインターチェンジリストを表示します。 **end**

■登録道をルートに組み込む

複雑な抜け道やよく使う近道などをあらかじめ登録しておく（58P）、その道路をルートに組み込むことができます。

1 行き先を設定する → 39P

行き先を設定するとルート探索が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

2 ルート案内開始画面のメニューから**詳細ルート設定**を選んで**決定**を押す

3 **登録道指定**を選んで**決定**を押す

- i** 登録道がすでに指定されている場合は、**登録道指定解除**となります。

4 リストから組み込みたい登録道を選んで**決定**を押す



5 選んだ登録道を確認して**決定**を押す

ジョイスティックを上倒すと登録道上を前進し、ジョイスティックを下倒すと登録道上を後退します。

決定を押した後は、指定した登録道を追加したルート探索が開始され、ルート案内開始画面に戻ります。



- i** ● 登録道は1本だけ組み込むことができます。
- 登録道は、すでに指定されている立寄地の後に追加されます。
- 登録道を逆の方向にたどるルートは設定できません。
- 登録道を組み込んだ場合、通常よりもルート探索にかかる時間が長くなります。
- 登録道の走行中には、交通規制や渋滞は考慮されません。
- 登録道の最初と最後が立寄地とされるため、指定できる立寄地の数は3カ所になります。
- 登録道に到達する前にオートリルートが行われた場合、登録道の入り口までのルートが再探索されます。または**別ルート**を押した場合は、登録道の前後を再探索します。
- 登録道を走行中にリルート（オートリルートを含む）すると、登録道を使用しないルートが探索されることがあります。
- 登録道の走行中にリルートすると、探索に時間がかかることがあります。
- 登録道を走行中は渋滞考慮オートリルートは動作しません。 **end**

■出発地を指定する

現在地以外の場所をルートの始点（出発地）に指定して、その場所から行き先までのルートを探させることができます。

1 行き先を設定する → 39P

行き先を設定するとルート探索が開始され、ルート案内開始画面が表示されます。

2 ルート案内開始画面のメニューから「詳細ルート設定」を選んで「決定」を押す

3 「出発地指定」を選んで「決定」を押す

① 出発地がすでに指定されている場合は、「**出発地指定解除**」となります。

4 出発地を探す方法を選んで「決定」を押す



② 探しかたの手順は、「場所を探す」（30P）と同様の流れとなりますので、参照して設定してください。

5 出発地となる地点に十字カーソルを合わせて「決定」を押す

指定した出発地から行き先までのルート探索が開始され、ルート案内開始画面に戻ります。



③ ルート探索時に出発地指定を行った後、出発地指定を解除しても出発地の旗は当初指定した位置のままになりますが、自転車位置からのルート探索になります。end

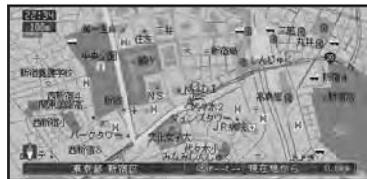
自宅に帰るルートを探させる

前もって自宅の場所を登録してある場合は、簡単に自宅へ帰るルートを探させることができます。

① 自宅が登録されていない場合に「**自宅**」を押すと、自宅の登録モードとなります。

1 地図画面が表示されている状態で「**自宅**」を押す

機能設定の「新規ルート探索時の条件」をもとに、ルート自動的に1本だけ探索します。



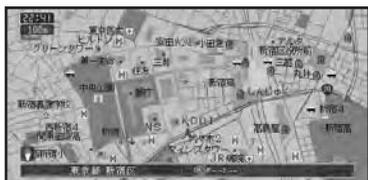
② 案内中のルートがある場合は、自宅までのルートを探してもよいかの確認画面が表示されます。end

ルートを詳細に設定する／自宅に帰るルートを探させる

簡単にルートを探索させる

今まで探したことがある場所に行きたい場合は、簡単な操作でルートを探索させることができます(クイックルート探索)。

- 1 地図画面が表示されている状態で**決定**を押す



スクロール画面では**クイックルート探索**は表示されません。

- 2 ショートカットメニューから**クイックルート探索**を選んで**決定**を押す

検索履歴が50件までリスト上に表示されます。



- 3 行きたい場所を選んで**決定**を押す
画面右側には、選んだ場所を中心とした地図が表示されています。



簡単にルートを探索させる／ルート案内の開始

以降の操作は「行き先までのルートを探索させる」(39P)と同様の流れとなりますので参照してください。end

ルート案内の開始

ルートの設定が終了したら、ルート案内を始めます。

- 1 ルート案内開始画面のメニューから**案内開始**を選んで**決定**を押す

ルート案内開始状態となります。



- 2 設定されたルート上を走行する
走行を始めると自動的にルート案内を開始します。
行き先付近に到着すると、音声案内が流れてルート案内は終了します。

ルートインフォメーション

2つ先までの案内地点の情報が表示されます。



- ルート案内開始画面表示中にパーキングブレーキを解除して走行を始めると、選ばれているルートの案内を開始します。
- ルート案内開始画面から案内を開始した場合は、高速料金案内はルート案内開始画面に表示されるため、音声案内しません。ルート案内開始画面が表示されず案内を開始した場合(1本のみ)は、高速料金を音声案内します。end

■画面表示による誘導・案内

交差点に近づく

交差点の手前300mに近づく、ドライバーズビューとなり、交差点の曲がる方向や目印となる施設が表示されます。



- 交差点案内表示は、「機能の設定を変更する」(80P)で変更できます。

高速道路の入口や出口の料金所に近づく

ETCユニット「ND-ETC1」(別売)を本機に接続している場合は、自動的にETCが利用可能かどうかを判断し、利用可能な場合はその旨の音声案内をした後、ETCゲートの方向を示すレーン案内が表示されます。

ETC利用可能で、レーン情報がある場合は、ETCゲートの方向を示す誘導画面が表示されます。



- i 誘導画面が表示されてから、約10秒経過すると自動的に消えます。(何らかのボタンを押しても、誘導画面は消えます。)

その他の表示例

ETC利用不可能で、レーン情報がある



ETC利用可能だが、レーン情報がない



ETC利用不可能で、レーン情報がない



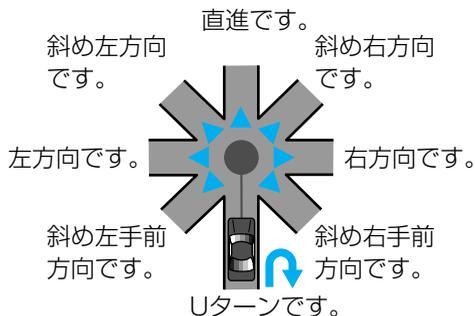
- i
- VICS情報(97P)を受信している場合、到着予想時刻には、VICS情報の内容が反映されます。
 - 方面案内とレーンの情報が表示されないところもあります。
 - 場所によっては、行き先付近や出発地・立寄り地付近まで、ルートが道塗りが行われない場合があります。ルート探索などの仕様については、「ルートに関する注意事項」(219P)を参照してください。
 - 交差点どうしの間が150m以内の複合交差点では、交差点案内が(現在地画面に戻ることなく)連続して表示されます。
 - 場所によっては、交差点案内が表示されないところもあります。
 - 画面をスクロールしている間は、交差点に近づいても交差点案内表示が表示されません。
 - 所要時間案内は、ルートを設定した直後の時間で案内します。本機の電源をOFF(エンジンをOFF)にしている間の時間も積算されますのでご注意ください。
 - ウェザーライブの気象情報を取得など通信でデータのやりとりを行う間は、交差点案内図などの情報は表示されません。また、地図もノーマルビューになります。
- 交差点案内表示を拡大図に変更することができます。
- 「機能の設定を変更する」(80P)
- ルートインフォメーションは、「機能の設定を変更する」(80P)でON/OFFできます。

■音声による誘導・案内

ルート走行中は、ドライビングの状況や車の速度に応じて、音声できめ細かく道案内を行います。

進行方向案内

進行方向（8方向）は、音声で右のように案内されます。



ルート案内

種類	案内例
側道案内	およそ〇〇m先、側道を左方向です。
レーン案内	およそ〇〇m先、右方向です。右折レーンがあります。
方面案内	その先、練馬方面、左方向です。
合流案内	まもなく、合流です。
高速（有料）道路入口・出口案内	およそ〇〇m先、〇〇インターチェンジ、左方向、入口です。
高速（有料）道路料金所案内	およそ〇〇km先、〇〇料金所です。
ETC情報案内	ETCが利用可能です。左側専用レーンにお進みください。

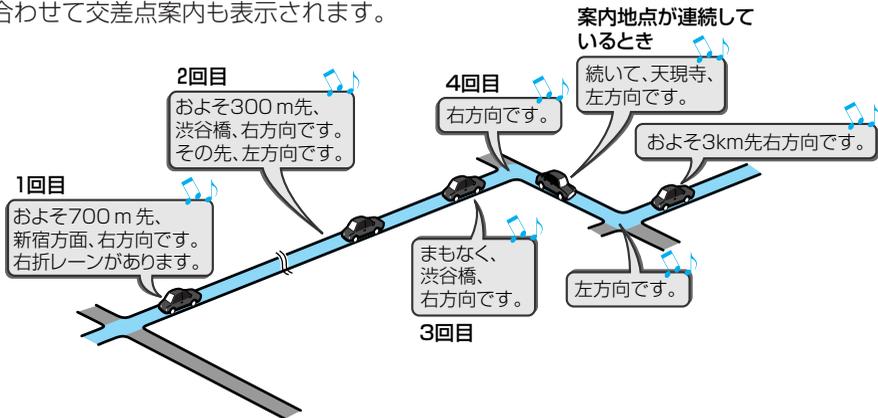
セーフティインフォメーション

種類	案内例
リフレッシュ案内	そろそろ2時間になります。休憩しませんか？
踏切案内	この先、踏切です。ご注意ください。
ライト点灯案内	まもなく、日が暮れます。ライトの確認をしてください。
県境案内	〇〇県に入りました。

- ① 誘導される右左折の方向は、実際の道路の形状とは合わない場合があります。
- セーフティインフォメーションの踏切案内は、走行中の道路の先に踏切がない場合でも近くに踏切があれば案内される場合があります。また、全ての踏切で案内されるわけではありません。
- ETCを利用するためには、本機にETCユニット〔ND-ETC1〕（別売）を接続する必要があります。
- ② セーフティインフォメーションは、「機能の設定を変更する」（80P）でON/OFFします。

一般道路走行時の案内

車の速度に合わせ、交差点の手前で最大4回、音声案内が流れます。また、そのタイミングに合わせて交差点案内も表示されます。



立寄地が近づいたら

立寄地の約500m手前に近づくと、“およそ500m先、立寄地です。”と案内してくれます。

高速道路を走行しているときは

インターチェンジ出口やジャンクションの手前になると、交差点案内が表示されます。高速道路を走行している場合には、出口の料金所で料金とこれから進む方向を案内してくれます。

- ① 料金案内で案内されるのは、高速道路に入る前にルートを設定した場合の、入口から出口までの料金です。高速道路に入ってからルートを設定した場合は、料金案内が実際と異なったり、料金が案内されないことがあります。
- ② 料金案内は、高速道路・都市高速道路で2001年3月末現在の普通車のもので、正しくは、料金所窓口で確認してください。

音声案内を聞き逃した場合

③ を押し、次の案内地点の音声案内を聞くことができ、また、次の案内地点の地図が表示されます。(案内地点に交差点拡大図がある場合は、拡大図も表示します。)

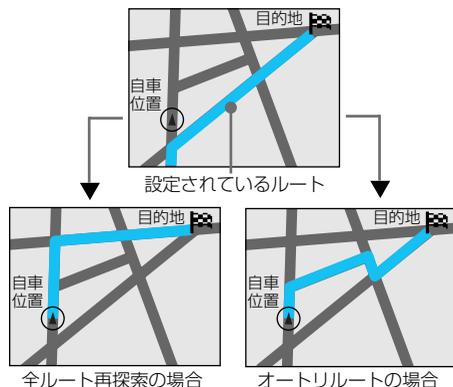
- ④ 押すボタンは「10キーをカスタマイズする」(89P)で変更できます。

■ルートから外れてしまった場合

自動的にルートを再設定させる

間違って案内中のルートから外れてしまった場合、状況に合わせて自動的にルートを設定し直すこと(再探索)ができます(オートリルート)。

購入した直後の状態では、ルートから外れると、自動的にルートに復帰するための探索が行われます。また、現在地から行き先までのルートを新たに探索し直すこともできます(全ルート再探索)。



渋滞を自動的に避ける (渋滞考慮オートリルート)

VICS情報の渋滞や規制情報をもとに自動的に渋滞などを避けるルートを再探索することができます(渋滞考慮オートリルート)。

- i** • ビーコン受信機(付属、または別売の「ND-B4」)を接続している場合は、ビーコンおよびFM多重情報による渋滞を考慮します。ビーコン受信機が接続されていない場合は、FM多重放送による規制情報のみ考慮します。
- VICS情報が取得できないときなど、渋滞考慮オートリルートが行われなことがあります。
- 渋滞考慮オートリルートは、「機能の設定を変更する」(80P)でON/OFFできます。

VICS情報を考慮したルート探索 (渋滞考慮ルート探索)

VICS情報の渋滞や規制情報をもとに渋滞や規制を考慮したルート探索を行うことができます(渋滞考慮ルート探索)。

- i** • ビーコン受信機(付属、または別売の「ND-B4」)を接続している場合は、ビーコンおよびFM多重情報による渋滞を考慮します。ビーコン受信機が接続されていない場合は、FM多重放送による規制情報のみ考慮します。
- VICS情報が取得できないときなど、渋滞考慮ルート探索が行われなことがあります。
- 渋滞考慮ルート探索は、「機能の設定を変更する」(80P)でON/OFFできます。

回避エリアを考慮したルート探索

回避エリアを登録すると、その場所をなるべく通らないようにルートを探索します。

- 回避エリアの登録は、「回避したい場所を登録する」(59P)を参照してください。
- 回避エリアのルートへの考慮は、「機能の設定を変更する」(80P)でON/OFFできます。

案内中のルートを確認する

ルート案内中のルートをプロフィール情報や地図上で確認することができます。

- i** ショートカットメニューの**ルートを編集する**からも操作ができます。

■ルートプロフィールで確認する

出発地から行き先までの間に通る道路名や区間距離、有料道路を使う場合は、その料金などの情報を表示できます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **ルート編集** を選んで**決定**を押す →24P



- 2 **ルート確認** を選んで**決定**を押す



- 3 **ルートプロフィール** を選んで**決定**を押す

つづく **→**

渋滞を自動的に避ける / VICS情報を考慮したルート探索 / 回避エリアを考慮したルート探索 / 案内中のルートを確認する

- ④ 以降の操作は「ルートプロフィールで確認する」(41P)と同様の流れとなりますので参照してください。end

■ルートスクロールで確認する

出発地から行き先までのルートをなぞるように地図を動かして、設定されたルートを一通り確認することができます。

- 1 **メニュー** → **編集・設定** → **ルート編集** を選んで**決定**を押す →24P

- 2 **ルート確認** を選んで**決定**を押す

- 3 **ルートスクロール** を選んで**決定**を押す

- ④ 以降の操作は「ルートスクロールで確認する」(41P)と同様の流れとなりますので参照してください。end

条件を変えてルートを設定し直す

設定されているルートを、探索条件を変えて再探索させることができます(ルート再探索)。

- ① ショートカットメニューの**ルートを編集する**からも操作ができます。

- 1 **メニュー** → **編集・設定** → **ルート編集** を選んで**決定**を押す →24P

- 2 **ルート再探索** を選んで**決定**を押す



- 3 **メニュー**から設定したい探索条件を選んで**決定**を押す

新しい探索条件により、ルート探索が開始されます。



- ① ルート上を走行中でも、再探索を行うことができます。ただし、現状と同じルートが設定される場合があります。
- すでに通過した立寄地は、ルートの再設定を行っても考慮されません。end

ルート上の立寄地を編集する

急に立ち寄っていきたい場所ができた場合や立寄地を削除したい場合など、立寄地を編集してルートを設定し直すことができます。

- ① ショートカットメニューの**ルートを編集する**からも操作ができます。

立ち寄りしたい場所を追加する

急に立ち寄っていきたい場所ができた場合など、立寄地を追加してルートを設定し直すことができます。

- 1 **メニュー** → **編集・設定** → **ルート編集** を選んで**決定**を押す →24P

- 2 **詳細ルート設定** を選んで**決定**を押す



3 立寄地指定を選んで**決定**を押す



➡ 以降の操作は「立ち寄りたい場所を設定する」(42P)と同様の流れとなりますので参照してください。end

■立寄地を並び替える

立寄地を出発地からの距離順や好きなように並び替えて、ルートを設定し直すことができます。

1 **メニュー**—**編集・設定**—**ルート編集**を選んで**決定**を押す →24P

2 **詳細ルート設定**を選んで**決定**を押す

3 **立寄地指定**を選んで**決定**を押す

4 **並び替え**を選んで**決定**を押す



5 メニューから設定方法を選んで**決定**を押す

オート	出発地からの距離順になるように自動的に並び替える
マニュアル	立ち寄る順番を指定する



6 マニュアルを選んだ場合は、立ち寄る順に選んで**決定**を押す

7 すべて指定し終わったら**決定**を押す 立寄地指定画面に戻り、並び替えられた立寄地の地名がリスト上に表示されます。



8 **探索開始**を選んで**決定**を押す

- 登録道または乗り降りICを指定している場合は、**オート**は選択できません。
- 登録道の始点と終点の間に立寄地を追加することはできません。end

■立寄地を削除する

立寄地に寄るのをやめたい場合など、立寄地を削除してルートを設定し直すことができます。

1 **メニュー**—**編集・設定**—**ルート編集**を選んで**決定**を押す →24P

2 **詳細ルート設定**を選んで**決定**を押す

3 **立寄地指定**を選んで**決定**を押す

4 **削除**を選んで**決定**を押す



つづく >>

ルート上の立寄地を編集する

- 5** 削除したい場所を選んで**決定**を押す
選んだ場所の地図が表示されます。



- 6** 削除する場所を地図上で確認して**決定**を押す
立寄地指定画面に戻り、選んだ場所を削除した立寄地のリストが表示されます。



- i** 登録道の始点または終点を削除すると、始点と終点の両方が削除されます。 **end**

ルート上に乗り降りIC（インターチェンジ）を指定する

ルート上で有料道路を使う場合は、入口、出口のインターチェンジを指定することができます。

- i** ・ショートカットメニューの**ルートを編集する**からも操作ができます。
 ・指定されたインターチェンジは、通常の立寄地として追加されます。
 ・指定できるインターチェンジは、ルート上の全行程における最初の入口と最後の出口のみです。途中で乗り降りするインターチェンジは変更できません。

- メニュー** - **編集・設定** - **ルート編集** を選んで**決定**を押す →24P
- 詳細ルート設定** を選んで**決定**を押す
- 乗降IC指定** を選んで**決定**を押す

- i** 以降の操作は「乗り降りIC（インターチェンジ）を指定する」（43P）と同様の流れとなりますので参照してください。 **end**

ルート上に登録道を組み込む

複雑な抜け道やよく使う近道などをあらかじめ登録しておき（58P）、その道路をルートに組み込むことができます。

- i** ショートカットメニューの**ルートを編集する**からも操作ができます。

- メニュー** - **編集・設定** - **ルート編集** を選んで**決定**を押す →24P
- 詳細ルート設定** を選んで**決定**を押す
- 登録道指定** を選んで**決定**を押す

- i** 以降の操作は「登録道をルートに組み込む」（44P）と同様の流れとなりますので参照してください。 **end**

ルート案内を中止する

案内中のルートが不要になった場合は、ルートを消去してルート案内を中止することができます。

- i** ショートカットメニューの**ルートを編集する**からも操作ができます。

- メニュー** - **編集・設定** - **ルート編集** を選んで**決定**を押す →24P
- ルート消去** を選んで**決定**を押す



3 確認メッセージが表示されるので、**決定**を押す

案内中のルートが消去して地図画面に戻ります。**end**

現在走行しているルートとは別のルート

現在走行しているルートとは異なるルートを再探索させることができます。探索は次の立寄地、または行き先までのルートを探索し直します（全ルート再探索）。

1 ルート案内中に**別ルート**を押す

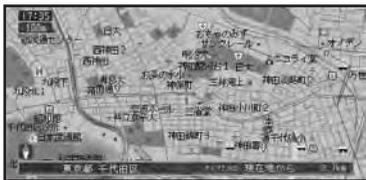
次の立寄地、または行き先までの全ルートを自動的に1本だけ探索します。

i 自転車マークが道路上にないと機能しません。**end**

ルートに立寄地を追加する

ルート案内中、ガソリンスタンドに行きたいなど、急にどこかに立ち寄る必要ができた場合は、案内中のルートにショートカットメニューから簡単に立寄地を追加して、ルートを設定し直すことができます。立寄地は、既に設定されているものも含めて全部で5カ所まで追加できます。

1 立寄地を探す→30P



i ガソリンスタンドなどを探したい場合は、現在地で**決定**を押して、**周辺施設を探す**を選んで探してください。

2 ショートカットメニューから**ここへ立寄る**を選んで**決定**を押す

立寄地が設定されて、自動的に立寄地を通過するルートが設定されます。



end

ルート上の立寄地をとばす

ルート案内中、次の立寄地を飛ばしてルートを設定し直すことができます。

1 ルート案内中に**決定**を押す

ショートカットメニューが表示されます。

2 ショートカットメニューから**立寄地送り**を選んで**決定**を押す

次の立寄地を通過したことにして、自動的に現在地から行き先または次の立寄地を含んだ行き先までのルートが設定されます。



i スクロール画面からショートカットメニューを表示させると、**ここへ立寄る**になります。**end**

ルート案内を中止する／現在走行しているルートとは別のルート／ルートに立寄地を追加する／ルート上の立寄地をとばす

自宅や友人宅など、覚えておきたい場所を登録しておくことでルート設定などのナビゲーション機能を有効に活用することができます。

登録は、最大200ヶ所までできます(自宅は含みません)。

- i** • 登録地が200ヶ所を超えると登録できなくなります。新たに登録したい場合は、登録地のリスト上から不要な場所を消してください(67P)。
 - 登録時には、自動的にその場所の名称を登録します。施設名や周辺の地域などの代表地名が特にない所では、登録した時刻が名前になります。
 - 登録すると、地図上には虫ピンのマークが付きます。
- 自動的に付けられた名前やマークは変更することができます。「登録地の編集」(60P)を参照してください。

自宅を登録する

本機に自宅の場所を登録しておくことで、ドライブ先から自宅へ帰るときなど、簡単な操作でルートを設定できるようになります。

1 地図上で自宅の位置を合わせる

地図上で自宅の位置を合わせてください。ジョイスティックを倒して十字カーソルを自宅位置に合わせてます。

2 **自宅**を押す



→ 「場所を探す」(30P)を参照して場所を探してください。

3 **決定**を押す

十字カーソルを合わせた地点を自宅として登録します。

- i** • 自宅が登録された後に**自宅**を押すと、自宅までのルート探索が始まります。
- 自宅登録の操作を行うと、「自宅」という名前と「じたく」というよみが自動的に入力されます(本機は、**自宅**で登録された場所を自宅として認識します)。
- 自宅登録した場所には、自宅マークが設定されます。
- 自宅ルート探索時は、**自宅**で登録された登録地が対象となります。
- **登録地編集**で、通常の登録地として登録した地点を自宅に変更することができます。「自宅に変更する」(67P)

→ 自宅の場所を変更したい場合は、「登録地の編集」(60P)を参照してください。 **end**

現在地を登録する

現在地を覚えておきたい場合など、登録しておくことができます。

- 1 現在地の地図画面が表示されている状態で**決定**を押す



- 2 ショートカットメニューから**ここを登録する**を選んで**決定**を押す登録内容を表示します。



- 3 **メニュー**を押す
現在地が登録され、地図画面に戻ります。



- 自動的に付けられた名前など変更することができます。「登録地の編集」(60P)を参照してください。end

探した場所を登録する

気に入ったレストランや友人宅など、覚えておきたい場所を登録することができます。

- 1 場所を探す 30P
探した場所の地図上にショートカットメニューを表示させます。



- 2 **ここを登録する**を選んで**決定**を押す登録内容を表示します。



- 3 **メニュー**を押す
探した場所が登録され、地図画面に戻ります。



- 自動的に付けられた名前など変更することができます。「登録地の編集」(60P)を参照してください。end

現在地を登録する / 探した場所を登録する

その他の登録

通りたい道路を登録する

自分の好きな道などを登録しておくことができます。

これにより、ルートを設定するときにその道を通るように指定することができます。

登録は、5本までできます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで **決定** を押す 24P



- 2 **登録道編集** を選んで **決定** を押す



- 3 **新規登録** を選んで **決定** を押す
登録道の指定画面が表示されます。

- 4 地図をスクロールして、登録したい道路上に十字カーソルを合わせて **決定** を押す
選ばれている道路は紫色に表示されます。



- i** 十字カーソルが高速道路付近にある場合などに、選んだ道路が有料道路上にあるかどうかを確認する選択画面が表示されることがあります。**一般道路**が**有料道路**を選んで**決定**を押してください。

- 5 ジョイスティックを倒して、通る道を指定していく

道路は交差点ごとに区切られています。ジョイスティックで道路を進みたい順番にひとつずつ選んでいきます。すでに指定された道が黄色に表示されます。

ジョイスティックの操作方法

上に倒す	前進する
下に倒す	後退する
右に倒す	交差点で候補の道を選択する
左に倒す	交差点で候補の道を選択する

- 6 登録したい道路を指定したら **決定** を押す
最初に指定した道路付近の地名が表示され、登録されます。



- 自動的に付けられた名前は変更することができます。「登録道を編集する」(73P)を参照してください。
- i** 道路は交差点から交差点までを1本として分けられています。登録道には、一度に300本までを指定できます。
- 場合によっては、300本まで指定できないことがあります。
 - 一方通行の道路で、逆方向の指定や右左折禁止など交通規則に反した指定はできません。
 - 登録道の走行中には、時間規制や渋滞は考慮されません。end

回避したい場所を登録する

工事中や、いつも渋滞している場所など、通りたくない場所がある場合は、前もってその場所を登録しておくことができます。これにより、ルートを設定するときに登録した場所を避けるように探索させることができます。

登録は、5ヶ所までできます。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで**決定**を押す 24P

2 **回避エリア編集** を選んで**決定**を押す



3 **新規登録** を選んで**決定**を押す
回避エリアを探す方法を指定する画面が表示されます。

4 回避エリアの探しかたを選んで**決定**を押す



➡ 探しかたの手順は「場所を探す」(30P)と同様の流れとなりますので、参照して設定してください。

5 回避エリアの地点および地名を確認して**決定**を押す

6 ジョイスティックとスケールコントローラーで、場所とスケールを合わせて**決定**を押す

スケールコントローラーで縮尺を変えることにより指定範囲が変化します。地図中央付近の地名などが、回避エリアの名称として登録されます。



➡ 自動的に付けられた名前は変更することができます。「回避エリアを編集する」(75P)を参照してください。

- i 最大800m四方を回避エリアとして登録できます。
- 機能設定の回避エリアがONの場合、地図画面上回避エリアは網掛け表示されます。
- ルート探索時に他に適切な道路の候補がない場合、回避エリアを通るルートが探索されることがあります。end

回避したい場所を登録する

登録地の編集

登録された登録地の名称を変えたり、消去したりすることができます。

② 新規登録する場合は、「地点の登録」(56P)を参照してください。

登録地の名称を変更する

登録時に自動的に付けられた名称を変更することができます。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで**決定**を押す 24P

2 **登録地編集** を選んで**決定**を押す

3 **内容変更** を選んで**決定**を押す
登録地点のリストが表示されます。

4 名称を変更したい地点を選んで**決定**を押す
選んだ地点の登録内容が表示されます。



- ① グループ名を選んだ場合は、さらにグループ内の登録地点リストが表示されます。
- ② データのないグループは表示されません。

5 **名称** を選んで**決定**を押す



6 ジョイスティックで変更したい名称を入力する



② 文字の入力方法は、「文字の入力操作」(27P)を参照してください。

① 入力できる文字数は全角で20文字(半角で40文字)までです。

7 **入力終了** を選んで**決定**を押す
変更した登録地の名称が保存され、登録内容表示画面に戻ります。

① **戻る** を押して、入力を終了することもできます。

② 名称が入力されていない場合は**入力終了**は選べません。

8 **メニュー** を押す

地図画面に戻ります。

① 名称が入力されていないとき**現在地**、**メニュー**を押すと、名称変更前の状態に戻ります。end

登録地のよみを変更する

登録地の名称のよみを設定しておく、音声操作の際にそのよみで登録地を呼び出せるようになります。

- ➡ 手順は、「登録地の名称を変更する」(60P)とほぼ同様な流れとなりますので、参照して設定してください。
- i 全角で20文字まで登録できます。
- よみは、音声操作で呼び出すために使用します。音声操作を行わない場合、よみは不要です。
- 「ん」「っ」など日本語として発声できないよみは付けないください。
- 「げんざいち」など、音声認識語(186P)と同じよみは付けないください。誤動作の原因になります。

登録地の電話番号を変更する

電話番号を設定しておく、電話番号からその場所を検索できるようになります。また、携帯電話を接続していれば、簡単にその場所に電話をかけられます。

- ➡ 手順は「登録地の名称を変更する」(60P)とほぼ同様な流れとなりますので、参照して設定してください。
- i ジャンル検索などで呼び出した施設などをそのまま登録する場合、その施設に電話番号のデータがあれば、自動的にその番号が登録されます。

登録地のマークを変更する

地図上に表示される登録地のマークを変更することができます。

2Dマークを変更する

- 1  - **編集・設定** - **データ編集** を選んで **決定** を押す 24P
 - 2 **登録地編集** を選んで **決定** を押す
 - 3 **内容変更** を選んで **決定** を押す
登録地点のリストが表示されます。
 - 4 マークを変更したい地点を選んで **決定** を押す
選んだ地点の登録内容が表示されます。
- i
 - ・グループ名を選んだ場合は、さらにグループ内の登録地点リストが表示されます。
 - ・データのないグループは表示されません。

- 5 **マーク** を選んで **決定** を押す



- 6 **2Dマーク** を選んで **決定** を押す

つづく >>

- 7 ジョイスティックで変更したいマークを選んで**決定**を押す
変更した登録地のマークが保存され、登録内容表示画面に戻ります。



- 8 **メニュー**を押す
地図画面に戻ります。 **end**

3Dマークを変更する

3Dマークは、スカイビューなどの3D地図で縮尺を200m以下にした場合に、地図上に表示できるマークです。

- i** • 3Dマークを設定していないときは、2D地図と同じマークで表示されます。
• 500m以上の3Dマークを表示しないスケールでは2Dの同じマークを表示します。
• 3Dマークを狭いエリアに数多く登録すると、3D地図表示でのスクロールなどの反応が遅くなります。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **登録地編集** を選んで**決定**を押す
- 3 **内容変更** を選んで**決定**を押す
登録地点のリストが表示されます。
- 4 マークを変更したい地点を選んで**決定**を押す
i • グループ名を選んだ場合は、さらにグループ内の登録地点リストが表示されます。
• データのないグループは表示されません。

- 5 **マーク** を選んで**決定**を押す

- 6 **3Dマーク** を選んで**決定**を押す

- 7 ジョイスティックで変更したいマークを選んで**決定**を押す
変更した登録地のマークが保存され、地図画面が表示されます。



- 8 スケールコントローラーとジョイスティックで、3Dマークの大きさと向きを設定して**決定**を押す
変更した登録地のマークの大きさと向きが保存され、登録内容表示画面に戻ります。

スケールコントローラー	3Dマークの大きさを変更する (5段階に変更することができます。)
ジョイスティック	3Dマークの向きを変更する
マルチビューコントローラー	地図を回転する



- i** 縮尺は、100m表示となります。

- 9 **メニュー**を押す
地図画面に戻ります。 **end**

登録地の画像を変更する

画像を設定しておく、自車マークが登録した場所に近づいたときにその画像を表示させることができます。

また、デジタルカメラなどで撮影した画像を設定することもできます（デジカメリンク）。

- i** • デジタルカメラなどで撮影した画像を設定するには、ナビゲーション本体に画像が保存されているPCカードをセットしてください。
- 対応している画像形式は、デジタルカメラの一般のjpeg形式の画像のみです。
- ファイル名は、フォルダ名+ファイル名+.jpgが255byte以内（半角を1文字で1byte、全角を1文字で2byte）のファイルのみがナビゲーションのメニュー内の画像リストに表示されます。
- ハードディスクに収録されているものとPCカード内の画像ファイル数の合計が200個を超えると、PCカード内の画像ファイルがリスト表示されない場合があります。その場合は、ハードディスクに収録されているものとPCカード内の画像ファイル数の合計が200個以内になるように、PCカード内の画像ファイル数を減らしてください。
- PCカード内には2階層までのフォルダ（ディレクトリ）を認識できます。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで**決定**を押す 24P

2 **登録地編集** を選んで**決定**を押す

3 **内容変更** を選んで**決定**を押す
登録地点のリストが表示されます。

4 画像を変更したい地点を選んで**決定**を押す
選んだ地点の登録内容が表示されます。

- i** • グループ名を選んだ場合は、さらにグループ内の登録地点リストが表示されます。
- データのないグループは表示されません。

5 **他の内容** を選んで**決定**を押す



6 **画像** を選んで**決定**を押す

7 変更したい画像を選んで**決定**を押す
選ばれている画像は画面上に表示され、確認することができます。

選んで**決定**を押すと、変更内容が保存され[他の内容]メニュー画面に戻ります。



- i** PCカードをセットしている場合は、PCカード内のファイルもリスト上に表示されます。

8 **メニュー**を押す

地図画面に戻ります。

! 画像を設定（または変更）する操作を行った直後は、本機の電源を切ったり（エンジンをOFFにしたり）、PCカードを抜かないでください。登録にエラーが発生したり、PCカードのデータが壊れることがあります。

i ハードディスクの容量が足りないときは、保存できなかったことがメッセージ表示されます。 **end**

画像表示のされかた

- 画像を設定した登録地が、自転車マークから500m未満になると画像が表示されます。
- 登録地が500m未満に複数ある場合は、最も近い場所の画像が表示されます。約20秒経過したら次に近い場所の画像が表示されます。
- 距離が500m以上になったとき、または**戻る**を押すと、画像が消えます。
- 画像表示よりも、ETC、ルート、VICsの割込表示が優先されます。
- 一度画像の表示が終わると、30分経過するか、本機の電源をON/OFF（エンジンをON/OFF）しないと画像は表示されません。

登録地の効果音を変更する

効果音を設定しておく、登録した場所に自転車マークが近づいたときに効果音が鳴ります。注意を要する場所に設定しておく、便利です。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで**決定**を押す 24P

2 **登録地編集** を選んで**決定**を押す

3 **内容変更** を選んで**決定**を押す
登録地点のリストが表示されます。

4 効果音を変更したい地点を選んで**決定**を押す

選んだ地点の登録内容が表示されます。

- i** • グループ名を選んだ場合は、さらにグループ内の登録地点リストが表示されます。
• データのないグループは表示されません。

5 **他の内容** を選んで**決定**を押す

6 **効果音** を選んで**決定**を押す

7 変更したい効果音を選んで**決定**を押す
選ばれている画像は画面上に表示され、確認することができます。



8 **設定** を選んで **決定** を押す

変更した登録地の効果音が保存され、[他
の内容] メニュー画面に戻ります。



i **確認** を選んで **決定** を押すと、選んだ
効果音を試聴することができます。

9 **メニュー** を押す

地図画面に戻ります。end

効果音の鳴りかた

- 効果音を設定した登録地が、自車マークから500m未満になると効果音が鳴ります。
- 登録地が500m未満に複数ある場合は、最も近い場所の効果音が鳴ります。約20秒したら次の近い場所の効果音が鳴ります。
- 効果音が鳴っているときに **戻る** を押すと、効果音が止まります。
- 効果音よりも、ETC、ルート、VICSの音声案内が優先されます。
- 一度効果音が鳴ると、30分経過するか、本機の電源をON/OFF（エンジンをON/OFF）しないと同一場所の効果音は鳴りません。

登録地の探索条件を変更する

登録した場所を行き先（または立寄地）にした場合、ここで設定した条件でその場所までのルートが探索されます。ルート設定時に探索条件を毎回設定する手間が省けます。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで **決定** を押す 24P

2 **登録地編集** を選んで **決定** を押す

3 **内容変更** を選んで **決定** を押す
登録地点のリストが表示されます。

4 探索条件を変更したい地点を選んで **決定** を押す
選んだ地点の登録内容が表示されます。

- i**
- グループ名を選んだ場合は、さらにグループ内の登録地点リストが表示されます。
 - データのないグループは表示されません。

5 **他の内容** を選んで **決定** を押す

6 **探索条件** を選んで **決定** を押す

7 変更したい条件項目を選んで **決定** を押す



探索基準	推奨/有料標準、 距離優先/有料標準、 推奨/有料回避、 距離優先/有料回避
フェリー航路	標準/優先/回避
設定なし	

登録地の効果音を変更する / 登録地の探索条件を変更する

8 **戻る**を押す

変更した登録地の探索条件が保存され、
[他の内容]メニュー画面に戻ります。

9 **メニュー**を押す

地図画面に戻ります。end

登録地をグループに振り分ける

登録地をグループに振り分けることができます。これにより、仕事用や遊び用などのように登録地をグループ別に管理することができます。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで **決定** を押す 24P2 **登録地編集** を選んで **決定** を押す3 **内容変更** を選んで **決定** を押す
登録地点のリストが表示されます。4 グループに振り分けたい地点を選んで **決定** を押す

選んだ地点の登録内容が表示されます。

- i** グループ名を選んだ場合は、さらにグループ内の登録地点リストが表示されます。
- データの無いグループは表示されません。

5 **他の内容** を選んで **決定** を押す6 **グループ** を選んで **決定** を押す7 振り分けたいグループ名を選んで **決定** を押す

グループに振り分けた登録地が保存され、
[他の内容]メニュー画面に戻ります。



- i** 購入直後は、グループ名が[グループ01]～[グループ10]になっています。グループ名は変更できません。

「登録地のグループ名称を変更する」(68P)

- i** グループ分けしないときは、[グループなし]にしてください。

8 **メニュー**を押す

地図画面に戻ります。end

登録地の位置を変更する

登録地の位置を変更することができます。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで **決定** を押す 24P2 **登録地編集** を選んで **決定** を押す3 **内容変更** を選んで **決定** を押す
登録地点のリストが表示されます。4 位置を変更したい地点を選んで **決定** を押す

選んだ地点の登録内容が表示されます。

5 **他の内容** を選んで **決定** を押す6 **位置** を選んで **決定** を押す

- 7 ジョイスティックで移動先に十字カーソルを合わせて**決定**を押す
変更した登録地の位置が保存され、[他の内容]メニュー画面に戻ります。



- 8 **メニュー**を押す
地図画面に戻ります。end

自宅に変更する

登録地を自宅に変更することができます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **登録地編集** を選んで**決定**を押す
- 3 **内容変更** を選んで**決定**を押す
登録地点のリストが表示されます。
- 4 自宅に変更したい地点を選んで**決定**を押す
- 5 **他の内容** を選んで**決定**を押す
- 6 **自宅登録** を選んで**決定**を押す
- 7 **メニュー**を押す
地図画面に戻ります。end

登録地を消去する

登録地を消去することができます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **登録地編集** を選んで**決定**を押す
- 3 **消去** を選んで**決定**を押す
登録地点のグループリストが表示されます。



- 4 **データ選択** を選ぶ



- i** **全データ** を選んで**決定**を押すと、全てのグループと登録地を消去することができます。

つづく >>

登録地の位置を変更する / 自宅に変更する / 登録地を消去する

- 5 グループを選んで**決定**を押す
選んだグループの登録地点リストが表示されます。



- i** ・グループに振り分けられていない登録地を削除したい場合は、**グループなし**を選んでください。
- ・データの無いグループは表示されません。
 - ・登録地が1つもグループ分けされていない場合は、手順6に進みます。
 - ・自宅は**グループなし**に振り分けられています。

- 6 削除したい登録地を選んで**決定**を押す
選んだ登録地には、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。
全選択を選ぶと、全てを選びます。



- 7 **メニュー**を押す
確認画面が表示されます。



- 8 **決定**を押す
登録地が消去され、地図画面に戻ります。

end

登録地のグループ名称を変更する

登録地のグループ名称を変更することができます。

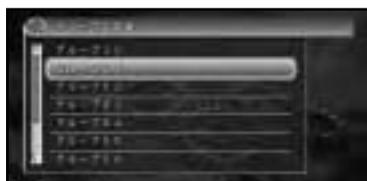
- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで**決定**を押す 24P

- 2 **登録地編集**を選んで**決定**を押す

- 3 **グループ名変更**を選んで**決定**を押す
登録地点のグループリストが表示されます。



- 4 名称を変更したいグループを選んで**決定**を押す



5 ジョイスティックで変更したい名称を入力する



- ④ 文字の入力方法は、「文字の入力操作」(27P)を参照してください。
- ① 入力できる文字数は全角で20文字(半角で40文字)までです。
- 「グループなし」は名称を変更することはできません。

6 入力終了を選んで決定を押す

変更したグループ名称が保存され、グループリスト画面に戻ります。

- ① 戻るを押して、入力を終了することもできます。
- 名称が入力されていない場合は**入力終了**は選べません。

7 メニューを押す

地図画面に戻ります。

- ① 名称が入力されていないとき**現在地**、**メニュー**を押すと、名称変更前の状態に戻ります。end

登録地をPCカードへ保存する

登録地をPCカード「CNFC-8M」(別売)などに保存することができます。

これにより、数多くの登録地を保存することができます。

PCカードへは、300グループ(1グループの上限は200地点)までの登録地を保存できます。

① PCカードの総容量により保存数は変わります。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで**決定**を押す 24P

2 **登録地編集** を選んで**決定**を押す

3 **PCカード** を選んで**決定**を押す



4 **保存** を選んで**決定**を押す



5 **グループ内データ** を選んで**決定**を押す
登録地点のグループリストが表示されます。



登録地のグループ名称を変更する / 登録地をPCカードへ保存する

- ① **全データ** を選んで **決定** を押すと、全ての登録地が1つのグループとして、PCカードに保存されます。グループ名は、登録した年月日、時間 + [全データ] となります(例：2001年 5月 5日 15:10全データ)。
- **自宅データ** を選んで **決定** を押すと、自宅データがPCカードに保存されます。

6 グループを選んで **決定** を押す
選んだグループの登録地点リストが表示されます。



- ① グループに振り分けられていない登録地を保存したい場合は、**グループなし** を選んでください。
- データのないグループは表示されません。
- 登録地が1つもグループ分けされていない場合は、手順6に進みます。
- 自宅は **グループなし** に振り分けられています。

7 保存したい登録地を選んで **決定** を押す
選んだ登録地には、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。
全選択 を選ぶと、全てを選びます。



8 **メニュー** を押す
PCカード内のグループリストが表示されます。

9 保存先のグループを選んで **決定** を押す
グループ内データのリストと保存可能数が表示されます。



① 文字の入力方法は、「文字の入力操作」(27P)を参照してください。

- ① **新規グループ** を選んで **決定** を押すと、文字入力画面が表示されますので、グループ名を入力してください。
- 入力できる文字数は全角で20文字までです。

10 保存可能であることを確認して **決定** を押す
選んだPCカード内のグループに登録地を保存して、地図画面に戻ります。



① 保存中のメッセージが表示されている間は、絶対に本機の電源をOFF(エンジンをOFF)にしたり、PCカードを抜かないでください。end

PCカードから登録地を読み込む

PCカードに保存されたデータを本機に読み込むことができます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **登録地編集** を選んで **決定** を押す
- 3 **PCカード** を選んで **決定** を押す
- 4 **読み込み** を選んで **決定** を押す
PCカード内のグループリストが表示されます。



- 5 読み込みたい登録地のあるグループを選んで **決定** を押す
グループ内データのリストが表示されます。



- 6 読み込みたい登録地を選んで **決定** を押す
選んだ登録地には、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。
全選択 を選ぶと、全てを選びます。



- 7 **メニュー** を押す
本機のグループリストが表示されます。
- 8 保存先のグループを選んで **決定** を押す
選んだ本機内のグループに登録地を読み込んで、地図画面に戻ります。



- ⓘ 読み込み中のメッセージが表示されている間は、絶対に本機の電源をOFF（エンジンをOFF）にしたり、PCカードを抜かないでください。end

PCカード内のデータを消去する

不要になったPCカード内のデータを消去することができます。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで **決定** を押す 24P

2 **登録地編集** を選んで **決定** を押す

3 **PCカード** を選んで **決定** を押す

4 **消去** を選んで **決定** を押す
PCカード内のグループリストが表示されます。



5 消去したい登録地のあるグループを選んで **決定** を押す
グループ内データのリストが表示されます。



6 消去したい登録地を選んで **決定** を押す
選んだ登録地には、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。
全選択 を選ぶと、全てを選びます。



7 **メニュー** を押す
消去確認画面が表示されます。



8 **決定** を押す
選んだ登録地のデータを消去して、地図画面に戻ります。

ⓘ 消去中のメッセージが表示されている間は、絶対に本機の電源をOFF(エンジンをOFF)にしたり、PCカードを抜かないでください。end

各種データの編集

登録道を編集する

登録された登録道の名称を変えたり、消去したりすることができます。

➡ 新規登録する場合は、「通りたい道路を登録する」(58P)を参照してください。

登録道の名称を変更する

名称を変更することができます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **登録道編集** を選んで **決定** を押す
- 3 **名称変更** を選んで **決定** を押す



- 4 名称を変更したい登録道を選んで **決定** を押す



- 5 ジョイスティックで変更したい名称を入力する



➡ 文字の入力方法は、「文字の入力操作」(27P)を参照してください。

i 入力できる文字数は全角で10文字(半角で20文字)までです。

- 6 **入力終了** を選んで **決定** を押す
変更した登録道の名称が保存され、地図画面に戻ります。

i • **戻る** を押して、入力を終了することもできます。

• 名称が入力されていない場合は **入力終了** は選べません。

- 7 **メニュー** を押す
地図画面に戻ります。

i 名称が入力されていないとき **現在地**、**メニュー** を押すと、名称変更前の状態に戻ります。end

登録道を確認する

登録された登録道を確認することができます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **登録道編集** を選んで**決定**を押す
- 3 **確認** を選んで**決定**を押す
登録道のリストが表示されます。



- 4 確認したい登録道を選んで**決定**を押す
- 5 設定されているルートを確認する
前進する場合はジョイスティックを上、後退する場合は下に倒します。



- 6 確認を終えたら**戻る**を押す
登録道の選択画面に戻ります。end

登録道を消去する

登録された登録道を消去することができます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **登録道編集** を選んで**決定**を押す
- 3 **消去** を選んで**決定**を押す
登録道のリストが表示されます。



- 4 消去したい登録道を選んで**決定**を押す
選んだ登録道には、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。
全選択 を選ぶと、全てを選びます。



- 5 **メニュー** を押す
確認画面が表示されます。



- 6 **決定** を押す
登録道が消去され、地図画面に戻ります。
i 案内中のルートに登録道が組み込まれている場合、案内中のルートが再探索されます。end

回避エリアを編集する

登録された回避エリアの名称を変えたり、消去したりすることができます。

- ➡ 新規登録する場合は、「回避したい場所を登録する」(59P)を参照してください。

回避エリアの名称を変更する

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **回避エリア編集** を選んで **決定** を押す
- 3 **名称変更** を選んで **決定** を押す



- 4 名称を変更したい回避エリアを選んで **決定** を押す



- 5 ジョイスティックで変更したい名称を入力する



- ➡ 文字の入力方法は、「文字の入力操作」(27P)を参照してください。
- i 入力できる文字数は全角で10文字(半角で20文字)までです。
- 6 **入力終了** を選んで **決定** を押す
変更した回避エリアの名称が保存され、地図画面に戻ります。
 - i • **戻る** を押して、入力を終了することもできます。
 - 名称が入力されていない場合は **入力終了** は選べません。
 - 7 **メニュー** を押す
地図画面に戻ります。
 - i 名称が入力されていないとき **現在地**、**メニュー** を押すと、名称変更前の状態に戻ります。end

回避エリアを確認する

登録された回避エリアを確認することができます。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで **決定** を押す 24P

2 **回避エリア編集** を選んで **決定** を押す

3 **確認** を選んで **決定** を押す
回避エリアのリストが表示されます。



4 確認したい回避エリアを選んで **決定** を押す

5 設定されている回避エリアを確認する



6 確認を終えたら **戻る** を押す
回避エリアの選択画面に戻ります。 **end**

回避エリアを消去する

登録された回避エリアを消去することができます。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで **決定** を押す 24P

2 **回避エリア編集** を選んで **決定** を押す

3 **消去** を選んで **決定** を押す
回避エリアのリストが表示されます。



4 消去したい回避エリアを選んで **決定** を押す

選んだ回避エリアには、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。

全選択 を選ぶと、全てを選びます。



5 **メニュー** を押す
確認画面が表示されます。



6 **決定** を押す
回避エリアが消去され、地図画面に戻ります。

i 機能設定の回避エリアがONで案内中のルートがある場合、案内中のルートが再探索されます。 **end**

携帯電話情報を編集する

不要になったメモリアルダイヤルや発信履歴、着信履歴を消去することができます。

➡ メモリアルダイヤルの保存方法は、「メモリアルダイヤルの読み込み」(169P)を参照してください。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで **決定** を押す 24P

2 **メモリアルダイヤル・着発信履歴消去** を選んで **決定** を押す



3 消去したい電話番号のある電話情報を選んで **決定** を押す
リストが表示されます。



4 消去したい電話番号を選んで **決定** を押す
選んだ電話番号には、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。
全選択 を選ぶと、全てを選びます。



5 **メニュー** を押す
確認画面が表示されます。



6 **決定** を押す
電話番号が消去され、地図画面に戻ります。 **end**

ルートの学習内容を消去する

本機は、ふだん使用している道を自動的に学習しています。新しい道や他に効率のよい道を見つけた場合など、この学習結果を一度リセットして学習し直すことができます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **学習ルートデータ消去** を選んで **決定** を押す



確認画面が表示されます。

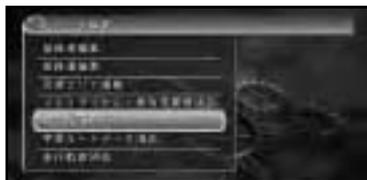


- 3 **決定** を押す
学習ルートが消去され、地図画面に戻ります。end

検索履歴を消去する

場所を探した場合など、自動的に登録される検索履歴を消去することができます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **検索履歴消去** を選んで **決定** を押す
検索履歴のリストが表示されます。



- 3 消去したい検索履歴を選んで **決定** を押す
選んだ検索履歴には、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。
全選択 を選ぶと、全てを選びます。



- 4 **メニュー** を押す
確認画面が表示されます。



- 5 **決定** を押す
検索履歴が消去され、地図画面に戻ります。

⇨ 詳細情報からも消去することができます。

「詳細情報を見る」(37P)end

走行軌跡を消去する

画面に表示されている走行軌跡を消去することができます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **走行軌跡消去** を選んで **決定** を押す
確認画面が表示されます。



- 3 **決定** を押す
走行軌跡が消去され、地図画面に戻ります。
end

機能設定

ナビゲーションの機能を、お好みの設定に変更することができます。

設定は4種類について行えます。

- 地図表示
- ルート・案内
- VICS・FM多重
- その他

機能の設定を変更する

4種類の機能設定を変更することができます。

各々の設定は、同じ手順で行われます。

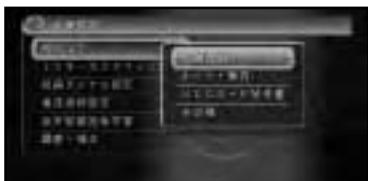
- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **各種設定** を選んで**決定**を押す 24P



- 2 **機能設定** を選んで**決定**を押す



- 3 メニューから変更したい機能を選んで**決定**を押す



- 4 4種類の各機能の設定項目は、「設定内容の詳細」(81P)を参照してください。

- 4 設定を変更したい項目を選んで**決定**を押す

ジョイスティックを上下に倒すとその他の機能の設定項目を選ぶことができます。



- 5 メニューから設定内容を選んで**決定**を押す
設定内容が変更され、設定リスト画面に戻ります。引き続き設定項目を選んで変更することができます。



- 6 すべての変更を終えたら**メニュー**を押す
設定を終了して地図画面に戻ります。



end

設定内容の詳細

色は購入直後の設定です。

[地図表示]

地図色切替 地図の配色が切り替わるタイミングを設定します。	
[時刻連動]	日没/日出時刻連動で画面の配色が切り替わります。
[イルミ連動]	スモール灯のON/OFFで画面の配色が切り替わります。
[昼色固定]	常に昼画面のままです。
軌跡自動消去 走行軌跡を消去するタイミングを設定します。	
[ON]	本機の電源を切る（エンジンをOFF）と走行軌跡が自動的に消去されます。
[OFF]	走行軌跡の自動消去はしません。
軌跡表示 走行軌跡を地図上に表示するかどうかを設定します。	
[ON]	実際の走行に沿って、走行軌跡が表示されます。
[OFF]	走行軌跡は表示されません。
登録地画像表示 登録した場所に近づいた際、詳細情報としてあらかじめ設定しておいた画像を表示するかどうかを設定します。	
[ON]	登録した場所に近づいた際、設定しておいた画像が表示されます。
[OFF]	登録地画像表示はしません。
立体ランドマーク表示 スカイビューなどの3D地図表示時、目印になる建物を立体ランドマークで表示するかどうかを設定します。	
[ON]	立体ランドマークを3D地図上に表示します。
[OFF]	立体ランドマーク表示はされません。
天気予報表示 天気予報を地図上に表示したり、ルート設定時に目的地付近の天気予報を音声で案内したりするかどうかを設定します。	
[ON]	地図上に天気予報が表示されます。また、ルート設定時には目的地付近の天気予報が音声で案内されます。
[OFF]	地図上の天気予報表示、ルート設定時の天気予報音声案内はしません。
スクロール方面表示 地図をスクロールさせている間、画面の上下左右に方面を表示するかどうかを設定します。	
[ON]	スクロール中、方面案内が表示されます。
[OFF]	方面案内は表示されません。

現在地情報の表示 現在地表示の内容を設定します。	
[市区町村名]	現在地を市区町村名で表示します。
[緯度経度]	現在地を緯度経度で表示します。
[OFF]	現在地表示がOFFになります。
2D地図の回転 ノーマルビュー表示時の地図回転の方法を設定します。	
[ヘディングアップ]	進行方向が常に上になるよう、地図が自動回転します。
[ノースアップ]	常に北が上になるように地図が表示されます。
ノースアップフロントワイド ノースアップ時に自車位置を画面中心部より下げて、進行方向の状況を広く見る「フロントワイド」表示にするかどうかを設定します。(ノースアップが選ばれているときのみ、選択できます。)	
[ON]	ノースアップフロントワイドが機能します。
[OFF]	ノースアップフロントワイドは機能しません。
シティマップ 詳細市街地図収録エリアを100mスケールより詳細な地図で表示した際、市街地図を表示するかどうかを設定します。	
[ON]	市街地図が表示されます。
[OFF]	通常の地図が表示されます。
スカイシティマップ 市街地図をスカイビューなどの3D地図で表示した際、建物を立体的に表示するかどうかを設定します。(シティマップがONのときのみ、選択できます。)	
[ON]	市街地図の建物が立体的に表示されます。
[OFF]	市街地図の建物が平面的に表示されます。
ドライバーズビューウィンドウマップ ドライバーズビューのとき、画面を分割して地図画面(ウィンドウマップ)を表示するかどうかを設定します。	
[ON]	画面の左側にウィンドウマップが表示されます。
[OFF]	ウィンドウマップは表示されません。
自動ハイウェイマップ 高速道路、都市高速道路に入った場合、自動的にハイウェイモード、シティハイウェイマップの地図を表示するかどうかを設定します。	
[シティハイウェイマップ/ハイウェイモード]	自動的に高速道路ではハイウェイモード、都市高速道路ではシティハイウェイマップにします。
[ハイウェイモード]	高速道路、都市高速道路で自動的にハイウェイモードにします。
[OFF]	ハイウェイモード、シティハイウェイマップにはしません。現状の地図表示モードを維持します。

駐車場マップ	
収録されている駐車場に入った場合、自動的に駐車場内の地図を表示するかどうかを設定します。	
[オート]	駐車場マップを自動的に表示します。
[マニュアル]	駐車場マップはスケールコントローラーで表示させます。

[ルート・案内]

オートフリーズーム	
現在地と次の案内地点（または目的地）を常に画面内に表示しながら、自動的にズームアップするかどうかを設定します。	
[ON]	オートフリーズームが機能します。
[OFF]	オートフリーズームは機能しません。
方面案内表示	
一般道で大きな交差点に近づいたとき、道路標識のイラストを画面に表示して、方面案内を行うかどうかを設定します。	
[ON]	交差点で方面案内を表示します。
[OFF]	方面案内は表示されません。
交差点案内表示	
ルート案内時、交差点に近づいた際に表示される案内図の種類を設定します。	
[ドライバーズビュー]	交差点付近を立体的に表現した案内図で表示します。
[拡大図]	平面的な交差点拡大図を表示します。
ルートインフォメーション	
ルート設定時、ルートインフォメーション（46P）を表示するかどうかを設定します。	
[ON]	ルート設定時に、ルートインフォメーションが表示されます。
[OFF]	ルートインフォメーションは表示されません。
道のり・到着予想時刻表示	
ルート設定時に表示される距離・到着予想時刻の対象となるポイントを設定します。	
[目的地]	目的地までの距離と到着予想時刻を表示します。
[立寄地]	次の立寄地までの距離と到着予想時刻を表示します。
到着予想時刻速度（一般道）	
一般道走行時の、到着予想時刻を計算する際の基準となる速度を設定します。	
[20km/h]	平均速度20km/hとして到着予想時刻を計算します。
[30km/h]	平均速度30km/hとして到着予想時刻を計算します。
[40km/h]	平均速度40km/hとして到着予想時刻を計算します。
到着予想時刻速度（有料道）	
有料道路走行時の、到着予想時刻を計算する際の基準となる速度を設定します。	
[60km/h]	平均速度60km/hとして到着予想時刻を計算します。
[80km/h]	平均速度80km/hとして到着予想時刻を計算します。
[100km/h]	平均速度100km/hとして到着予想時刻を計算します。

新規ルート探索時の条件	
ルートを探索させる際、最初に探索させる探索条件を設定します。	
[推奨/有料標準]	おすすめの基準でルートを探索します。
[距離優先/有料標準]	距離を優先してルートを探索します。
[推奨/有料回避]	おすすめの基準で有料道路を回避したルートを探索します。
[距離優先/有料回避]	距離を優先して有料道路を回避したルートを探索します。
フェリー航路使用条件	
ルートの探索条件を設定します。探索されるルートの本数に関係なく、ここでの設定が有効になります。	
[標準]	フェリー航路を標準的な基準で採用します。
[優先]	フェリー航路を優先的に採用します。
[回避]	フェリー航路をなるべく使用しないようにします。
登録地のルート探索条件	
登録した場所を目的地や立寄地にした際、詳細情報としてあらかじめ設定しておいた探索条件をもとに、ルート探索を行うかどうかを設定します。	
[使う]	登録した場所の詳細情報に設定された探索条件をもとに、ルート探索が行われます。
[使わない]	詳細情報に設定された探索条件は使いません。
回避エリア	
ルート探索時、回避エリアを避けたルートを探索するかどうかを設定します。	
[ON]	回避エリアを避けるルートが探索されます。
[OFF]	回避エリアを避ける必要がないときに指定します。
学習ルート探索	
ルート探索時、よく通る道をルートの一部として使うかどうかを設定します（41P）。	
[ON]	学習ルート探索が機能します。
[OFF]	学習ルート探索は機能しません。
渋滞考慮ルート探索	
VICS情報をもとに、渋滞を避けたルートを探索するかどうかを設定します（51P）。	
[ON]	渋滞を避けるルートが探索されます。
[OFF]	渋滞情報を考慮する必要がないときに指定します。
オートリルート	
ルートから外れた際、自動的にリルートを行うかどうかを設定します（49P）。	
[ON]	オートリルートが機能します。
[OFF]	オートリルートはしません。
渋滞考慮オートリルート	
VICS情報をもとに、自動的に渋滞を避けるリルートを行うかどうかを設定します（51P）。	
[ON]	渋滞を考慮したオートリルートが機能します。
[OFF]	渋滞を考慮したオートリルートはしません。

〔VICS・FM多重〕

渋滞オートガイド ルート案内時、ルート上の渋滞情報を自動で音声案内させるかどうかを設定します。	
[ON]	ルート上の渋滞情報を自動で音声案内します。
[OFF]	ルート上の渋滞情報を自動では音声案内しません。
渋滞情報表示 渋滞している道路の道塗りをを行うかどうかを設定します。	
[高速道・一般道]	VICS情報をもとに、渋滞している高速・一般道を道塗り表示します。
[高速道のみ]	VICS情報をもとに、渋滞している高速道路のみを道塗り表示します。
[一般道のみ]	VICS情報をもとに、渋滞している一般道路のみを道塗り表示します。
[OFF]	渋滞の道塗り表示はされません。
渋滞情報表示の点滅 渋滞している道路の道塗りを点滅させるかどうかを設定します。「順調表示」が「ON」に設定されているときは、常に点滅します。(渋滞情報表示がOFFのときは選択できません。)	
[ON]	渋滞表示を常時点滅させて表示します。
[OFF]	渋滞表示を点滅させません。
順調表示 交通状況が順調なことを示す「順調表示」を行うかどうかを設定します。(渋滞情報表示がOFFのときは選択できません。)	
[ON]	VICS情報をもとに、交通が順調な道路を道塗り表示します。
[OFF]	VICS情報の順調表示はしません。
規制表示 交通規制に関するVICS情報マークと規制区間を表示するかどうかを設定します。	
[ON]	交通規制の情報をマークで表示します。
[OFF]	規制のマークおよび規制区間表示はしません。
駐車場満車表示 駐車場の空き状況に関するVICS情報マークを表示するかどうかを設定します。	
[ON]	駐車場の満空情報をマークで表示します。
[OFF]	VICS情報の駐車場表示はしません。
区間旅行時間表示 区間旅行時間に関するVICS情報マークを表示するかどうかを設定します。	
[ON]	旅行時間をマークで表示します。
[OFF]	VICS情報の旅行時間表示はしません。
ビーコン即時表示 受信したビーコンの情報をすぐに表示するかどうかを設定します。この設定はVICS用ビーコン受信機(付属、または別売の「ND-B4」)を接続時のみ有効です。	
[文字・図形]	ビーコン情報を文字表示(レベル1)と図形表示(レベル2)のどちらかで案内します。都市高速や一般道路の走行時はこの設定が便利です。
[図形]	ビーコン情報を図形表示(レベル2)のみで案内します。都市間高速の走行時はこの設定が便利です。
[OFF]	ビーコン情報の案内はしません。

ビーコン即時表示時間	
ビーコン情報受信時に、画面上に情報を表示させておく時間を設定します。(ビーコン即時表示がOFFのときは選択できません。)	
[5秒]	受信したビーコン情報を5秒間、画面上に表示します。
[10秒]	受信したビーコン情報を10秒間、画面上に表示します。
[15秒]	受信したビーコン情報を15秒間、画面上に表示します。
FM多重チューナーの設定	
内蔵のFM多重チューナーの使われかたを設定します。	
[VICS]	VICS情報の受信のみに使います。
[D-GPS]	D-GPSの受信のみに使います。
[FM多重]	FM文字放送の受信のみに使います。
[VICS/D-GPSダブル]	VICSとD-GPSを時分割して同時に使います。VICSのみの設定時よりも交通情報の更新が遅くなることがあります。

[その他]

デモ走行	
店頭用デモンストレーション機能です(ルートが設定されているときのみ有効です)。通常は使わないでください。この機能を使うと一時的に測位精度が低下する場合があります。	
[ON]	この設定にすると、案内中のルートに沿ってデモ走行が行われます。
[OFF]	デモ走行を解除します。
営業時間考慮周辺検索	
営業時間を考慮した周辺施設の検索をするかどうかを設定します。	
[ON]	営業時間を考慮した周辺施設の検索をします。
[OFF]	営業時間を考慮した周辺施設の検索をしません。
ボイスヘルプ	
音声操作中、音声認識語の内容を説明する「ボイスヘルプ」を常に表示するかどうかを設定します。	
[オート]	音声操作中は、常にボイスヘルプが表示されます。 (ただし走行中は表示されません。)
[マニュアル]	“ボイスヘルプ”と発話した時点で、ボイスヘルプが表示されます。
音声認識学習使用	
音声認識の認識率を向上させるために、使用者の発声の特徴を学習するかどうかを設定します。	
[ON]	発声特徴の学習を使用します。
[OFF]	発声特徴の学習を使用しません。

オーディオミュート	
パイオニア製ミュート端子付きカーステレオと組み合わせているときに、自動的にオーディオの音量を下げるタイミングを設定します。	
[ガイド・電話・認識]	ナビゲーションの音声案内中、通話中、音声操作中のどのタイミングでも、自動的にオーディオの音量が下がります。
[電話・認識]	通話中、または音声操作中のタイミングで、自動的にオーディオの音量が下がります。
[OFF]	オーディオミュートはしません。
センサメモリ切替	
センサーの学習結果が保存されるメモリを切り替えます。	
[メモリー1]	学習結果がメモリー1に保存されます。年間を通じて同じタイヤで走行する場合には設定を変える必要はありません。
[メモリー2]	学習結果がメモリー2に保存されます。冬期にスタッドレスタイヤへ交換した場合など、メモリー1とはサイズの異なるタイヤにしたときに選びます。
TV走査方式	
本機に接続したワイドTVモニターの種類に応じて、走査方式を設定します。	
[インターレース]	他社製ワイドTVモニターの接続時に設定します。
[ノンインターレース]	パイオニア製ワイドTVモニターの接続時に設定します。 また、他社製ワイドTVモニターを接続した際、画面がぼけて見にくいときに設定します。
セーフティインフォメーション	
危険箇所やライト点灯のタイミングなど、安全に関する情報を音声で案内するかどうかを設定します。	
[ON]	安全に関する情報を案内します。
[OFF]	安全に関する情報は案内されません。
オービスポイント	
道路上にあるオービスポイントを案内するかどうかを設定します。	
[全ポイント]	全ての道路で、オービスポイントを案内します。
[高速道のみ]	高速道路走行中のみ、オービスポイントを案内します。
[一般道のみ]	一般道走行中のみ、オービスポイントを案内します。
[OFF]	オービスポイントは案内されません。

i オービスポイントを案内させるには、別売のオービスROM「CNAD-OP03H」(株式会社三栄書房)が必要です。

設定（機能設定以外）

ナビゲーションの機能や、さまざまな情報の表示のしかたを、お好みの設定に変更することができます。

施設のロゴマークを表示させる

さまざまな施設のロゴマークを地図上に表示させることができます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **ロゴマーク表示**
設定を選んで**決定**を押す 24P



- 2 ロゴマークを表示させたい施設を選んで**決定**を押す



- i** すでに選ばれている施設はランプ（■）が点灯します。

- 3 **詳細選択**を選んで**決定**を押す



- i** **すべて**を選ぶと、**詳細選択**内の施設が全て選ばれます。

- 4 ログマークの中から詳細に表示させたい施設を選んで**決定**を押す
選ばれた施設のランプが点灯し、引き続き選ぶことができます。
ランプは、**決定**を押すことにより、点灯/消灯します。



- i** さらに他の施設を選びたい場合は、**戻る**を押して、施設選択画面に戻ります。手順2以降を繰り返してください。

- 5 **メニュー**を押す
選択した施設のロゴマークが表示された地図画面に戻ります。



end

10キーをカスタマイズする

ダイレクトキーのうち、10キーに割り当てられた機能を変更することができます。

➡ 購入直後の設定内容は、「ダイレクトキー」（26P）を参照してください。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **各種設定** を選んで **決定** を押す 24P

2 **10キーカスタマイズ設定** を選んで **決定** を押す



3 変更したい10キーの番号を選んで **決定** を押す

各10キーの番号には、現在割り付けられている機能が表示されています。



4 設定を変更したい機能を選んで **決定** を押す

選んだ10キーへの機能割り付けが変更され、[10キーのカスタマイズ]画面に戻ります。



i 引き続き変更したい場合は、手順3、4を繰り返してください。

5 すべての変更を終えたら **メニュー** を押す設定を終了して地図画面に戻ります。



end

車載のオートアンテナを上下する

FM多重用アンテナとして車載のオートアンテナを本機に接続している場合は、10キーカスタマイズで[オートアンテナを上下する]を10キーのいずれかに割り当てて、オートアンテナを上下させてください。

i 割り当てた10キーを押してオートアンテナを上げると、本機の電源ON/OFFに連動して、オートアンテナが上下するようになります。（もう一度割り当てた10キーを押すと、手動で下げることもできます。）

10キーに割り当て可能な機能一覧

機能	内容
案内音量	音声案内の音量の調整画面を表示します。
ウェザーライブデータを取得する	ウェザーライブデータ取得画面を表示します。
衛星測位状態	衛星測位情報画面を表示します。
FM多重チューナ設定を切り替える	受信方法をVICS、FM多重、D-GPS、VICS/D-GPSダブルに切り替えます。
FM文字放送のオンエア連動をON/OFFする	FM文字放送のオンエア連動画面の設定を切り替えます。 (走行画面のみ使用可能)
FM文字放送	FM文字放送の画面を表示します。
オートリルートをON/OFFする	オートリルートの設定を切り替えます。
オートアンテナを上下する	オートアンテナを上げ下げします。
オートフリーズームをON/OFFする	オートフリーズームの設定を切り替えます。
音声認識話者学習をON/OFFする	音声認識学習使用の設定を切り替えます。
規制表示をON/OFFする	交通規制のマーク表示の設定を切り替えます。
現在地情報の表示を切り替える	現在地の表示の仕方を、現在地名、緯度経度、しないに切り替えます。
現在の時刻を読み上げる	現在の時刻を音声で読み上げます。
現在の日付を読み上げる	現在の日付を音声で読み上げます。
ここの雨量を見る	現在地、または十字カーソルを合わせた場所の雨量を表示します。
ここの花粉予報をみる	現在地、または十字カーソルを合わせた場所の花粉情報を表示します。
ここの気温を見る	現在地、または十字カーソルを合わせた場所の気温を表示します。
ここの紫外線予報をみる	現在地、または十字カーソルを合わせた場所の紫外線予報を表示します。
ここの積雪量を見る	現在地、または十字カーソルを合わせた場所の積雪量を表示します。
ここの天気予報を見る	現在地、または十字カーソルを合わせた場所の天気予報を表示します。
ここの天気を読み上げる	現在地、または十字カーソルを合わせた場所の天気予報が読み上げられます。
ここの日照時間を見る	現在地、または十字カーソルを合わせた場所の日照時間を表示します。
ここの風向・風速を見る	現在地、または十字カーソルを合わせた場所の風向・風速を表示します。

機能	内容
自転車位置修正	自転車位置の設定画面を表示します。
自転車方位を反転する	自転車位置の向いている方向を180°変更します。
シティマップをON/OFFする	詳細市街地図と通常地図の切り替え機能の設定を切り替えます。
ジャンルで探す	ジャンル検索画面を表示します。
住所で探す	住所検索画面を表示します。
渋滞オートガイドをON/OFFする	渋滞オートガイドの設定を切り替えます。
渋滞情報表示の点滅をON/OFFする	渋滞表示の常時点滅表示の設定を切り替えます。
渋滞情報表示をON/OFFする	渋滞している道路の道塗り表示の設定を切り替えます。
渋滞考慮オートリルートをON/OFFする	VICS情報に応じて自動的にリルートが行われる機能設定を切り替えます。
渋滞考慮ルート探索をON/OFFする	VICS情報を元に渋滞路を避けたルート探索を行う機能設定を切り替えます。
周辺検索マークをON/OFFする	検索後のログマーク表示の設定を切り替えます。
周辺施設を探す	周辺施設検索画面を表示します。
受話音量	通話音の調整画面を表示します。
順調表示をON/OFFする	交通状況の順調表示設定を切り替えます。
スカイシティマップをON/OFFする	市街地図で3D表示のときの建物立体表示の設定を切り替えます。
接続状態	接続情報画面を表示します。
センサー学習状況	センサー学習状況画面を表示します。
走行軌跡を消去する	走行軌跡を消去します。
その他設定	その他の設定を変える画面を表示します。
地図表示の設定	地図の設定を変える画面を表示します。
着信音量	着信音量の調整画面を表示します。
着信履歴	着信履歴を表示します。
次の案内地を見る	次の案内地までの距離を音声案内し、拡大図を表示します。
2D地図の回転を切替える	2D地図回転の方法をヘディングアップ、ノースアップに切り替えます。
データ編集	登録地点の情報などのデータ編集画面を表示します。
テーマで探す	テーマ検索画面を表示します。
デモ走行をON/OFFする	設定ルートをデモ走行します。
TV番組表	取得済みのTV番組表を表示します。
10キーカスタマイズ設定	10キーカスタマイズ画面を表示します。
10キーカスタマイズを消去する	10キーカスタマイズの設定を全て消去します。

機能	内容
10キーカスタマイズを初期状態にする	10キーカスタマイズ機能の割り当てを購入直後の状態に戻します。
10キーカスタマイズ一覧表示	10キーカスタマイズを一覧表示します。
天気予報表示をON/OFFする	地図上への天気予報表示の設定を切り替えます。
電話番号で探す	電話番号検索画面を表示します。
登録地画像表示をON/OFFする	登録地画像表示の設定を切り替えます。
名称で探す	名称検索画面を表示します。
ハードディスク容量	ハードディスク容量表示画面を表示します。
発信履歴	発信履歴を表示します。
ビーコンの最新情報を見る	ビーコンの最新情報を表示します。
ビーコン文字図形表示を切り替える	ビーコン文字図形表示の設定を切り替えます。
VICS・FM図形情報	VICSの図形情報画面を表示します。
VICS・FM文字情報	VICSの文字情報画面を表示します。
VICS・FM多重の設定	VICSの設定を変える画面を表示します。
VICS・ビーコン図形情報	VICSビーコンの図形情報画面を表示します。
VICS・ビーコン文字情報	VICSビーコンの文字情報画面を表示します。
VICS・放送局選局	VICSの放送局を選局する画面を表示します。
ビューを登録する	現在表示中の地図画面の表示方法（縮尺、角度）を記憶します。
方面案内表示をON/OFFする	方面案内表示の設定を切り替えます。
道のり・到着予想時刻表示を切り替える	距離と到着予想時刻の表示方法を目的地、立寄地に切り替えます。
メモリダイヤル	メモリダイヤル画面を表示します。
ルート・案内の設定	ルートの設定を変える画面を表示します。
ルートインフォメーションをON/OFFする	案内中のルートの詳細情報表示の設定を切り替えます。
ルート消去	設定してあるルートを消去します。
ルートスクロール	ルートスクロール画面を表示します。
ルートプロフィール	ルートプロフィール画面を表示します。
ルート編集	ルート編集画面を表示します。
ロゴマーク表示設定	地図上に表示させるロゴマーク選択画面を表示します。
ロゴマークをON/OFFする	地図上に表示させるロゴマークの設定を切り替えます。

短縮ダイヤルを設定する

登録地の電話番号やメモリダイヤルの電話番号を、短縮ダイヤルとして設定することができます。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **各種設定** を選んで **決定** を押す 24P

2 **短縮ダイヤル設定** を選んで **決定** を押す



i 登録地またはメモリダイヤルが登録されていない場合は、**短縮ダイヤル設定** を選ぶことはできません。

3 設定したい10キーの番号を選んで **決定** を押す



各10キーの番号には、設定されている登録地やメモリダイヤルの名称が表示されています。

名称の表示されていない番号は、何も設定されていません。

4 **登録** を選んで **決定** を押す



i **消去** を選んだ場合は、選んだ10キー番号の短縮ダイヤル設定を消去します。

5 **登録地選択** か **メモリダイヤル選択** を選んで **決定** を押す



6 設定したい登録地またはメモリダイヤルを選んで **決定** を押す
選んだ10キー番号への短縮ダイヤルが設定され、短縮ダイヤルを設定画面に戻ります。



i ・電話番号が登録されていない登録地は、選ぶことができません。
・引き続き設定したい場合は、手順3～6を繰り返してください。

7 すべての設定を終えたら **メニュー** を押す
設定を終了して地図画面に戻ります。 **end**

ハードウェアの調整を行う

音量を調整する

ルートの音声案内や電話の音が小さくて聞こえにくい場合は、音量調整を行ってください。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **各種設定** を選んで **決定** を押す 24P

2 **調整・補正** を選んで **決定** を押す



3 **音量調整** を選んで **決定** を押す



4 調整したい音を選んで **決定** を押す



案内音量	音声案内の音量を調整する
受話音量	携帯電話の受話音量を調整する
着信音量	携帯電話の着信音量を調整する

5 ジョイスティックを上下左右に倒して音量を調整して、**メニュー** を押す
変更内容が記憶されます。



i 音量は24段階（0～23）で調整できます。**end**

画面の表示位置を調整する

画面の表示位置がずれている場合は、表示位置を調整してください。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **各種設定** を選んで **決定** を押す 24P

2 **調整・補正** を選んで **決定** を押す

3 **画面表示位置補正** を選んで **決定** を押す



4 ジョイスティックを倒して枠で囲まれている映像が画面の中央にくるように調整して、**決定** を押す
変更内容が記憶されます。



- ① 調整の結果、極端にずらして調整すると画面の一部が表示されなくなります。赤い枠線が表示されますので、その線を超えない範囲で調整してください。
- パイオニア製のTVモニターで、表示位置が自動的に調整されるものと組み合わせた場合、このメニューは選ばせせん。 **end**

PCカードをフォーマットする

不要になったデータを消去して、PCカードをフォーマットすることができます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **各種設定** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **調整・補正** を選んで **決定** を押す
- 3 **PCカードフォーマット** を選んで **決定** を押す



- 4 フォーマットしてもよければ、**決定** を押す
PCカードがフォーマットされ、現在地画面に戻ります。
フォーマットをやめるときは、**戻る** を押してください。



end

自車位置のずれを修正する

マップマッチングは「車は道路上を走るもの」という考え方を基本にしています。このため、地図上の道路データと実際の道路の形状が異なっている場合や、複数の道路が近接している場合などでは、実際に走っているのとは異なる道路に自車マークが表示されてしまうことがあります。

間違った位置に自車マークがある場合は、正しい位置に補正することができます。自車位置を正確に修正するために、自車位置修正は停車中に行ってください。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **各種設定** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **調整・補正** を選んで **決定** を押す
- 3 **自車位置修正** を選んで **決定** を押す



- 4 自分の車がいる道路に十字カーソルを合わせて **決定** を押す



つづく **>>**

- 5** ジョイスティックを左右に倒して自転車マークの方位を合わせ、**決定**を押す
変更内容が記憶されます。



end

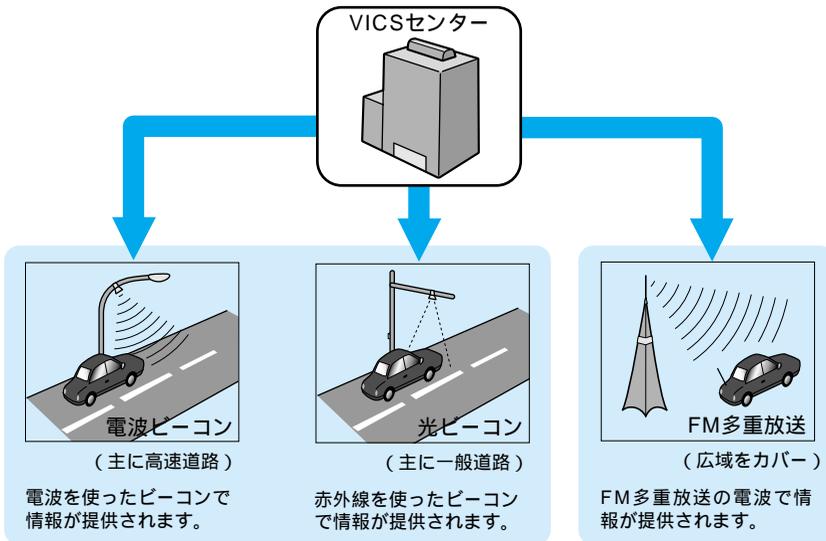
VICS情報の利用

VICSとは

VICS(Vehicle Information & Communication System：道路交通情報通信システム)とは1996年春、首都圏からサービスが開始された、最新の交通情報をドライバーに伝えるための通信システムです。VICS情報を受信すると、渋滞や事故、交通規制などの最新情報をナビゲーションの地図上に表示できます。また、簡単な地図イラストや文字で見することもできます。

VICS情報の提供方法

道路・交通に関するさまざまな情報は、一度VICSセンターに集められます。その後、次の3つの方法で、最新の道路交通情報(VICS情報)が提供されます。



ビーコンとは、道路脇に一定間隔で設置された、VICS情報を送信する装置です。設置された場所周辺の交通情報がここから送信されます。本機にVICS用ビーコン受信機(付属、または別売の「ND-B4」)を接続すると、ビーコンによるVICS情報を受信できます。

本機に内蔵のVICS/FM多重チューナーで、FM多重放送によるVICS情報を受信できます。

 VICS は、財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。

VICS情報の表示形態

VICS情報には、レベル1からレベル3までの3種類の表示形態があります。ドライバーはVICSセンターから提供される、次のような道路交通情報を活用できます。

渋滞情報（順調情報も含む） 旅行時間情報 交通障害情報
交通規制情報 駐車場情報

レベル3：地図

ナビゲーションの地図上に、直接、道路交通情報を表示します。



レベル2：簡易図形

簡単な地図イラストなどで、道路交通情報を表示します。



レベル1：文字

文字により、道路交通情報を表示します。



地図上でVICS情報を見る

レベル3(地図)の表示形態では、VICSセンターから受信した道路交通情報を、渋滞の道塗りやVICS情報マークで地図上に表示します。

一般道路への表示

渋滞	赤色に白い縁取り
混雑	オレンジ色に白い縁取り
順調	明るいブルーに白い縁取り

高速道路への表示

渋滞	赤色に青い縁取り
混雑	オレンジ色に青い縁取り
順調	明るいブルーに青い縁取り

規制区間表示：黄色に黒い縁取り



VICS情報提供時刻表示

オレンジ	情報が受信できている状態
ブルー	情報が受けられなくなって5分以上経過した状態
--- : ---	VICS情報が受信できない状態（受信開始時、または情報が受けられなくなって30分以上経過した場合。この場合VICS情報はクリアされる。）

- ① 本機の電源をON(エンジンをON)にした後、受信したVICS情報を表示するまで時間がかかる場合があります。
- VICS情報を表示する設定にしているときは、VICSの規定により、道幅5.5m未満の道路(細街路)以外を走行中は、細街路を表示しません。
- 希望するエリアの放送が受信できていないときは、「放送局を選ぶ」(104P)を参照して、希望するエリアの放送局に切り替えてください。

VICIS情報マークの種類

VICIS情報により、次のようなマークも地図上に表示されます。メニューの操作でVICIS情報マークの詳細を見ることも可能です。

 大型通行止め	 故障車
 作業	 路上障害
 チェーン規制	 凍結
 進入禁止	 入口制限
 通行止め・閉鎖	 事故
 工事中	 入口閉鎖
 片側交互通行	 対面通行
 車線規制	 徐行
 速度規制（数字は制限速度）	 気象
 行事	 災害
 区間旅行時間	 火災
 原因なし	 駐車場閉
 駐車場（空き：青色、混雑：オレンジ色、満車：赤色、不明：黒色）	

「VICIS情報提供時刻表示」の内容

本機にVICIS用ビーコン受信機が接続されている場合は、FM多重放送とビーコンのVICIS情報の両方の提供時刻が同時に表示されます（ビーコンの提供時刻は、レベル3：地図情報を受信して少し経つと更新されます）。

ナビゲーションのみ（VICIS用ビーコン受信機が接続されていない場合）で利用する場合は、FM多重放送によるVICIS情報提供時刻が表示されます。（約5分ごとに更新されます。）

一度に受信・表示できる情報について

VICIS情報を本機のみで利用する場合は、「機能の設定を変更する」（80P）でFM多重チューナーの設定を[VICIS]または[VICIS/D-GPSダブル]に設定します。[D-GPS]または[FM多重]にしているときは、FM多重チューナーはD-GPSまたはFM文字多重放送の情報だけを受信し、VICIS情報は受信しません。このため、本機にVICIS用ビーコン受信機が接続されていない場合は、VICIS情報を見ることはできません。FM多重チューナーの設定を[VICIS/D-GPSダブル]に設定すると、VICISとD-GPSの両方の情報を切り替えながら受信します。（VICIS情報の更新間隔が長くなることがあります。）VICIS用ビーコン受信機を接続した場合は、ビーコンからのVICIS情報とFM多重放送によるVICIS情報を同時に表示します。ただし、同じ道の情報がビーコンとFM多重放送の両方から提供された場合、新しい情報を表示します。

提供時刻の表示に時間がかかるときは

「放送局を選ぶ」（104P）を参照して、受信中の放送局の受信感度を確認してください。

2つの放送エリアにまたがって走行しているときは

本機では、現在地周辺のVICIS情報（道塗り情報）を残しておきながら、別のエリアのVICIS情報（隣接する都道府県など）を表示できるので、県境など放送エリアをまたがって走行しても必要な情報を逃さず見ることができます。

VICS情報マークの詳細を見る

画面上に表示されているVICS情報マークの詳細な情報を見ることができます。

- 1 ジョイスティックで地図をスクロールさせてVICS情報マークを選び、**決定**を押す

画面上の十字に交差している地点をVICS情報マークに合わせます。



- 2 **詳細情報を見る**を選んで**決定**を押す



VICS情報マークの詳細な情報が表示されま
す。**現在地**を押すと地図画面に戻ります。



end

ビーコン情報の自動表示

VICS用ビーコン受信機を接続している場合には、ビーコンから送られてくる図形または文字の情報を受信した場合、自動的にその内容を画面に表示させることができます（ビーコン文字図形表示）。



ビーコン情報を受信すると、自動的に渋滞や規制情報などを表示します。

表示された情報は、しばらくすると自動的に消えます。また、**戻る**を押しても情報画面を消えます。



- ① 交差点案内表示中は、ビーコン文字図形情報は表示されません。
- ② ビーコン即時表示時間は、「機能の設定を変更する」(80P)で変更できます。

緊急情報の自動表示

緊急情報を受信した場合、自動的にその内容を画面に表示します。

内容を確認してください。

現在地または**戻る**を押すと地図画面に戻ります。

文字情報を見る

レベル1（文字）で表示されるVICS情報で、渋滞や規制情報などの概略を見ることができます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **VICS情報** を選んで **決定** を押す 24P



- 2 **文字情報** を選んで **決定** を押す



- 3 **FM情報** または **ビーコン情報** を選んで **決定** を押す

FM情報	広域情報
ビーコン情報	限定情報



- ① • VICS用ビーコン受信機が接続されている場合に表示します。VICS用ビーコン受信機が接続されていない場合は手順4に進みます。
- ビーコン情報を選んだ場合は、すぐに情報画面が表示されます。

- 4 見たい情報を選んで **決定** を押す
メニューに表示されている情報番号と同じ番号を選びます。



- ① 情報番号と同じ10キーを押しても選べます。

文字情報で渋滞や規制情報などを表示します。

- ① • 情報画面が複数ページある場合は、ジョイスティックを左右に倒すことでページを送ることができます。また、**先頭** を選ぶと先頭ページ、**最終** を選ぶと最終ページを表示させることができます。
- すべての情報が取得されていない場合は、現在取得している情報の先頭ページ、最終ページとなります。
- **目次** を選ぶと、VICSメニューに戻ります。
- **選局** を選ぶと、放送局を選局することができます。「放送局を選ぶ」(104P)を参照してください。



end

図形情報を見る

レベル2(簡易図形)で表示されるVICIS情報で、渋滞や規制情報などの概略を見ることができます。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **VICIS情報** を選んで**決定**を押す 24P

2 **図形情報** を選んで**決定**を押す



3 **FM情報** または **ビーコン情報** を選んで**決定**を押す

FM情報	広域情報
ビーコン情報	限定情報



- i** • VICIS用ビーコン受信機が接続されている場合に表示します。VICIS用ビーコン受信機が接続されていない場合は手順4に進みます。
- ビーコン情報を選んだ場合は、すぐに情報画面が表示されます。

4 見たい情報を選んで**決定**を押す
メニューに表示されている情報番号と同じ番号を選びます。



- i** • 情報番号と同じ10キーを押しても選べます。
- メニューが多い場合は、選択項目内に**次へ**が表示されます。**次へ**を選ぶと、次の情報番号が選択項目内に表示されます。

簡易図形で渋滞や規制情報などを表示します。

- i** • 情報画面が複数ページある場合は、ジョイスティックを左右に倒すことでページを送ることができます。また、**先頭**を選ぶと先頭ページを、**最終**を選ぶと最終ページを表示させることができます。
- すべての情報が取得されていない場合は、現在取得している情報の先頭ページ、最終ページとなります。
- **目次**を選ぶと、VICISメニューに戻ります。
- **選局**を選ぶと、放送局を選局することができます。「放送局を選ぶ」(104P)を参照してください。



センター情報を見る

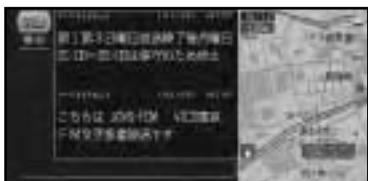
情報提供時刻の変更やサービス内容のお知らせなど、VICSセンターからの情報を見ることができます。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **VICS情報** を選んで **決定** を押す 24P

2 **センター情報** を選んで **決定** を押す



VICSセンターからの情報を表示します。情報画面が複数ページある場合は、ジョイスティックを左右に倒すことでページを送ることができます。また、**先頭** を選ぶと先頭ページを、**最終** を選ぶと最終ページを表示させることができます。



end

放送局を選ぶ

FM多重放送でVICS情報を表示させる場合、自車位置で最も受信感度のいい放送局を選ぶことができます。

放送局の受信感度を確認する

1 **メニュー** - **情報・通信** - **VICS情報** を選んで **決定** を押す 24P

現在受信中の放送局と受信感度を表示します。受信感度は、バーが多いほど受信感度が良好となります。バーが2本以下の場合、受信に時間がかかったり受信できないことがあります。

受信感度表示



end

自動的に放送局を選ぶ

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **VICS情報** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **放送局選局** を選んで**決定**を押す



- 3 **オート** を選んで**決定**を押す
自車位置により放送局を自動的に選びます。
放送局が変更された後は、VICS情報メニュー画面に戻ります。



end

リストから選ぶ

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **VICS情報** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **放送局選局** を選んで**決定**を押す
- 3 **放送局リスト** を選んで**決定**を押す



- 4 放送局を選んで**決定**を押す
放送局が変更され、VICS情報メニュー画面に戻ります。



end

シークで選ぶ

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **VICS情報** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **放送局選局** を選んで**決定**を押す
- 3 **シーク** を選んで**決定**を押す



- 4 ジョイスティックを上下に倒す
自動的にチューニングが始まり、受信可能な放送局を受信したところで止まります。



- 5 希望の周波数になったら**決定**を押す
放送局が変更され、VICS情報メニュー画面に戻ります。



end

マニュアルで選ぶ

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **VICS情報** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **放送局選局** を選んで**決定**を押す
- 3 **マニュアル** を選んで**決定**を押す



- 4 ジョイスティックを上下に倒す
ジョイスティックを倒すごとに周波数が変化します。



- 5 希望の周波数になったら**決定**を押す
放送局が変更され、VICS情報メニュー画面に戻ります。



end

各種情報の利用

FM文字放送を見る

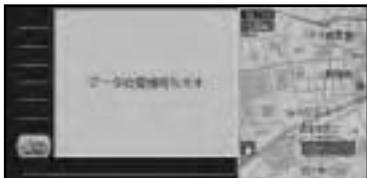
FM放送局の文字放送(見えるラジオなど)を受信して、交通情報やニュースなど、さまざまな情報を見ることができます。

放送局を選ぶ

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **FM文字放送** を選んで **決定** を押す 24P



- 2 **選局** を選んで **決定** を押す



- 3 放送局の選択方法を選んで **決定** を押す
VICS放送局を選択する場合と同様の方法で選局します。



- ➡ **放送局リスト** (105P)
- シーク** (106P)
- マニュアル** (106P)

- ⓘ 自車位置に近い放送局だけがリストに表示されます。放送局によっては、十分な受信感度が得られない場合があります。end

番組を見る

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **FM文字放送** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 見たい情報を選んで **決定** を押す
目次に表示されている情報番号と同じ番号を選びます。



複数ページある場合は、ジョイスティックを左右に倒すことでページを送ることができます。

文字情報を表示します。

- ⓘ 情報画面が複数ページある場合は、ジョイスティックを左右に倒すことでページを送ることができます。また、**先頭** を選ぶと先頭ページを、**最終** を選ぶと最終ページを表示させることができます。
- すべての情報が取得されていない場合は、現在取得している情報の先頭ページ、最終ページとなります。
- **目次** を選ぶと、FM文字放送メニューに戻ります。
- **選局** を選ぶと、放送局を選局することができます。「放送局を選ぶ」(104P)を参照してください。



つづく >>

- ① VICS情報表示中にFM文字多重放送を受信すると、放送内容が表示されるまでに時間がかかることがあります。また、FM文字多重放送を表示後に再びVICS情報を表示する際も同様に時間がかかることがあります。
- FM文字多重放送を表示中はVICS情報は更新されません。D-GPS情報を利用した測位も中断します。
- FM文字多重放送を受信するために周波数を変更した場合、FM文字多重放送を終了すると、自動的にVICSまたはD-GPSの周波数に戻ります。(ただし、[機能設定]の[F M多重チューナーの設定]を[F M多重]にしている場合は、そのままの周波数になります。) end

番組内容を地図画面に表示させる

現在地画面で10キーの**②**を押すと、現在受信中のFM放送局がオンエアしている番組内容や曲名を表示させることができます(FM文字放送のオンエア連動)。

- ④ 押すボタンは「10キーをカスタマイズする」(89P)で変更できます。



気象情報を見る

インターネット上の専用サーバーから地域の気象情報を取得して、気象状況を地図上に表示させることができます(ウェザーライブ)。

- ① 気象情報を見るためには、本機に携帯電話が接続されており、インターネットに接続可能な状態である必要があります。

情報画面の種類

天気予報

天気予報のデータの取得が終わると、現在地画面では自車位置、スクロール画面では十字カーソル位置の天気が、マークで表示されます(3時間毎の天気予報からいちばん近いものが表示されます)。また、スカイビュー、ドライバーズビュー表示時には空の色が天気予報に応じて変化します。



さらに、天気予報の詳細画面では、約2日分の予報まで細かく見ることができます。



季節情報（紫外線予報、杉花粉予報）

それぞれの季節情報画面、各地域の紫外線や花粉予報を表示することができます。



アメダス情報

アメダス情報画面では十字カーソル位置に最も近いアメダス観測地点の情報が、文字と色分けされた四角形で地図上に表示されます。



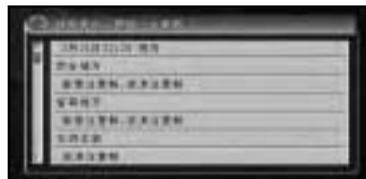
また、マルチビューコントローラーを上に戻して地図を見る角度を変えるとアメダス情報を色分けされた棒グラフで見ることができます。



i アメダス情報を現在地画面に表示することはできません。アメダス情報を見たい場合は、メニューから操作してください（113P）。

警報・注意報

警報や注意報の発表時刻、該当地域、内容が表示されます。



気象情報を取得してあるときにルートを設定すると

気象情報を取得してあるときにルートを設定すると、ルートを設定した直後に、“目的地付近の到着予想時刻頃の天気は晴れ、降水確率40%、気温25度の見込みです。”といった、目的地付近の到着予想時刻前後の天気は音声で案内されます。

- ① 専用サーバーには約2日間の3時間毎の正時(降水確率、快適度、ワイパーの切り換えは6時間毎)の天気予報データと、毎正時ごとに観測され配信されるアメダスデータ、そして警報・注意報データ、約1日間の(紫外線、杉花粉)の季節情報データが準備されています。天気予報データと季節情報データは毎日4:00と16:00に発表される(株)ウェザーラインの天気予報と季節情報に基づいています(ただし、専用サーバー上のデータが更新されない場合もあります)。
- データが取得できていない場合は、気象情報は表示されません。
- 気象情報データ、アメダス情報データ、警報・注意報データは、発表時刻から24時間経過すると本機から削除され、季節情報データは有効日時を過ぎると削除されます。再度、専用サーバーからデータを取得してください。
- 専用サーバーによる気象情報や季節情報サービスは、予告なく中断、停止される場合があります。
- 本機を使用してのウェザーライブの通信サービスは、2003年7月までご利用いただけます。
- (株)ウェザーラインが天気予報を発表する時刻は、予告なく変更される場合があります。
- ➡ 天気予報の表示は、「機能の設定を変更する」(80P)の「天気予報表示」でON/OFFできます。
- 天気予報データについて詳しくは、「予報に関する注意事項」(222P)を参照してください。
- アメダス情報について詳しくは、「アメダス情報について」(223P)を参照してください。
- 季節情報について詳しくは「予報に関する注意事項」(222P)を参照してください。

気象情報を取得する

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **ウェザーライブ** を選んで **決定** を押す 24P



- 2 **取得データ設定** を選んで **決定** を押す
画面上には、現在選ばれているデータの種類の表示されています。



- 3 取得したいデータの種類を選んで **決定** を押す
前の画面に戻ります。



- ① 予報は、天気予報と季節情報を取得します。

- 4 **取得エリア設定** を選んで **決定** を押す
画面上には、現在選ばれている地域の名称が表示されています。



- 5 取得したい地域を選んで**決定**を押す
前の画面に戻ります。



- 6 **情報取得**を選んで**決定**を押す



気象情報の取得が始まります。気象情報の取得が終了すると、前の画面に戻ります。



- i** • サーバー側で緊急メッセージがある場合は、メッセージを表示して気象情報の取得処理を中止します。
- サーバー側でメンテナンスなどの事前予告情報がある場合は、メッセージを表示して気象情報の取得処理を継続します。
- プロバイダが未設定の場合は、メッセージが表示され、**決定**を押すとプロバイダ設定(122P)に移ります。

end

天気予報を見る

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **ウェザーライブ**
を選んで**決定**を押す 24P

- 2 **情報表示**を選んで**決定**を押す



- 3 **予報**を選んで**決定**を押す



- 4 **天気予報**を選んで**決定**を押す
天気予報画面が表示されます。



つづく >>

- 5** 天気予報を見たい場所まで地図をスクロールさせる
移動させた地域の予報が表示されます。

 切替	予報時刻を戻す
 確定	予報時刻を進める

十字カーソル位置の天気予報時刻、降水確率、気温、快適度、ワイパーの切り替え（雨や雪の量）

この色に合わせて地図が塗り分けられる。



現在の塗り分け、および降水確率、気温の対象となっている予報時刻が囲まれている。

十字カーソルの位置の3時間おきの予報

-  天気予報データがない地域は、地図がピンク色で塗られます。
- 快適度は、「暑い/やや暑い/快適/やや寒い/寒い」、不明の場合は「***」の6段階で表示されます。
- ワイパーは、「間欠、連続、高速、不要」、不明の場合は「****」の5段階で表示されます。
- 地図を1kmスケール以下で表示していた場合、縮尺が自動的に2kmスケールに変わります。end

季節情報を見る

-  **情報・通信**  を選んで  を押す 24P
- 情報表示** を選んで  を押す
- 予報** を選んで  を押す
- 見たい情報（**紫外線予報** など）を選んで  を押す
情報画面が表示されます。



- 5** 季節情報を見たい場所まで地図をスクロールさせる
カーソル位置付近の季節情報が表示されます。



予報時刻

この色に合わせて地図が塗り分けられる。

-  杉花粉情報の表示画面で青色で塗られたエリアは予報提供エリア外となります。なお、杉花粉は沖縄地方や北海道地方ではほとんど観測されないため、現在予報提供エリア外となっています。end

アメダス情報を見る

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **ウェザーライブ**
を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **情報表示**を選んで**決定**を押す
- 3 **アメダス情報**を選んで**決定**を押す



- 4 見たい情報を選んで**決定**を押す
降水量、積雪量、風向・風速、気温、日照時間のいずれかを選ぶことができます。選んだ情報が、地図上に色分けで表示されます。



- 5 アメダス情報を見たい場所まで地図をスクロールさせる

カーソル位置付近にあるアメダス観測地点の情報が文字で表示されます。



カーソル位置付近にある この色に合わせアメダス観測地点のすべて地図が塗り分けての情報が、文字で表示 けられる。される。

- アメダスの文字情報では、降水量、風向・風速、気温、日照時間のいずれかを選ぶと、これらすべての情報が表示されます。積雪量を選んだ場合は、積雪量の情報だけが表示されます。
- 毎正時に観測された過去1時間以内のデータが配信されます。
- 降水量は0.5mm単位、気温は0.1単位、風向は16方位、風速は1m単位、日照時間は1分単位、積雪量は1cm単位で表示されます。
- 地図を10kmスケール以下で表示していた場合、縮尺が自動的に20kmスケールに変わります。end

警報・注意報を見る

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **ウェザーライブ** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **情報表示** を選んで **決定** を押す
- 3 **警報・注意報** を選んで **決定** を押す
警報・注意報画面が表示されます。



- ① 強風、濃霧、雷、大雪、着雪、洪水、低温などの注意報および警報情報を見ることができます。
- ② 地震に関する情報ならびに津波に関する情報のデータは、取得することができません。end

TV番組表を見る

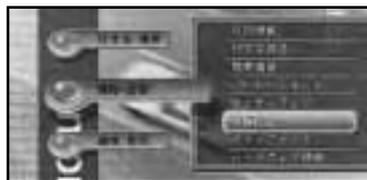
インターネットへ接続し、TV番組表リンクサーバへアクセスすることにより、自宅位置の場所にあわせて最新のTV番組表のページへ自動的にリンクさせることによりブラウザで表示できます。

リンク先は、「インターネットTVガイド(運営：東京ニュース通信社)」の各都道府県のトップページです。

- ① リンク先のTV番組表は、東京ニュース通信社が運営するインターネットサイト「インターネットTVガイド」であり、本機専用のサイトではありません。

TV番組表を見るためには、本機に携帯電話が接続されており、インターネットに接続可能な状態である必要があります。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **TV番組表** を選んで **決定** を押す 24P



TV番組表が表示されます。

- ① 操作方法は、「画面を操作する」(131P)を参照してください。
- ② インターネットTVガイドは予告なく中断、停止、仕様変更される場合があります。end

ドライブガイドを見る

ドライブの役にたつさまざまな情報があるドライブガイドを表示させることができます。手順は、「ドライブガイドで探す」(36P)を参照して操作してください。

ハードウェア情報を見る

走行中の状態や各機器や信号の接続状態など、ハードウェアに関する情報を表示させることができます。

情報画面の種類

衛星測位状態

→ 表示のしかたは、「衛星測位状態を見る」(118P)を参照してください。

衛星位置表示 現在の日付/曜日/時刻



緯度・経度 D-GPSの状態 測位状態

衛星位置表示：

自車位置（赤い三角形のマーク）を中心に、現在電波を受信できているGPS衛星の位置を表示します。円の中心付近から見ていろいろな方向の衛星の電波を受信できているときほど、正確な測位が可能です。測位に使っている衛星は橙色、受信中の衛星は黄色、電波を受信できない衛星は黒で、それぞれ表示されます。

緯度・経度：

現在地の緯度と経度を表示します。測位できないときは、最後に測位したときの緯度と経度が表示されます。

測位状態：

現在の測位状態を表示します。[3次元測位中][2次元測位中][未測位]などと表示されます。

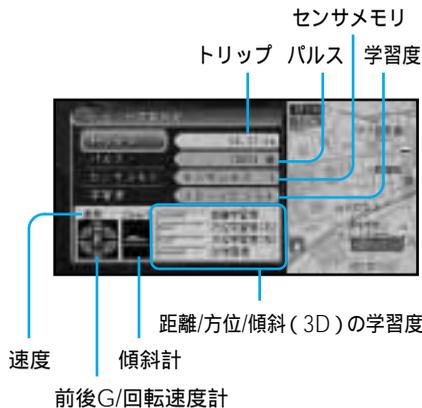
D-GPSの状態：

FM多重チューナーでD-GPS情報を受信していると、アンテナのマークが橙色で表示されます。(D-GPS情報が受信できない場合、黒色で表示されます。)また、D-GPS情報を利用して測位しているときには[D-GPS]と黒色で表示されます。(D-GPS情報を利用していない場合、グレーで表示されます。)

i GPS衛星は米国国防総省によって管理されており、衛星自体が意図的にずれた位置データを送信することがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。

センサー学習状況

→ 表示のしかたは、「センサー学習状況を見る」(118P)を参照してください。



速度 傾斜計

前後G/回転速度計

距離/方位/傾斜(3D)の学習度

センサメモリ
トリップ パルス 学習度

傾斜計：

現在本機が認識している上り坂、下り坂を7段階(上3段、下3段)で表示します。

学習度：

現在の走行モード(3Dハイブリッドモード、簡易ハイブリッドモード)または[初期学習中]と表示します。

i 学習度を選んで**決定**を押すと、**リセット**が表示され、**リセット**を選んで**決定**を押すと、現在使用中のメモリの学習をクリアします。

前後G/回転速度計：

現在本機が認識している前後Gの強さをバーで、左右の回転速度を扇で表示します。前後Gの強さ、左右の回転速度をそれぞれ7段階（前後各3段、左右各3段）で表示します。

速度/トリップ/パルス：

現在本機が認識している速度、トリップ、パルス数の積算を表示します。

- i** **トリップ** または **パルス数** を選んで **決定** を押すと、**リセット** が表示され、**リセット** を選んで **決定** を押すと、積算された数字がクリアされます。

センサメモリ：

現在学習結果を保存しているセンサーメモリです。**センサメモリ** を選び **決定** を押すと、メモリ1とメモリ2を切り替えることができます。

距離/方位/傾斜（3D）の学習度：

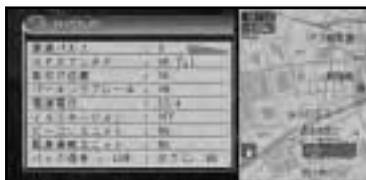
距離・方位（左右方向の回転）・傾斜に關して、どの程度学習結果が蓄積されたかを示しています。バーが端までいっぱいになると、学習の度が最高になります。

- i** 走行状態の確認は必ず同乗者が行き、運転者は運転に専念してください。
- 速度表示をスピードメーターの代わりにしないでください。車のスピードメーターと、食い違っていることがあります。
 - i** 電源コードの車速信号入力（ピンクリード線）が正しく接続されていない場合、簡易ハイブリッドモードとなり、パルス数は算出しません。
 - 学習度およびトリップ、パルス数は本機の故障、修理などにより、クリアされることがあります。また、本機の状態によっては、積算しない場合があります。
 - センサー未学習状態では、パルス数以外の表示は意味を持ちません。

- 本機の電源をOFF（エンジンをOFF）にしても、トリップとパルス数は積算される場合があります。
- 傾斜（3D）学習度が表示されていないときは、車速パルスが正しく取れていません。電源コードの車速信号入力（ピンクリード線）が正しく接続されていないことが考えられます。車速信号入力の接続を確認してください。

接続状態

- i** 表示のしかたは、「接続状態を確認する」（119P）を参照してください。



車速パルス：

現在本機が認識している車速パルスの数を示しています。停車中の場合は[0]が表示されます。車を走行させると、速度に応じて“ピッ”という発音音がして、数字とともに変化します。車速パルスの確認は、安全な場所で、低速（時速5km程度）で行ってください。

GPSアンテナ：

GPSアンテナの接続状態を示しています。正しく接続されているときは[OK]と表示されます。[NG]と表示された場合は、GPSアンテナの接続状態を確認してください。

その右側に表示されているアンテナのイラストはGPS衛星の電波をどの程度強く受信できているかを示しています。バーが多いほど受信感度が良好です。バーの数が少ない場合は、GPSアンテナの設置場所を電波の受信しやすい車のルーフやトランクリッドなどに変えてみてください。

取付け位置：

本機の設置状態を示しています。正しく設置されているときは[OK]と表示されます。[NG]と表示された場合は、『取付説明書』を参照して設置状態を確認してください。

パーキングブレーキ：

パーキングブレーキの状態を示しています。パーキングブレーキがかかっているときは[ON]、解除されているときは[OFF]と表示されます。ブレーキペダルを踏んでパーキングブレーキを操作してみて正しく表示していることを確認してください。

電源電圧：

車のバッテリーから本機に供給されている電源電圧が表示されます。エンジンをかけた状態で11～15Vの範囲にないときは、電源コードの接続状態を確認してください。なお、最大で±0.5V程度の誤差があるため、この表示は参考値です。

イルミネーション：

イルミ電源の状態を示しています。車のライトが点灯しているときは[ON]、消灯しているときは[OFF]と表示されます。ライトの点灯/消灯を正しく表示していることを確認してください。

ビーコンユニット：

VICS用ビーコン受信機(付属または別売の「ND-B4」)の接続状態を示しています。正しく接続されているときは[OK]と表示されます。[NG]と表示された場合は、VICS用ビーコン受信機の接続状態を確認してください。

緊急通報ユニット：

ヘルプネットキット「ND-HELP1」の接続状態を示しています。正しく接続されているときは[OK]と表示されます。[NG]と表示された場合は、ヘルプネットキットの接続状態を確認してください。

バック信号：

バック信号入力の接続状態を示しています。シフトレバーを「R」(リバース)の位置にすると[High]と[Low]の表示が入れ替わります。ブレーキペダルを踏んでシフトレバーを操作してみて、正しく表示していることを確認してください。

バック信号入力を接続していない場合は、内蔵の加速度センサーで車の前進後退を簡易的に判断します。

ETC：

ETCユニット「ND-ETC1」の接続状態を示しています。正しく接続されているときは[OK]と表示されます。[NG]と表示された場合は、ETCユニットの接続状態を確認してください。

ハードディスク容量

表示のしかたは、「ハードディスク容量を確認する」(119P)を参照してください。

**容量表示：**

現在の空き容量を「%」で表示します。

ヘルプネット情報

- ➡ 表示のしかたは、「ヘルプネット情報を見る」(119P)を参照してください。



車載機ID：

ヘルプネットキットのID番号を表示します。

緊急通報発呼：

ヘルプネットを利用可能かどうかを表示します。利用可能時は[OK]と表示されます。[NG]と表示された場合は、手動保守点検を行ってください。

最終保守点検日：

自動保守点検を行った日付が表示されます。

次回保守点検予定日：

次回に自動的に行われる自動保守点検の日付が表示されます。

- i** **決定**を押すと、手動保守点検を始めることができます。

- ➡ 手動保守点検の操作方法は、ヘルプネットキットの取扱説明書を参照してください。

衛星測位状態を見る

GPS衛星の受信状態を表示して、測位状態を確認することができます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **ハードウェア情報** を選んで **決定** を押す 24P



- 2 **衛星測位状態** を選んで **決定** を押す
情報画面が表示されます。



- ➡ 情報画面の詳細は、「情報画面の種類」(115P)を参照してください。end

センサー学習状況を見る

センサーの学習状況を画面上で確認できます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **ハードウェア情報** を選んで **決定** を押す 24P

- 2 **センサ学習状況** を選んで **決定** を押す
情報画面が表示されます。



- ➡ 情報画面の詳細は、「情報画面の種類」(115P)を参照してください。end

接続状態を確認する

本機に接続されている各機器や配線が、正しく接続されているかを確認することができます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **ハードウェア情報** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **接続状態** を選んで **決定** を押す
情報画面が表示されます。



➡ 情報画面の詳細は、「情報画面の種類」(115P)を参照してください。end

ハードディスク容量を確認する

ハードディスクの使用状況を確認できます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **ハードウェア情報** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **ハードディスク容量** を選んで **決定** を押す
情報画面が表示されます。



➡ 情報画面の詳細は、「情報画面の種類」(115P)を参照してください。end

ヘルプネット情報を見る

ヘルプネットを利用するための情報を画面上で確認できます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **ハードウェア情報** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **ヘルプネット情報** を選んで **決定** を押す
情報画面が表示されます。



➡ 情報画面の詳細は、「情報画面の種類」(115P)を参照してください。end

インターネット

本機につないだデジタル携帯電話を使ってインターネットに接続し、さまざまな情報を利用することができます。

インターネットとは

インターネットとは、世界中のコンピューターで構成されるネットワークのことです。当初はおもに学術情報を公開するために利用されていましたが、現在ではさまざまなジャンルの情報が提供されるようになり、必要な準備を整えれば誰でも利用できるまでに普及しています。

通常インターネットを利用する場合は、パソコンなどの情報端末と、これを電話回線につなぐための通信機器(データ通信機能を備えた電話機やモデムなど)を使います。電話回線を介してインターネットに接続し、情報のやり取りを行います。

このときインターネットへの接続サービスを提供し、インターネットへの窓口となるのが「インターネットサービスプロバイダ」(「プロバイダ」)です。利用者は直接には自分の契約しているプロバイダに接続して、そこからさらにインターネットに接続することになります。

本機はインターネットを利用するための機能を備えています。本機に携帯電話をつないでインターネットに接続することにより、インターネット上で公開されている情報を利用することができるようになります。

➡ インターネットに関する基本的な知識については、「インターネット基礎知識」(142P)を参照してください。

インターネットを利用するまで

本機でインターネットを利用するまでには、次のような準備を行います。

1 インターネットサービスプロバイダとの利用契約を行い、「接続ID」と「接続パスワード」などの情報を入手する

①すでにプロバイダと契約している場合は、必要な情報がそろっているかどうかを確認します。

2 本機とデジタル携帯電話(9600bpsデータ通信機能に対応しているもの、または「cdmaOne™」携帯電話)を接続して利用できるようにする

➡本機と携帯電話の接続のしかたは、『取付説明書』を参照してください。

3 プロバイダに接続するための設定を行う

①本機では、2つのプロバイダを使い分けることができます。あらかじめ、それぞれのプロバイダについて接続設定を行っておく必要があります。

• 接続設定は、メニューより設定する方法と、ブラウザ画面より設定する方法の2種類があります。

➡設定の手順は、「プロバイダを設定する」(122P)を参照してください。

4 インターネットに接続し、情報を利用する

➡インターネットに接続してからの操作については、「ホームページを見る」(129P)以降を参照してください。

- ① インターネットへの接続時間は、電話の受信状態や回線の混み具合によって異なります。
- 本機で表示できる画像データは、JPEG形式とGIF形式ですが、条件によっては表示できない場合もあります。また、プラグインなどの利用を前提としたホームページやSSLを使用しているホームページも表示できません。
- ホームページの運用・内容・情報の更新頻度などは、それぞれのホームページの主権者によって異なります。情報提供の中断、URLの変更などは、各ホームページの主権者にお問い合わせください。
- 通信後、電話が切れたこと(回線の切断)を必ず確認してください。電話が切れていないと、その間の通話料などが課金されます。 **end**

インターネットとは

インターネットはドライブに役立つ情報をクルマの中で見やすく表示・提供する無料の会員制サービスです。

自車位置や目的地とリンクしたリアルタイムな情報が入手でき、自宅のパソコンで目的地や経由地を登録して、インターネット対応カーナビで呼び出すことが可能です。

インターネットをお使いになるには

インターネットに会員登録して、あらかじめ接続IDと接続パスワードを用意する必要があります。

会員登録は、インターネットのホームページよりお申し込みください。

インターネットのご利用には、インターネットへ接続できる環境と個人用Eメールアドレスが必要となります。

インターネット接続に必要な通話料、インターネットプロバイダーの接続料は別途必要となります。

インターネットは本田技研工業株式会社が運営しています。

- ・ホームページ <http://www.internavi.ne.jp/>
- ・インターネット情報センター
お客様ご相談窓口
(受付時間 9時~12時、13時~17時/
但し、土・日・祝祭日・同社休業日は除く)
フリーダイヤル 0120-821439
FAXフリーダイヤル 0120-821285(FAX)
- ➡ インターナビの設定は「インターネットの設定」(128P)を参照して下さい。

MONET-iとは

MONET-i(モネアイ)は、ドライブに役立つ情報をクルマの中で見やすく表示・提供する会員制のサービスです。

携帯電話で直接モネ情報センターに接続するため、プロバイダーとの契約なしにMONET-iの情報を取得できます。また、モネ会員ならご家庭のパソコンでも情報を閲覧し、カーナビに送信することもできます。

MONET-iをお使いになるには

MONET-iのサービスをご利用になる場合は、MONET-iに入会して、あらかじめ接続IDと接続パスワードを用意する必要があります。

MONET-iへの入会のしかたについては、「モネ・カスタマーセンター」にお問い合わせください。

モネ・カスタマーセンター

全国共通フリーフォン 0070-800-773377

(携帯電話からは) 052-263-7737

(受付時間) 9:00~17:00

(祝祭日を除く)

(FAX情報162プップ)

#287-052-263-7750-01 #

モネ・ホームページ <http://www.tms.ne.jp>

プロバイダを設定する

インターネットをご利用になる場合は、インターネットへの接続会社（プロバイダ）に入会する必要があります。
プロバイダと契約されている場合は、接続するための設定を行います。

接続設定を選ぶ

本機では、2つのプロバイダを使い分けることができます。あらかじめそれぞれのプロバイダについて接続設定を行っておくと、利用状況に応じて接続先を切り替えることができるため、接続先を変えるたびに接続設定をやりなおす必要がなくなります。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **各種設定** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **通信接続設定** を選んで**決定**を押す



- 3 **接続先** を選んで**決定**を押す



- 4 使用するプロバイダを選んで**決定**を押す



i 接続先の設定が行われていないと、**未設定**と表示されます。end

接続設定を行う（一覧から選ぶ）

i ここで行った接続設定は、ブラウザ画面から設定する[接続環境]、[ブラウザ環境]にも反映されます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **各種設定** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **通信接続設定** を選んで**決定**を押す
- 3 **接続先** を選んで**決定**を押す
- 4 接続設定を行う接続先を選んで**決定**を押す
i すでに設定を行った接続先を選択すると、前回設定した内容に上書きされるので注意してください。
- 5 **接続設定** を選んで**決定**を押す



- 6 **プロバイダリスト** を選んで**決定**を押す

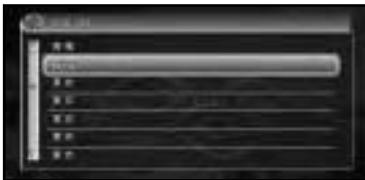


- 7 加入しているプロバイダを選んで**決定**を押す



- ① 加入しているプロバイダがリストになかったときは、**戻る**を選んで押し、手順6の画面で**マニュアル**を選んだあと、「接続設定を行う（手動で行う）」（124P）を参照してください。
- NTT DoCoMoの「モペラ」をご利用の場合は、[NTT DoCoMo]を選んでください。また、[MONET-i]をご利用の場合は[MONET-i]、auをご利用の場合は[a u]、J-PHONEをご利用の場合は[J-PHONE]、ツーカーセラー東京をご利用の場合は[ツーカーセラー東京]を選んでください。
- au（パケット以外）（インターネット接続サービス「DA・RE・DE・MOインターネット」）をご利用できるのは関東/中部エリアで契約の方のみです。

8 接続先（アクセスポイント）を選んで**決定**を押す



手順7で[NTT DoCoMo] [au] [J-PHONE]を選んだときは、次の画面になり、[ツーカーセラー東京]を選んだときは[サービスエリア内]と表示されます。そのまま**決定**を押して、手順13に進んでください。[MONET-i]を選んだときは、次の画面で**決定**を押して、手順9に進みます。



9 接続IDを選んで**決定**を押す



10 プロバイダ入会時に発行された接続IDを入力し、**入力終了**を選んで**決定**を押す



- ① **戻る**を押して、入力を終了することもできます。

11 接続パスワードを選んで**決定**を押す



12 プロバイダ入会時に発行された接続パスワードを入力し、**入力終了**を選んで**決定**を押す

入力したパスワードは、画面に“*”で表示されます。

- ① 接続IDと接続パスワード以外の項目は自動的に入力されています。
- **戻る**を押して、入力を終了することもできます。

つづく 

プロバイダを設定する

13 **メニュー**を押す



end

接続設定を行う（手動で行う）

i ここで行った接続設定は、ブラウザ画面から設定する [接続環境]、[ブラウザ環境] にも反映されます。

1 122ページの手順6で**マニュアル**を選んで**決定**を押す



2 **接続先名称**を選んで**決定**を押す



3 接続先のプロバイダの名称を入力し**入力終了**を選んで**決定**を押す



4 **接続先電話番号**を選んで**決定**を押す



5 接続先（アクセスポイント）の電話番号を入力し、**入力終了**を選んで**決定**を押す



6 **接続ID**を選んで**決定**を押す



7 プロバイダ入会時に発行された接続IDを入力し、**入力終了**を選んで**決定**を押す



8 **接続パスワード**を選んで**決定**を押す



プロバイダを設定する

9 プロバイダ入会時に発行された接続パスワードを入力し、**入力終了**を選んで**決定**を押す

入力したパスワードは、画面に“*”で表示されます。

i **戻る**を押して、入力を終了することもできます。

10 **プライマリDNS**を選んで**決定**を押す



11 プライマリDNSのIPアドレスを入力し、**入力終了**を選んで**決定**を押す



i IPアドレスは3桁ずつ入力します。3桁未満の数字があるときは、数字の前に0を加えて、3桁になるように入力してください。

例：192.168.2.255の場合

（正）192.168.002.255

（誤）192.168.2.255

戻るを押して、入力を終了することもできます。

12 **セカンダリDNS**を選んで**決定**を押す



13 セカンダリDNSのIPアドレスを入力し、**入力終了**を選んで**決定**を押す

i 自動的にプライマリDNSと同じIPアドレスが入力されます。プロバイダからセカンダリDNSのIPアドレスを指示されていないときは、ここはそのままにしておきます。

セカンダリDNSのIPアドレスをプロバイダから指示されているときは、自動入力されたものを削除してから入力し直してください。

戻るを押して、入力を終了することもできます。

14 **Proxyサーバ**を選んで**決定**を押す



15 Proxyサーバの設定として**使用しない**を選んで**決定**を押す



i Proxyサーバを利用する場合は、**使用する**を選んで**決定**を押してください。**決定**を押すたびに、**使用する**/**使用しない**が切り替わります。設定方法は、「Proxyサーバの指定」(126P)を参照してください。

つづく >>

プロバイダを設定する

16 **メニュー**を押す



end

Proxyサーバの指定

➡ Proxyサーバ名称とポート番号は、加入したプロバイダの説明書をご覧ください。

1 前ページの手順15で**使用する**を選んで**決定**を押した後、**戻る**を押す

2 **Proxyサーバ名称**を選んで**決定**を押す



3 Proxyサーバ名称を入力し、**入力終了**を選んで**決定**を押す



i **戻る**を押して、入力を終了することもできます。

4 **Proxyサーバポート番号**を選んで**決定**を押す



5 ポート番号を入力し、**入力終了**を選んで**決定**を押す



- i 「8080」が自動的に入力されています。必要に応じて削除してから入力し直してください。
- プロバイダの説明書にポート番号の情報が記載されていない場合は、画面に表示されているものを、そのまま使用してください。
- **戻る**を押して、入力を終了することもできます。

6 **メニュー**を押す end

ブラウザ画面から接続設定を行う

i ここで行った接続環境の設定は、現在選ばれている接続先の接続設定に反映されます。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**を選んで**決定**を押す 24P

2 **メニュー**を押す



3 **インターネット**を選んで**決定**を押す

プロバイダを設定する

- 4 [接続環境] を選んで**決定**を押す
接続環境の画面が表示されます。



- i** **メニュー**を押してメニューバーを表示させることができますが、アイコンを操作することはできません。

- 5 入力する項目を選んで**決定**を押す
文字の入力画面が表示されます。



設定できる項目は以下の通りです。

- 接続先電話番号
 - プライマリDNS (IPアドレス)
 - セカンダリDNS (IPアドレス)
 - 接続ID
 - 接続パスワード
- i** • IPアドレスは3桁未満の数字があるときでも、数字の前に0を加えず入力してください。
例：192.168.2.255の場合
 (正) 192.168.2.255
 (誤) 192.168.002.255
- 入力したパスワードは、画面に“*”で表示されます。

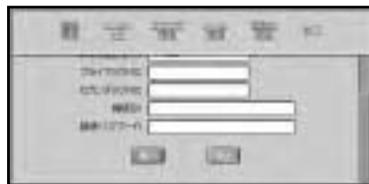
- 6 文字を入力し、**終了**を選んで**決定**を押す
接続環境の画面が再び表示されます。



- 文字の入力方法は「インターネット/Eメールの文字の入力操作」(162P)を参照してください。

- i** 複数の項目に同じように入力していくことができます。

- 7 **実行**を選んで**決定**を押す
入力内容が保存されます。



- i** **中止**を選んで**決定**を押すと、入力した内容を未入力に戻します。

- 8 [終了]を選んで**決定**を押す
インターネット画面に戻ります。 **end**

ブラウザの環境設定

インターネットに設定するためにプロクシーサーバーの設定とホームページの画面データの読み込みの有/無を設定します。

- i** ここで行ったブラウザ環境の設定は、現在選ばれている接続先の接続設定に反映されます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P

- 2 **メニュー**を押す

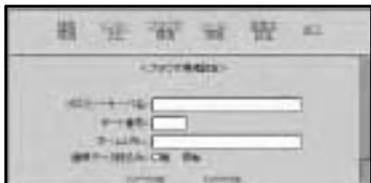
- 3 **決定**を選んで**決定**を押す

- 4 [ブラウザ環境]を選んで**決定**を押す
ブラウザ環境の画面が表示されます。



- i** **メニュー**を押してメニューバーを表示させることができますが、アイコンを操作することはできません。

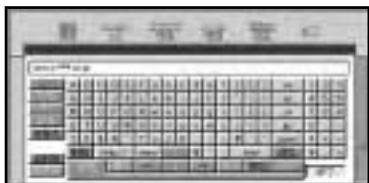
- 5 入力する項目を選んで**決定**を押す
文字の入力画面が表示されます。



設定できる項目は以下の通りです。

- プロキシサーバ名
- ポート番号
- 画像データ読み込み
- i** • 画像データ読み込みは、有無のボタンを押してください。
- インターネットから画像の情報を読み込まないときは、通信時間が通常より短くなります。

- 6 文字を入力し、**終了**を選んで**決定**を押す
ブラウザ環境の画面が再び表示されます。



- 文字の入力方法は「インターネット/メールの文字の入力操作」(162P)を参照してください。

- i** 複数の項目に同じように入力していくことができます。

- 7 **実行**を選んで**決定**を押す
入力内容が保存されます。



- i** **中止**を選んで**決定**を押すと、入力した内容を未入力に戻します。

- 8 [終了]を選んで**決定**を押す
インターネット画面に戻ります。 **end**

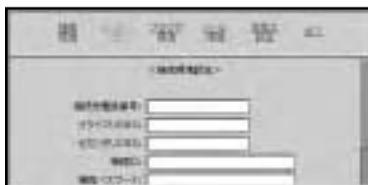
インターネットの設定

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P

- 2 **メニュー**を押す

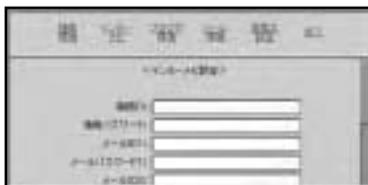
- 3 **メニュー**を選んで**決定**を押す

- 4 [インターネット設定]を選んで**決定**を押す



- i** **メニュー**を押してメニューバーを表示させることができますが、アイコンを操作することはできません。

- 5 入力する項目を選んで**決定**を押す
文字の入力画面が表示されます。



設定できる項目は以下の通りです。

- ・ユーザーID
- ・パスワード
- ・メールアドレス1
- ・メールパスワード1
- ・メールアドレス2
- ・メールパスワード2
- ・メールアドレス3
- ・メールパスワード3
- ・使用するメールアドレス1、2、3

i 使用するアドレスは、1/2/3のいずれかのボタンを押してください。

- 6** 文字を入力し、**終了**を選んで**決定**を押す
インターネットナビ設定の画面が再び表示されます。



i 文字の入力方法は「インターネット/Eメールの文字の入力操作」(162 P)を参照してください。

i 複数の項目に同じように入力していくことができます。

- 7** **実行**を選んで**決定**を押す
入力内容が保存されます。



i **中止**を選んで**決定**を押すと、入力した内容を未入力に戻します。

- 8** **[終了]**を選んで**決定**を押す
インターネット画面に戻ります。 **end**

ホームページを見る

インターネットを使って、様々な情報を手に入れることができます。

i 通信終了後は、電話が切れたこと(回線の切断)を必ず確認してください。電話が切れていないと、その間の通話料などが課金されます。

インターネットに接続する

- 1** **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P



- 2** ジョイスティックを動かして、表示させたいホームページを選び**決定**を押す
ホームページが表示されます。



つづく **⇒**

プロバイダを設定する / ホームページを見る

- ① 表示するホームページによっては、読み込みに時間がかかることがあります。**戻る**を押すと、読み込みを中止することができます。
- 接続中に10分以上、操作やデータのやり取りが行われなかった場合は、自動的に電話が切れます。**決定**を押すと、[回線が切断されています。接続しますか？]というメッセージを表示します。再接続したいときは、**はい**を選んで**決定**を押してください。
- 接続IDとパスワードを登録していない場合には、接続設定を確認するメッセージが表示されます。プロバイダの設定を行ってください。 122P **end**

「cdmaOne™」携帯電話を使用してのデータ通信について

「cdmaOne™」携帯電話を使用してのパケット通信以外のデータ通信は、「PDC」携帯電話に比べて、通信時間がかかる場合があります。また、PacketOne64での通信も可能ですが、条件によっては64kbpsの通信速度で通信は行われない場合があります。

本機に「cdmaOne™」携帯電話を接続するためには、別売のcdmaOne™用アダプター「CD-H12」が必要です。

[] は表示できません] というメッセージが表示されたら

ホームページによっては、画像や文字が多いために、ブラウザに表示できない場合があります。このようなときは、画像の読み込みを行わない設定にすると、表示できる場合があります。

- ➡ 「ブラウザの環境設定」(127P)を参照してください。

探した場所のホームページに接続する

探した場所の [詳細情報] (37P) などから、**インターネット** を選んだ場合は、その施設に関連するホームページに接続することができます(ダイレクトインターネットアクセス)。



画面を操作する

表示された情報を見ることはもちろん、パソコン用ブラウザと同様に、リンク先のページを見たり、画面をスクロールさせることができます。

インターネットに接続されると、ブラウザ画面が表示され、操作したい箇所までジョイスティックで動かし、**決定**を押します。また、インターネットメニューバーやステータスバーからも操作が行えます。ジョイスティックでアイコン（マーク）を選び、**決定**を押します。



リモコンボタン

	を押すとインターネットメニューバーとステータスバーが表示される。もう一度 を押すとメニューバーとステータスバーは消去する
ジョイスティック	ジョイスティックを倒し、リンクや入力欄を選ぶ。 画面によってはスクロールする
	リンクまたは、入力欄が選択されている場合はリンク先へのページ移動や文字入力画面を表示させる。 回線未接続時の場合は、再接続確認画面が表示される
	リンクや入力欄が選ばれている場合は、選択を解除する。
詳細/広域	フレームを切り替える
マルチビューコントローラー	半ページ単位でスクロールする
	ブラウザを終了し、ナビゲーション画面に戻る

メニューバー



選ばれているアイコン名を表示します。

	URL入力する
	ブックマークをつけるページや過去に表示したページの履歴を一覧表示する
	前のページを表示する
	次のページを表示する
	読み込みを中止する
	現在のページを再読み込みする
	「ホーム」が表示される
	画面を保存する
	接続の設定やメールなどの各種設定を行う
	メール画面を表示する
	回線をON/OFFする
	ナビゲーションに戻る

ステータスバー



URL表示します。

接続時間を表示します。

読み込み中を表示します。

接続中/未接続の表示をします。

リンク先のページを表示する

- 1 ジョイスティックを動かして、下線の付いている項目（リンクといいます）を重ねて**決定**を押す



リンク先のページが表示されます。



- i** 画面にエラーメッセージが表示されたときは、**戻る**を押してください。 **end**

1枚の画像に複数のリンク先があるとき

1枚の画像に複数のリンク先が設定されている（クリックブルマップ）ときは、まずその画像を選んで**決定**を押すとカーソルが表示されます。ジョイスティックでカーソルを移動し、リンクのある位置に来たら**決定**を押すとリンク先のページが表示されます。

画面をスクロールさせる

画面内に情報を表示しきれないときは、スクロールバーが表示されます。画面を表示させたい（スクロールさせたい）方向にジョイスティックを倒しつづけると、画面がスクロールします。



- i** マルチビューコントローラーを倒すと、半ページ単位でスクロールすることもできます。

1つ前の画面を表示させる

戻るまたはメニューバーの**戻る**を押すと、1つ前の画面に戻ります。



1つ前のページが表示されます。



ホームページ上で文字を入力する

ホームページ上に文字を入力できる欄があり、文字を入力する必要がある場合は、入力欄を選んで**決定**を押すと、文字入力 of 画面になります。文字入力後、**終了**を選んで**決定**を押すと、入力欄に文字が入力されます。



→ 文字の入力方法は「インターネット/Eメールの文字の入力操作」(162P)を参照してください。

画面が正しく表示されないとき

画面が正しく表示されないときは、データの再読み込みを行います。

- 1 **メニュー**を押す
- 2 **刷新**を選んで**決定**を押す



データが再度読み込まれ、画面が更新されます。



i 回線が繋がっていない場合は、再接続確認画面が表示されますので、**はい**を選んで**決定**を押してください。end

ホームに戻る

インターネット上のリンク先から、ホームに戻ります。

- 1 **メニュー**を押す
- 2 **ホーム**を選んで**決定**を押す



end

画面を操作する / 画面が正しく表示されないとき / ホームに戻る

URLを入力してホームページを見る

ホームページのURLを入力してホームページを表示します。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **メニュー** を押す
- 3 **決定** を選んで **決定** を押す
入力画面が表示されます。



- 4 URLを入力し、**終了** を選んで **決定** を押す



入力したURLのホームページが表示されます。

- i** 回線が繋がっていない場合は自動的に接続されます。
- 入力したURLを修正する方法については、「誤って入力した文字を削除する」(163P)を参照してください。 **end**

ブックマークを操作する

気に入ったホームページや何度も繰り返し見るホームページは、ブックマークとして登録しておくことができます。登録しておくことで簡単にそのホームページを最新の状態で見るすることができます。

- i** ブックマークは登録するグループが「お気に入り」、「仕事・実用」、「その他」の3種類あり、その3種類の合計で最大50件まで登録できます。
- CGIを使用したホームページ、およびURLが256文字を超えるホームページは登録できません。

ブックマークメニュー

ジョイスティックを選び **決定** を押すことによりブックマークの操作を行います。

	現在表示中のページをブックマークに追加する
	ブックマークを新規作成する
	リストを並び替える
	ハードディスク内に保存されたブックマークを取り込む
	ブックマークを保存する
	ロックされていないブックマークを全て削除する
	終了する

ブックマークの登録

表示しているホームページをブックマーク登録する

- 1 登録したいホームページを表示する
「URLを入力してホームページを見る」
- 2 **メニュー** を押す

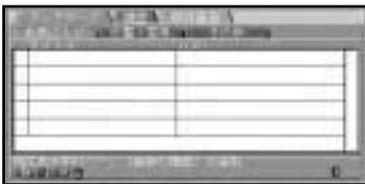
- 3 を選んで**決定**を押す



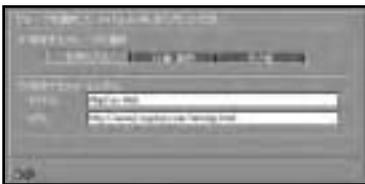
- 4 [ブックマーク]を選んで**決定**を押す
ブックマークのリストが表示されます。



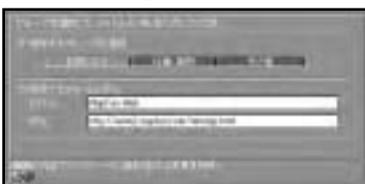
- 5 を選んで**決定**を押す
ブックマーク登録画面が表示されます。



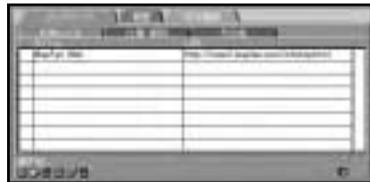
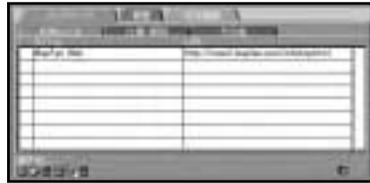
- 6 グループを選んで**決定**を押す
「お気に入り」、「仕事・実用」、「その他」
からグループを選びます。



- 7 を選んで**決定**を押す



- 8 を選んで**決定**を押す
ブックマークが登録されます。



end

新規作成し登録する

- 1  - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P
- 2 を押す
- 3 を選んで**決定**を押す
- 4 [ブックマーク]を選んで**決定**を押す
- 5 を選んで**決定**を押す
- 6 グループを選んで**決定**を押す
「お気に入り」、「仕事・実用」、「その他」
からグループを選びます。
- 7 タイトルまたは URLの入力欄を選んで
決定を押す
文字入力画面が表示されます。



ブックマークを操作する

つづく >>

8 タイトルまたはURLを入力し、**終了**を選んで**決定**を押す

 文字の入力方法は「インターネット/メールの文字の入力操作」(162P)を参照してください。

9 を選んで**決定**を押す

10 を選んで**決定**を押す
ブックマークが登録されます。 **end**

ブックマークに登録したホームページを見る

1  **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P

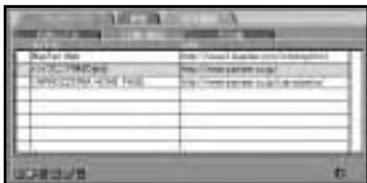
2 を押す

3 を選んで**決定**を押す

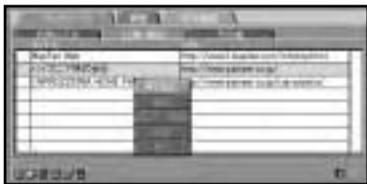
4 [ブックマーク]を選んで**決定**を押す

5 グループを選んで**決定**を押す
「お気に入り」、「仕事・実用」、「その他」からグループを選びます。

6 表示したいホームページを選んで**決定**を押す



7 **呼び出し**を選んで**決定**を押す



 **戻る**を選んで**決定**を押すと、ブックマークのリスト画面に戻ります。

ブックマークで選んだホームページが表示されます。



end

ブックマークを編集する

登録したブックマークは、タイトル(リスト表示名)、URLを変更することができます。

1  **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P

2 を押す

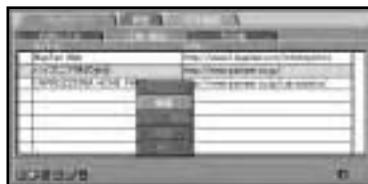
3 を選んで**決定**を押す

4 [ブックマーク]を選んで**決定**を押す

5 グループを選んで**決定**を押す
「お気に入り」、「仕事・実用」、「その他」からグループを選びます。

6 編集したいホームページを選んで**決定**を押す

7 **編集**を選んで**決定**を押す



 **戻る**を選んで**決定**を押すと、ブックマークのリスト画面に戻ります。

8 タイトルまたは URLの入力欄を選んで **決定** を押す

9 タイトルまたは URLを入力し、**終了** を選んで **決定** を押す

④ 文字の入力方法は「インターネット/Eメールの文字の入力操作」(162P)を参照してください。

10 **戻る** を選んで **決定** を押す

11 **戻る** を選んで **決定** を押す
タイトルまたは URL が変更されます。 **end**

並び替える

登録したブックマークのリストを並び替えます。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P

2 **メニュー** を押す

3 **戻る** を選んで **決定** を押す

4 [**ブックマーク**] を選んで **決定** を押す

5 グループを選んで **決定** を押す
「お気に入り」、「仕事・実用」、「その他」からグループを選びます。

6 **戻る** を選んで **決定** を押して並び替える順を決める

戻る を選んで **決定** を押すごとに次のように切り替わります。

→ URL 順 → タイトル 順
← ロック 優先 ← 日付 順 ←

end

ブックマークを保護(ロック)する

ブックマークをロックすると、削除できなくなります。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P

2 **メニュー** を押す

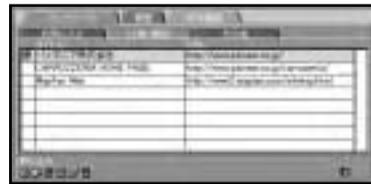
3 **戻る** を選んで **決定** を押す

4 [**ブックマーク**] を選んで **決定** を押す

5 グループを選んで **決定** を押す
「お気に入り」、「仕事・実用」、「その他」からグループを選びます。

6 ロックしたいホームページを選んで **決定** を押す

7 **ロック/解除** を選んで **決定** を押す
ロック/解除 を選んで **決定** を押すごとに、ロックと解除が切り替わります。



ブックマークをロックすると、タイトルの前に「鍵」が表示されます。

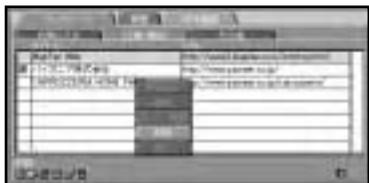
④ **戻る** を選んで **決定** を押すと、ブックマークのリスト画面に戻ります。

8 **戻る** を選んで **決定** を押す
ブックマークがロックされます。 **end**

ブックマークを削除する

登録したブックマークを削除します。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **メニュー** を押す
- 3 **■** を選んで **決定** を押す
- 4 [**ブックマーク**] を選んで **決定** を押す
- 5 グループを選んで **決定** を押す
「お気に入り」、「仕事・実用」、「その他」からグループを選びます。
- 6 削除したいホームページを選んで **決定** を押す
- 7 **削除** を選んで **決定** を押す



- i** **■** を選んで **決定** を押すことにより、ロックされていないブックマークを全て削除することができます。
- 戻る** を選んで **決定** を押すと、ブックマークのリスト画面に戻ります。
- ロックされたブックマークを削除したい場合は、ロックを解除してから削除してください。

- 8 **■** を選んで **決定** を押す
ブックマークが削除されます。 **end**

ブックマークのリストを変更前の状態に戻す

ブックマークの登録、編集、保護、削除操作中の書き出し(**■**)前であれば、 **■** を選んで **決定** を押すことにより、ブックマークを変更前の状態に戻せます。

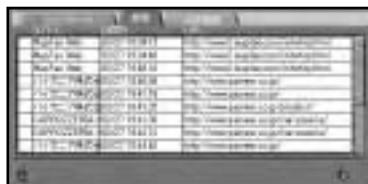
履歴を操作する

一度表示したホームページは履歴が残り、再び表示したり、ブックマークに登録することができます。

- i** 本機の履歴機能は、インターネット機能使用中の履歴を保存するもので、 **インターネット** 以下の操作から抜けた場合は、履歴は削除されます。

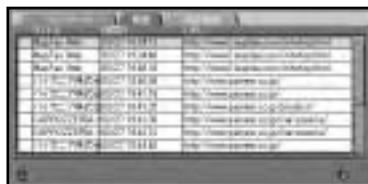
以前見たことのあるホームページを表示する

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **メニュー** を押す
- 3 **■** を選んで **決定** を押す
- 4 [**履歴**] を選んで **決定** を押す
履歴のリストが表示されます。



- i** 履歴は10件まで保存されます。

- 5 表示したいホームページを選んで **決定** を押す



- 6 **呼び出し** を選んで **決定** を押す



- i** **戻る** を選んで **決定** を押すと、履歴のリスト画面に戻ります。

選んだホームページが表示されます。 **end**

ブックマークに追加する

履歴をブックマークに登録することができます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **メニュー** を押す
- 3 **履歴** を選んで **決定** を押す
- 4 [履歴] を選んで **決定** を押す
- 5 ブックマークに追加したい履歴を選んで **決定** を押す
- 6 **マークに追加** を選んで **決定** を押す



- 7 タイトルまたは URL の入力欄を選んで **決定** を押す

- 8 タイトルまたは URL を入力し、**終了** を選んで **決定** を押す

- 文字の入力方法は「インターネット/ Eメールの文字の入力操作」(162P) を参照してください。

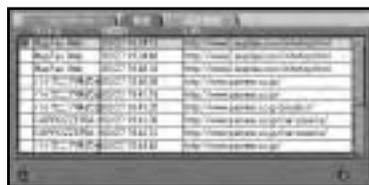
- 9 **戻る** を選んで **決定** を押す

- 10 **戻る** を選んで **決定** を押す
ブックマークが登録されます。 **end**

履歴を保護(ロック)する

履歴をロックすると削除できなくなります。

- 1 **メニュー** - **情報通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **メニュー** を押す
- 3 **履歴** を選んで **決定** を押す
- 4 [履歴] を選んで **決定** を押す
- 5 ロックしたいホームページを選んで **決定** を押す
- 6 **ロック/解除** を選んで **決定** を押す
ロック/解除 を選んで **決定** を押すごとに、ロックと解除が切り替わります。



履歴をロックすると、タイトルの前に「鍵」が表示されます。

- i** **戻る** を選んで **決定** を押すと、履歴のリスト画面に戻ります。

履歴がロックされます。 **end**

履歴を削除する

履歴を削除します。

- 1 **メニュー** - 情報・通信 - インターネット
を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **メニュー**を押す
- 3 **■**を選んで**決定**を押す
- 4 [履歴]を選んで**決定**を押す
- 5 削除したいホームページを選んで**決定**を押す
- 6 **削除**を選んで**決定**を押す



- i** **■**を選んで**決定**を押すことにより、ロックされていない履歴を全て削除することができます。
- **戻る**を選んで**決定**を押すと、履歴のリスト画面に戻ります。
 - ロックされた履歴を削除したい場合は、ロックを解除してから削除してください。

履歴が削除されます。 **end**

表示したホームページを保存する

表示したホームページを保存しておくことができ、いつでも見たいときに表示することができます。

ホームページの保存

- 1 保存したいホームページを表示する 134P
- 2 **メニュー**を押す
- 3 **■**を選んで**決定**を押す
保存画面の確認画面が表示されます。



- 4 **はい**を選んで**決定**を押す



- i** **いいえ**を選んで**決定**を押すと、保存画面リストに戻ります。

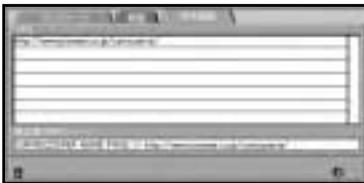


保存後、保存画面リストが表示されます。

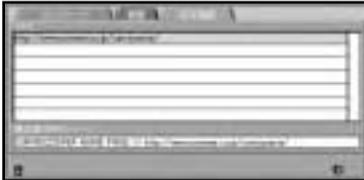
- i** 約2Mbyteまで保存できます。 **end**

保存したホームページを見る

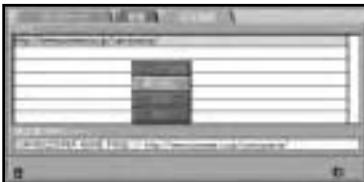
- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **メニュー**を押す
- 3 **📄**を選んで**決定**を押す
- 4 [保存画面]を選んで**決定**を押す
保存されたホームページのリストが表示されます。



- 5 表示したいホームページを選んで**決定**を押す



- 6 **呼び出し**を選んで**決定**を押す



選んだホームページが表示されます。

- ①・手順6で表示される**マークに追加**、**削除**は履歴と同じ流れになりますので参照してください。
- ・**戻る**を選んで**決定**を押すと、保存画面リストに戻ります。end

接続を解除する

インターネットの接続を解除する

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **📄**を選んで**決定**を押す



接続が解除され、インターネットメニューが表示されます。

- ① 通信終了後は、電話が切れたこと(回線の切断)を必ず確認してください。電話が切れていないと、その間の通話料などが課金されます。end

ナビゲーションに戻る

インターネットを終了し、ナビゲーション画面に戻ります。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **📄**を選んで**決定**を押す



- ① 接続中の場合は確認のメッセージが表示されます。

インターネットを終了し、現在地画面が表示されます。

- ① 通信終了後は、電話が切れたこと(回線の切断)を必ず確認してください。電話が切れていないと、その間の通話料などが課金されます。end

表示したホームページを保存する / 接続を解除する

インターネット基礎知識

インターネットってなに？

世界各国のコンピューターを相互に接続した、世界規模のコンピューターネットワークシステムです。

インターネットで最も利用されているサービスは、Webサイトの閲覧や情報発信、電子メールによるメッセージ交換です。企業や個人がWebサイトで発信した最新情報は、「Webブラウザ(ブラウザ)」というソフトでいつでも閲覧できます。また、電子メールの利用により、送り先の時間帯や距離を意識することなく、メッセージのやりとりが可能です。

プロバイダってなに？

「インターネット接続サービスプロバイダ」の略で、インターネットに接続する環境(電話回線や通信設備など)を一般の利用者に提供する企業や組織のことです。「インターネットプロバイダ」「ISP」などと呼ばれることもあります。

利用者は、電話回線を通じてプロバイダに接続することで、その先のインターネットを利用できます。

インターネットを見ているときは費用がかかるの？

携帯電話が接続されている時間分だけ、携帯電話の通話料とプロバイダの接続料がそれぞれ課金されます。

携帯電話の通話料は通常の通話と同じ(携帯電話の事業者によっては、専用料金になる場合があります)ですから、接続先(プロバイダのアクセスポイント)によって料金が異なります。ただし、海外のホームページを見たからといって、国際電話料が課金されるわけではありません。

carrozzeria.comって何？

パイオニア株式会社が運営しているカーナビゲーションシステム用のホームページです。

位置情報(緯度経度)付きの施設の検索ができ、Webページ上から施設の登録や目的地設定ができます。URLは、「<http://www.carrozzeria.com/>」です。

「http://」のhttpってなに？

インターネット上で、コンピューター同士が各種情報を交換するために使用する共通のルールのことを「プロトコル」といいます。httpは、Webサイトの情報(ホームページ)をやりとりするためのプロトコルで、Hyper Text Transfer Protocolの略です。

Webブラウザはこのプロトコルを使ってWebサイトからデータを受信し、その結果を画面に表示させます。

「URL」ってなに？

Uniform Resource Locatorの略で、インターネット上で、情報のある場所を特定するための文字列のことです。URLには、情報の種類、サーバー名(ホスト名+ドメイン名)といった、インターネット上で情報を得るための文字列を記述します。

例えば、パイオニア株式会社のホームページから情報を得る場合には、URLとして、<http://www.pioneer.co.jp/>というように指定します。

「www」ってなに？

World Wide Webの略で、インターネット上に公開されている様々な情報を文字や画像で得ることができます。URLで情報を検索するには、文字列の最初に「www」を記述します。

例えば、パイオニア株式会社のホームページから情報を得る場合には、<http://www.pioneer.co.jp/>というように指定します。

「ブックマーク」ってなに？

繰り返し利用するWebページを本機のブラウザに登録しておく機能のことです。パソコン用のブラウザでいうところの「ブックマーク」「お気に入り」と同様の機能です。

繰り返しアクセスして情報を得たいWebページを「ブックマーク」として登録しておくことで、毎回URLを入力する手間を省くことができます。

「ホーム」ってなに？

接続開始時、最初に表示されるWebページのことです。

ホームより、carrozzeria.comやインターナビ、MONET-iなどを表示することができます。

メールアドレスってなに？

電子メールを送受信するときの宛先となる情報です。郵便物の住所のようなもので、「my_name@mail.abcd.ne.jp」などといった表記が「電子メールアドレス」です。

「CGI」ってなに？

Common Gateway Interfaceの略で、ホームページ上で文字などの入力を行った結果をページに反映させるための機能を追加するためのものです。

たとえば、ホームページを見た人数を示す「カウンタ」や、ホームページ上にメッセージを書き込んで誰でも閲覧できるようにする「掲示板」などで、CGIが使われています。

「SSL」ってなに？

Secure Socket Layerの略で、インターネット上で安全に情報をやり取りできるようにするための技術のひとつです。SSLを利用して作られているホームページを見るためには、SSLに対応しているWebブラウザを用意する必要があります。(本機では、これらのページを表示させることはできません。)

「DNS」ってなに？

Domain Name Systemの略で、IPアドレスとドメインネームを対応させるシステムのことです。その管理を行うサーバーをDNSサーバーといいます。

ドメインネームってなに？

インターネットに接続されている機器を識別するための名前のことです。

IPアドレスってなに？

インターネット上の通信規約であるIP (Internet Protocol) で使用されるネットワーク上の機器を特定するための番号のことです。

Proxyサーバーってなに？

実際に情報を提供するサーバーの代わりに働くサーバーのことです。これにより実際のサーバーの負担を軽くして、情報の提供を早くすることができます。

Eメール

本機につないだ携帯電話を使って、パソコンなどと同じようにEメールをやり取りすることができます。また本機にアドレス帳を作り利用することもできます。

本機のブラウザ画面より操作を行います。Eメールの画面操作はインターネットと同じです。(131P)

Eメールを利用する前に

Eメールを使用する場合は、インターネットと同じようにプロバイダとの利用契約のほかに、Eメールを利用するための設定を行います。設定には以下のようなものが必要となります。

- メールアカウント
- メールパスワード
- POP3サーバー名
- SMTPサーバー名

Eメールの設定

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P



- 2 **メニュー**を押す

- 3 **インターネット**を選んで**決定**を押す

- 4 [メール環境]を選んで**決定**を押す
メール環境の画面が表示されます。



- i **戻る**を押してメニューバーを表示させることができますが、アイコンを操作することはできません。

- 5 入力する項目を選んで**決定**を押す
文字の入力画面が表示されます。



設定できる項目は以下の通りです。

- SMTPサーバー名
- POPサーバー名
- メールアカウント
- メールパスワード
- メールアドレス
- シグネチャー
- サーバーにメールを残す/残さない

- i サーバーにメールを残す/残さないは、有無のボタンを押してください。

- ⇄ シグネチャーについては「シグネチャー(署名)を登録する」(156P)を参照してください。

つづく >>

- 6 文字を入力し、**終了**を選んで**決定**を押す
メール環境の画面が再び表示されます。



→ 文字の入力方法は「インターネット/Eメールの文字の入力操作」(162 P)を参照してください。

i 複数の項目に同じように入力していくことができます。

- 7 **実行**を選んで**決定**を押す
入力内容が保存されます。



i **中止**を選んで**決定**を押すと、入力した内容を未入力に戻します。

- 8 [**終了**]を選んで**決定**を押す
インターネット画面に戻ります。 **end**

Eメールの設定 / メールを送信する

メールを送信する

メールを送るには、メールを作成して送る「新規に作成する」、作成しておいたメールを送る「未送信メールを送る」、「送信したメールを編集して送る」、「送信メールのリストを使う」があります。

送信メールメニュー

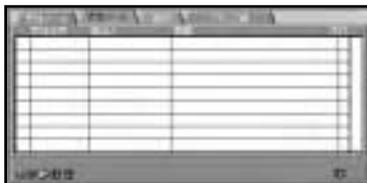
	メールサーバーに接続して送信リスト上全ての未送信メールを送信する
	送信リスト上全ての未送信メールを送信し、メールを受信する
	メールを新規作成する
	リストを並び替える
	ロックされていない送信メールを全て削除する
	終了する

新規に作成する

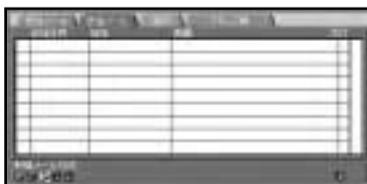
- メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**を選んで**決定**を押す 24P
- メニュー**を押す
- を選んで**決定**を押す



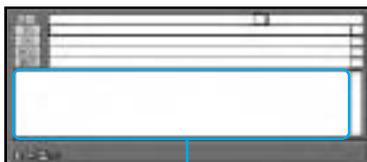
- 4 [送信メール]を選んで**決定**を押す
送信メールのリストが表示されます。



- 5 **返信**を選んで**決定**を押す



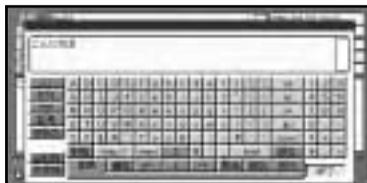
- 6 入力する項目を選んで**決定**を押す
文字の入力画面が表示されます。



本文

- **TO** や **CC**、**BCC** を選び **決定** を押すとアドレス帳が表示され、アドレスを選択することができます。
- 「表題」や「本文」には、定形文を入力することができます。詳しくは「インターネット/Eメールの文字の入力操作」(162P)を参照してください。
- **添付** を選び **決定** を押すと添付ファイルリストが表示され、添付ファイルを選択することができます。(148P)
- **署名** を選び **決定** を押すとシグネチャー(署名)を入力することができます。
- **戻る** を選び **決定** を押すと前画面に戻すことができます。
- 添付ファイル選択後は、添付ファイルを取り消すことはできません。

- 7 文字を入力し、**終了**を選んで**決定**を押す
メール作成の画面が表示されます。



- 文字の入力方法は「インターネット/Eメールの文字の入力操作」(162P)を参照してください。

- 手順6~7を繰り返しメールを完成させてください。

- 8 **送信**を選んで**決定**を押す

- **送信** を選び **決定** を押すと、完成したメールや未完成のメールを送信しないで未送信メールとして保存することができます。未送信メールは後から編集して送信することができます。
- 送信できるメールのサイズは16kbyteまでです。



メール送信が完了すると、送信メールのリストが表示されます。

- メール送信のときは自動的に、電話をかけてから送信し終了後に電話を切ります。
- 現在、開いているメールのみ送信します。
- 送信したメールは「送信メールのリスト」に保存されます。
- メール送信が完了できなかった場合は、メッセージが表示されます。

end

ファイルを添付する

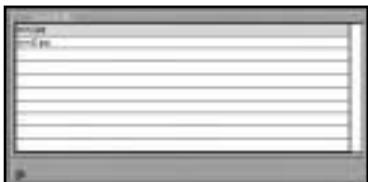
メールにファイルを添付し送信することができます。

1 メール作成画面を表示する 146P

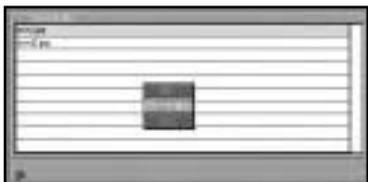
2 **添付**を選んで**決定**を押す
添付ファイルリストが表示されます。



3 添付するファイルを選んで**決定**を押す



4 **添付を追加**を選んで**決定**を押す
ファイルが添付されます。



- i** • 1件のメールに10ファイルまで添付できます。
- **開く**を選んで**決定**を押すと、ファイルを見ることができます。
- **戻る**を選んで**決定**を押すと、添付ファイルリスト画面に戻ります。

5 **戻る**を選んで**決定**を押す
メール作成画面が表示されます。 **end**

未送信メールを送る

送信せずに保存したメールや送信を完了しなかったメールを後から送信します。

1 **メニュー**—**情報・通信**—**インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P

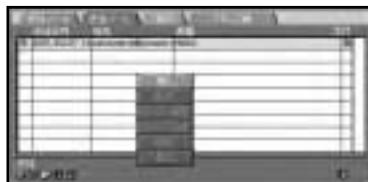
2 **メニュー**を押す

3 **インターネット**を選んで**決定**を押す

4 [送信メール]を選んで**決定**を押す

5 送信するメールを選んで**決定**を押す
i 未送信メールには頭に[未]と表示されます。

6 **開く**を選んで**決定**を押す



- i** 宛先や、CC、BCC、表題、本文を選んで編集することができます。

7 **戻る**を選んで**決定**を押す
メール送信確認の画面が表示されます。

- i** TO(宛先)が入力されていないと送信されません。
- 以降の操作は、新規に作成したメールを送信する手順(146P)と同じ流れになりますので参照してください。 **end**

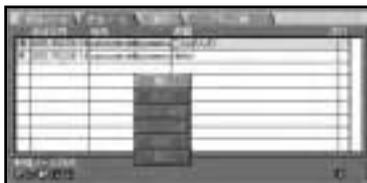
送信メールのリストを使う

すでに送信したメールを開いたり、転送、保護、削除などをすることができます。

送信したメールを確認する

既に送信したメールを開き確認することができます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **メニュー**を押す
- 3 を選んで**決定**を押す
- 4 [送信メール]を選んで**決定**を押す
- 5 開くメールを選んで**決定**を押す
- 6 **開く**を選んで**決定**を押す

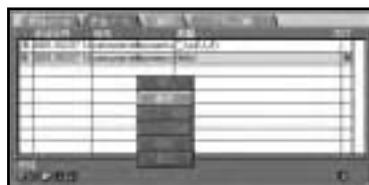


- ① **戻る**を選んで**決定**を押すと、送信メールのリスト画面に戻ります。
- 送信メールのリストに保存されるメールは25件までです。25件ある場合は、保護されていない古いメールを削除します。全て保護されている場合は、メール送信時に保存できないことを伝えるメッセージが表示されます。
- 送信メールのリストから開いたメールは新たに未送信のメールとして編集して保存することができます。元の送信メールのリスト内のメールはそのまま残ります。end

メールを転送する

メールを転送することができます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **メニュー**を押す
- 3 を選んで**決定**を押す
- 4 [送信メール]を選んで**決定**を押す
- 5 転送するメールを選んで**決定**を押す
- 6 **転送**を選んで**決定**を押す



- ① **戻る**を選んで**決定**を押すと、送信メールのリスト画面に戻ります。
- ➡ 以降の操作は、新規に作成したメールを送信する手順(146P)と同じ流れになりますので参照してください。end

メールを保護（ロック）する

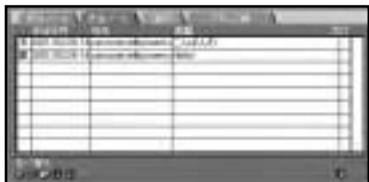
メールをロックすると削除できなくなります。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **メニュー**を押す
- 3 を選んで**決定**を押す
- 4 [送信メール]を選んで**決定**を押す
- 5 ロックしたいメールを選んで**決定**を押す
- 6 **ロック/解除**を選んで**決定**を押す

つづく >>

メールを送信する

ロック/解除 を選んで **決定** を押すごとに、
ロックと解除が切り替わります。



メールをロックすると、送信日時の前に「鍵」が表示されます。

i **戻る** を選んで **決定** を押すと、送信メールのリスト画面に戻ります。 **end**

宛先をアドレスに登録する
宛先をアドレス帳に登録することができます。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで **決定** を押す 24P

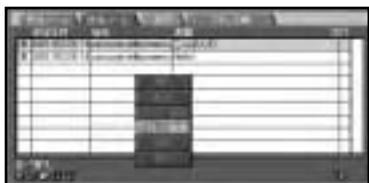
2 **メニュー** を押す

3 **戻る** を選んで **決定** を押す

4 [送信メール] を選んで **決定** を押す

5 アドレス帳に登録したい宛先のメールを選んで **決定** を押す

6 **アドレス登録** を選んで **決定** を押す



i **戻る** を選んで **決定** を押すと、送信メールのリスト画面に戻ります。

→ 以降の操作は、アドレス帳を新規に作成する手順(151P)と同じ流れになりますので参照してください。 **end**

メールを削除する
送信メールのリストから未送信のメールや不要のメールを削除することができます。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで **決定** を押す 24P

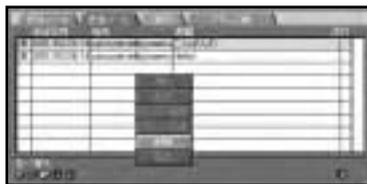
2 **メニュー** を押す

3 **戻る** を選んで **決定** を押す

4 [送信メール] を選んで **決定** を押す

5 削除したいメールを選んで **決定** を押す

6 **削除** を選んで **決定** を押す



i **戻る** を選んで **決定** を押すことによりロックされていない送信メールを全て削除することができます。

- **戻る** を選んで **決定** を押すと、送信メールのリスト画面に戻ります。
- ロックされたメールを削除したい場合は、ロックを解除してから削除してください。

7 **はい** を選んで **決定** を押す



i **いいえ** を選んで **決定** を押すと、送信メールのリスト画面に戻ります。

選んだメールが削除されます。 **end**

アドレス帳を操作する

頻繁にメールを送る相手をアドレス帳に登録しておく、メールを作成するとき簡単にアドレスを入力することができます(146P)。

アドレス帳メニュー

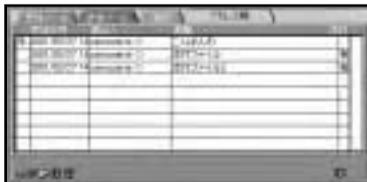
	新規登録する
	アドレス帳データを取り込む
	アドレス帳データを変更した場合、保存する
	メールを新規作成する
	ロックされていないアドレスを全て削除する
	終了する

アドレスを登録する

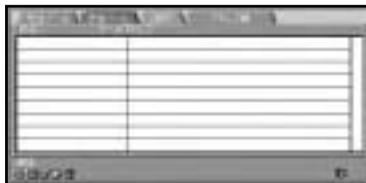
アドレスをアドレス帳に登録します。

i 登録できるアドレスは100件までです。

- 1** **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P
- 2** **メニュー** を押す
- 3** **新規登録** を選んで **決定** を押す
- 4** [アドレス帳] を選んで **決定** を押す
アドレス帳のリストが表示されます。



- 5** **戻る** を選んで **決定** を押す



i **戻る** を押すと前画面に戻ることができます。

- 6** 氏名またはアドレスの入力欄を選んで **決定** を押す
文字の入力画面が表示されます。



- 7** 氏名またはアドレスを入力し、**終了** を選んで **決定** を押す

→ 文字の入力方法は「インターネット/Eメールの文字の入力操作」(162P)を参照してください。

i 登録できる氏名は全角で32文字(半角で64文字)まで、アドレスは半角で256文字までです。

- 8** **戻る** を選んで **決定** を押す

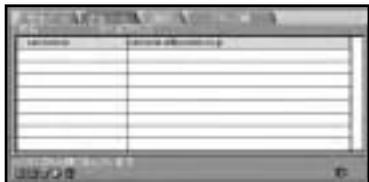


- 9** **戻る** を選んで **決定** を押す
アドレス帳に登録されます。 **end**

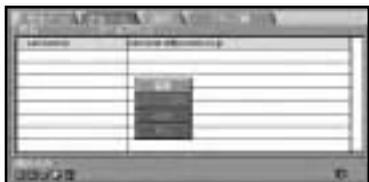
アドレスを編集する

登録した氏名やアドレスの修正や編集ができます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **メニュー** を押す
- 3 **戻る** を選んで **決定** を押す
- 4 [アドレス帳] を選んで **決定** を押す
- 5 編集したいアドレスを選んで **決定** を押す



- 6 **編集** を選んで **決定** を押す



i **戻る** を選んで **決定** を押すと、アドレス帳のリスト画面に戻ります。

- 7 氏名またはアドレスの入力欄を選んで **決定** を押す
- 8 氏名またはアドレスを入力し、**終了** を選んで **決定** を押す
 - 文字の入力方法は「インターネット/Eメールの文字の入力操作」(162P)を参照してください。

- 9 **戻る** を選んで **決定** を押す

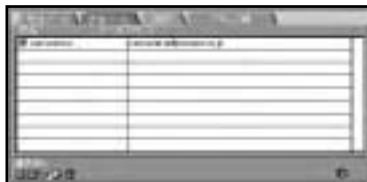


- 10 **戻る** を選んで **決定** を押す
氏名またはアドレスが変更されます。 **end**

アドレスを保護(ロック)する

アドレスをロックすると削除できなくなります。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **メニュー** を押す
- 3 **戻る** を選んで **決定** を押す
- 4 [アドレス帳] を選んで **決定** を押す
- 5 ロックしたいアドレスを選んで **決定** を押す
- 6 **ロック/解除** を選んで **決定** を押す
ロック/解除 を選んで **決定** を押すごとに、ロックと解除が切り替わります。



アドレスをロックすると、氏名の前に「鍵」が表示されます。

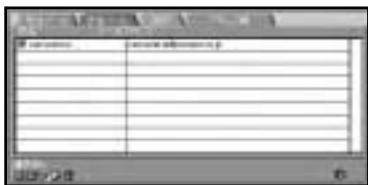
i **戻る** を選んで **決定** を押すと、アドレス帳のリスト画面に戻ります。

- 7 **戻る** を選んで **決定** を押す
アドレスがロックされます。 **end**

アドレスを削除する

アドレス帳から不要のアドレスを削除します。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **メニュー** を押す
- 3 **削除** を選んで **決定** を押す
- 4 [アドレス帳] を選んで **決定** を押す
- 5 削除したいアドレスを選んで **決定** を押す
- 6 **削除** を選んで **決定** を押す



- i** **決定** を選んで **決定** を押すことによりロックされていないアドレスを全て削除することができます。
- **戻る** を選んで **決定** を押すと、アドレス帳のリスト画面に戻ります。
- ロックされたアドレスを削除したい場合は、ロックを解除してから削除してください。

- 7 **はい** を選んで **決定** を押す



- i** **いいえ** を選んで **決定** を押すと、アドレス帳のリスト画面に戻ります。

- 8 **決定** を選んで **決定** を押す

アドレスが削除されます。 **end**

アドレスのリストを変更前の状態に戻す

アドレスの登録、編集、保護、削除操作中の書き出し(**書き出し**)前であれば、 **戻る** を選んで **決定** を押すことにより、アドレスを変更前の状態に戻せます。

定型文を操作する

メールのタイトルや本文に定型文を使うと、素早くメールを作成することができます(146P)。また定型文を編集して、お好みの文章を登録しておくことができます。

- i** あらかじめ27種類の定型文が登録されています。

おはよう	A Happy New Year!
こんにちは。	Merry Christmas!
こんばんは。	待っています。
お世話になっております。	あとで連絡します。
おつかれさま。	遅れます。
おやすみなさい。	電話をします。
よろしくお願いします。	待っててください。
OKです。	連絡ください。
NGです。	電話をください。
ありがとう。	メールをください。
ごめんなさい。	どこにいる？
わかりました。	何してる？
おめでとう！	元気？
Happy Birthday!	

- あらかじめ登録されている定型文を編集し登録することができます。
- 登録できる定型文は50件(あらかじめ登録されている27種類を含め)までです。
- 定型文設定画面中 **メニュー** を押してメニューバーを表示させることができますが、アイコンを操作することはできません。

定型文を登録する

定型文を登録します。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **メニュー** を押す
- 3 **新規** を選んで **決定** を押す
- 4 [定型文設定] を選んで **決定** を押す
定型文設定画面が表示されます。



- 5 **新規** を選んで **決定** を押す



- 6 定型文の入力欄を選んで **決定** を押す



- 7 定型文を入力し、**終了** を選んで **決定** を押す



- ④ 文字の入力方法は「インターネット/Eメールの文字の入力操作」(162P)を参照してください。
- ① 登録できる定型文の長さは全角で32文字(半角で64文字)までです。

- 8 **実行** を選んで **決定** を押す



- ① **戻る** を選んで **決定** を押すと、入力した内容を未入力にし、定型文設定画面に戻ります。

定型文が登録されます。end

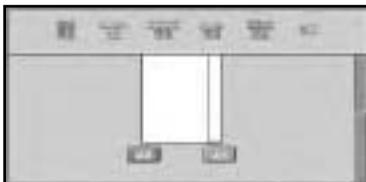
定型文を編集する

定型文を編集します。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **メニュー** を押す
- 3 **編集** を選んで **決定** を押す
- 4 [定型文設定] を選んで **決定** を押す
- 5 編集したい定型文を選んで **決定** を押す



6 **編集** を選んで **決定** を押す



i **戻る** を選んで **決定** を押すと、定型文設定画面に戻ります。

7 定型文の入力欄を選んで **決定** を押す

8 定型文を入力し、**終了** を選んで **決定** を押す



9 **実行** を選んで **決定** を押す



i **戻る** を選んで **決定** を押すと、入力した内容を未入力にし、定型文設定画面に戻ります。

編集した定型文が登録されます。 **end**

定型文を削除する

定型文を削除します。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P

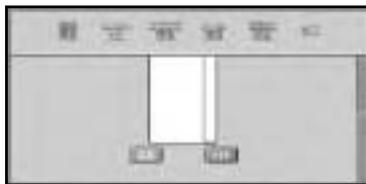
2 **メニュー** を押す

3 **削除** を選んで **決定** を押す

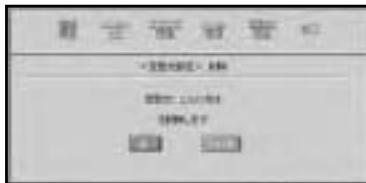
4 [**定型文設定**] を選んで **決定** を押す

5 削除したい定型文を選んで **決定** を押す

6 **削除** を選んで **決定** を押す



7 **はい** を選んで **決定** を押す



i **いいえ** を選んで **決定** を押すと、定型文設定画面に戻ります。

選んだ定型文が削除されます。 **end**

シグネチャー (署名) を登録する

パソコンなどと同じように、メールの本文に署名を付けて送ることができます。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで **決定** を押す 24P

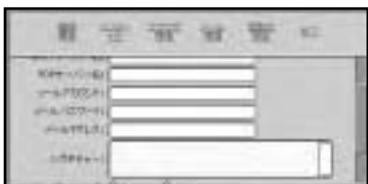
2 **メニュー** を押す

3 **ⓧ** を選んで **決定** を押す

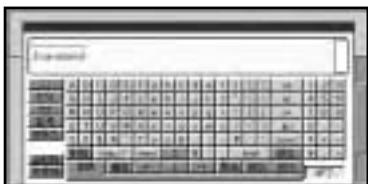
4 [メール環境] を選んで **決定** を押す



5 シグネチャーの入力欄を選んで **決定** を押す



6 シグネチャーを入力し、**終了** を選んで **決定** を押す



➡ 文字の入力方法は「インターネット/Eメールの文字の入力操作」(162P)を参照してください。

7 **実行** を選んで **決定** を押す



i **中止** を選んで **決定** を押すと、入力した内容を未入力に戻します。

メール環境設定の画面が表示されます。 **end**

メールを受信する

メールの受信には、受信操作を行います。受信したメールがあった場合は「受信メール」に保存されますので、受信メールのリストを操作して読んだり返信したり転送したりします。

受信メールメニュー

	メールサーバーに接続して新しくメールを受信する
	送信リスト上全ての未送信メールを送信し、メールを受信する
	メールを新規作成する
	ロックされていない受信メールを全て削除する
	終了する

メールを受信する

既に受信したメールを開いて見ることができます。

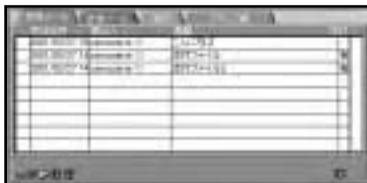
1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで **決定** を押す 24P

2 **メニュー** を押す

3 **ⓧ** を選んで **決定** を押す

4 [受信メール]を選ぶ

受信メールのリストが表示されます。



5 [受信]を選んで[決定]を押す

メールを受信します。

- ① • メール受信時は自動的に、電話をかけてから受信し、終了後に電話を切ります。
- 一度に全てのメールを受信します。
- 受信できる1件のメールのサイズは、16kbyteまでです。16kbyteを超えた分は削除して受信します。(本機内部の動作などの理由により、メールの末尾が削除される場合があります。)
- メール受信が完了すると、メッセージが表示されます。また受信したメールは「受信メール」に保存されます。
- メール受信が完了できなかった場合は、メッセージが表示されます。 end

受信したメールを読む

受信したメールは「受信メール」に保存されますので、受信メールのリストを表示してメールを読みます。

1 [メニュー] - [情報・通信] - [インターネット]

を選んで[決定]を押す 24P

2 [メニュー]を押す

3 [開く]を選んで[決定]を押す

4 [受信メール]を選んで[決定]を押す

- ① • メールは受信日時の新しいものから順に表示されます。
- 「受信メール」に保存されるメールは25件までです。
- 受信メールのリストでは未読のメールには[未]が表示されます。
- 受信メールのリストからメールを選択して返信、転送ができます。

5 読むメールを選んで[決定]を押す

6 [開く]を選んで[決定]を押す



- ① • [開く]を選んで[決定]を押すと、次のメールまたは前のメールを表示します。
- [戻る]を押すと前画面に戻ることができます。
- 添付ファイルがある場合、[添付]を選び[決定]を押すと添付ファイルリストが表示され、添付ファイルを開く(160P)ことができます。(受信メールのリストで添付の欄に[有]と表示されます。)
- [返信]を選んで[決定]を押すことにより返信することができます。
- [転送]を選んで[決定]を押すことにより転送することができます。 end

受信メールのリストを使う

受信したメールを返信したり、転送、保護、削除などをすることができます。

メールを返信する

メールを送ってきた相手を宛先として、返信メールの作成を行います。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **メニュー**を押す
- 3 を選んで**決定**を押す
- 4 [受信メール]を選んで**決定**を押す
- 5 返信するメールを選んで**決定**を押す
- 6 **返信**を選んで**決定**を押す



-  ・メールが複数の相手先を設定したものであった場合に、全員へ返信することができます。
- ・ より返信することもできます (157P)。

宛先が入力されて、未送信メール作成の画面が表示されます。

-  以降の操作は、新規に作成したメールを送信する手順(146P)と同じ流れになりますので参照してください。 **end**

メールを転送する

送られたメールの本文をそのままに、他の人へメールを転送します。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **メニュー**を押す
- 3 を選んで**決定**を押す
- 4 [受信メール]を選んで**決定**を押す
- 5 転送するメールを選んで**決定**を押す
- 6 **転送**を選んで**決定**を押す



本文をそのままに、未送信メール作成の画面が表示されます。

-  ・題名の先頭に自動で「FW : 」と付きます。
- ・引用する本文の最初には「Start of Forward Message」、最後には「End of Forward Message」と自動で付きます。
- ・添付データは転送されません。
- ・ より転送することもできます (157P)。
-  以降の操作は、新規に作成したメールを送信する手順(146P)と同じ流れになりますので参照してください。

end

メールを保護（ロック）する
メールをロックすると、削除できなくなります。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **メニュー**を押す
- 3 を選んで**決定**を押す
- 4 [受信メール]を選んで**決定**を押す
- 5 ロックしたいメールを選んで**決定**を押す
- 6 **ロック/解除**を選んで**決定**を押す
ロック/解除を選んで**決定**を押すごとに、
ロックと解除が切り替わります。



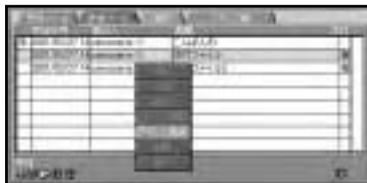
メールをロックすると、受信日時の前に「鍵」が表示されます。

- i** **戻る**を選んで**決定**を押すと、受信メールのリスト画面に戻ります。 **end**

宛先をアドレスに登録する
宛先をアドレス帳に登録することができます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **メニュー**を押す
- 3 を選んで**決定**を押す
- 4 [受信メール]を選んで**決定**を押す
- 5 アドレス帳に登録したい宛先のメールを選んで**決定**を押す

6 **アドレス登録**を選んで**決定**を押す

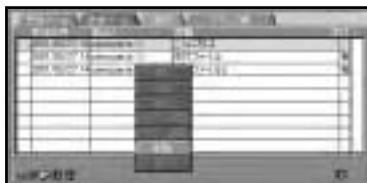


- i** **戻る**を選んで**決定**を押すと、受信メールのリスト画面に戻ります。
- ↔** 以降の操作は、アドレス帳を新規に作成する手順(151P)と同じ流れになりますので参照してください。 **end**

メールを削除する

受信メールのリストから不要のメールを削除することができます。

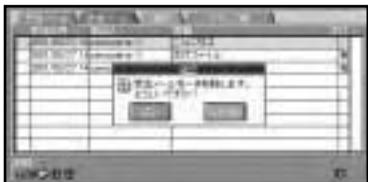
- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**
を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **メニュー**を押す
- 3 を選んで**決定**を押す
- 4 [受信メール]を選んで**決定**を押す
- 5 削除したいメールを選んで**決定**を押す
- 6 **削除**を選んで**決定**を押す



- i** を選んで**決定**を押すことによりロックされていない受信メールを全て削除することができます。
- **戻る**を選んで**決定**を押すと、受信メールのリスト画面に戻ります。
- ロックされたメールを削除したい場合は、ロックを解除してから削除してください。

メールを受信する

7 はいを選んで**決定**を押す



i **いいえ**を選んで**決定**を押すと、受信メールのリスト画面に戻ります。

選んだメールが削除されます。 **end**

添付ファイルを開く

受信したメールにファイルが添付されていた場合、添付ファイルを見ることができます。

i 表示可能なファイル形式は、テキストファイル、JPEG、GIFです。

1 受信したメールを表示する 156P

2 添付を選んで**決定**を押す

添付ファイルリストが表示されます。



3 見たいファイルを選んで**決定**を押す



4 開くを選んで**決定**を押す



i **開く**を選んで**決定**を押すと前画面に戻ることができます。

ファイルが表示されます。 **end**

添付ファイル进行操作する

添付ファイルを見たり、削除したりすることができます。

添付ファイルを開く

添付ファイルを見ることができます。

- i** • 表示可能なファイル形式は、テキストファイル、JPEG、GIFです。
- 保存できる添付ファイルは、合計400K byteまでです。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット**を選んで**決定**を押す 24P

2 **メニュー**を押す

3 **開く**を選んで**決定**を押す

4 [添付]を選んで**決定**を押す

i 以降の操作は、受信メールの「添付ファイルを開く」と同じ流れになりますので参照してください。 **end**

添付ファイルを削除する

添付から不要のファイルを削除することができます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **メニュー** を押す
- 3  を選んで **決定** を押す
- 4 [添付] を選んで **決定** を押す
- 5 削除したいファイルを選んで **決定** を押す
- 6 **削除** を選んで **決定** を押す



- ①  を選んで **決定** を押すことにより全て削除することができます。
- **戻る** を選んで **決定** を押すと、添付ファイルのリスト画面に戻ります。

- 7 **はい** を選んで **決定** を押す



- ① **いいえ** を選んで **決定** を押すと、削除画面の選択画面に戻ります。

選んだファイルが削除されます。 **end**

並び替える

添付ファイルをファイル名順に並び替えます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **インターネット** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **メニュー** を押す
- 3  を選んで **決定** を押す
- 4 [添付] を選んで **決定** を押す
- 5  を選んで **決定** を押す
ファイル名順に並び替わります。 **end**

インターネット/Eメールの文字の入力操作

1 文字種を切り替える / 2 文字を入力する / 3 変換を行う

インターネット/Eメールの文字入力操作は、ナビゲーション(27P)とは違う操作方法で文字入力を行います。文字を入力することにより、インターネット上の文字入力操作や、Eメールができます。

文字入力は、必要な場合に表示される文字入力用の画面を使って、英字、数字、カタカナ(カナ) ひらがな(かな) 漢字、記号を入力することができます。

1 文字種を切り替える



2 文字を入力する



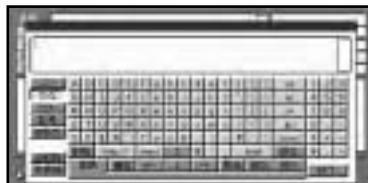
3 変換を行う



4 文字入力を終了する

1 文字種を切り替える

- 1 ジョイスティックで画面左の文字種(英字、かな、カナ、記号)を選ぶ
切り替わった文字種については、入力パレットをご覧ください。



i 数字の入力は、画面右の10キーより入力します。end

2 文字を入力する

- 1 ジョイスティックを上下左右に倒して入力したい文字を選び、**決定**を押す



end

3 変換を行う

漢字に変換することができます。

i 変換しない場合は、そのまま**確定**を押します。

- 1 漢字を入力する場合は、**変換**を選んで**決定**を押す
■ ■を押すことにより変換する文節を調節することができます。
- 2 **変換**を押すごとに候補が切り替わります。候補から漢字を選んで**決定**を押す
前候補を選ぶと前の候補に戻ります。
- 3 **確定**を押す
選んだ漢字が入力されます。

- i** インターネット/Eメールの文字入力では、かな漢字変換できる記号が、「かな漢字変換できる記号」(228P)と異なる場合があります。 **end**

- i** • **全削除** で全ての文字を削除できます。
 • 文字入力後 **確定** を押す前であれば **取消** で削除することができます。 **end**

4 文字入力を終了する

- 1** 文字入力を終了する場合は、**終了**を選んで**決定**を押す



end

スペースを空ける

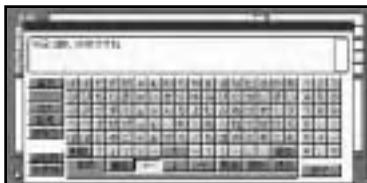
- 1** **空白**を選んで**決定**を押す



end

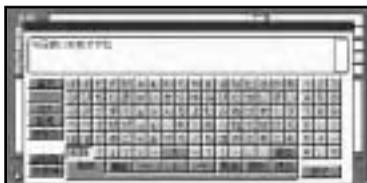
誤って入力した文字を削除する

- 1** ■■■でカーソルを左右に動かし、削除したい文字の右側にカーソルを移動させる



- 2** **削除**を選んで**決定**を押す

削除を選んで**決定**を押すごとに、カーソルの左側の文字が1文字ずつ削除されます。必要な分だけ文字を削除して、入力をやり直します。



文字を挿入する

- 1** ■■■でカーソルを左右に動かし、文字を挿入したい場所の右側にカーソルを移動させる
 カーソルの左側に文字を挿入することができます。



- i** カーソルは、同じ色で表示されている文字の範囲内で動かすことができます。 **end**

3 変換を行う / 4 文字入力を終了する / 誤って入力した文字を削除する / スペースを空ける / 文字を挿入する

改行する

- 1 **改行**を選んで**決定**を押す

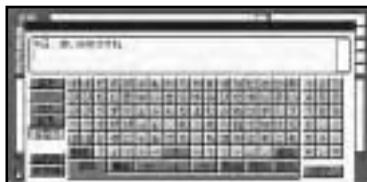


end

定型文を入力する

登録した定型文(154P)を引用することができます。

- 1 **定型文**を選んで**決定**を押す



- 2 挿入する定型文を選ぶ



- 3 **挿入**を選んで**決定**を押す



i **戻る**を押すと、定型文の入力を中止し、文字入力画面に戻ります。end

携帯電話

デジタル携帯電話をつなぐと、本機の通信機能が利用できるようになります。

携帯電話を利用する前に

通信機能を使うには、次の機器が必要です。

- データ通信に対応したデジタル携帯電話
- 本機 デジタル携帯電話間の専用ケーブル「cdmaOne™」携帯電話をお使いの場合は、cdmaOne™用アダプター「CD-H12」（別売）をお使いください。

本機と携帯電話をつなぐだけで、本機のリモコンや音声認識コントローラーで、電話の発信・着信の操作ができるようになります。また音声認識用のマイクを通してハンズフリー通話もできます。

- ➡ 携帯電話のつなぎかたについて詳しくは、『取付説明書』を参照してください。
- ⓘ デジタル携帯電話でも、機種によっては使用できない場合があります。また、さらにサービス契約が必要な場合もあります。
 - 通信後、電話が切れたこと（回線の切断）を必ず確認してください。電話が切れていないと、その間の通話料などが課金されます。
 - 本機にパケット通信に対応した「cdmaOne™」携帯電話をつないだ場合、契約形態によっては携帯電話側で64kbpsのパケット通信または14.4kbps通信の両方を切り替えて利用できます。
 - 携帯電話の「ダイヤルロック」「オートロック」などの機能は解除してから接続してください。
 - 携帯電話側の車載設定によっては、常時照明がONになる機種がありますので、携帯電話のバッテリー切れの原因になります。携帯電話の仕様を確認の上ご使用ください。

携帯電話で通話するときは

ナビゲーション本体に携帯電話を接続してハンズフリー通話をするときには、携帯電話の着信音と通話相手の音声は組み合わせたTVモニターの内蔵スピーカーまたはカーステレオのスピーカー、受光部付スピーカー（別売の「CD-TS36」）から出力されます。これらのスピーカーから、ナビゲーションの音声案内が出力される設定でお使いください。

通話相手の音声が聞きとりやすいように、受話音量を調整してください。 94P

- ➡ パケット通信に対応した「cdmaOne™」携帯電話をお使いで、インターネットの利用中に電話を着信した場合は、インターネットの接続は切断されます。通話終了後、インターネットを再接続してください。
- ⓘ 本機の電源ON/OFF（エンジンのON/OFF）に関係なく、携帯電話をつないだり、取り外したりできます。
 - ナビゲーション本体に携帯電話をつなぐと、通話中のとき以外は携帯電話の電源が一度OFFになり、その後自動的にONになります。（呼び出し中の場合も一度電源がOFFになりますので、ご注意ください。）
 - ナビゲーション本体に携帯電話をつなぐと、携帯電話の電源ボタンは機能しなくなります。（携帯電話の電源は、ナビゲーション本体の電源のON/OFF（エンジンのON/OFF）に連動します。）
 - ナビゲーション本体から携帯電話への充電および給電は行われません。

携帯電話を利用する前に / 携帯電話で通話するときは

- 本機は、キャッチホンおよび三者通話サービスには対応していません。本機のリモコンではこれらの操作を行うことができませんので、携帯電話側で操作してください。なお、キャッチホンや三者通話サービスのご利用中に本機のリモコンを操作すると、通話が切れることがあります。(キャッチホン、三者通話サービスの詳細は、携帯電話の説明書を参照してください。)
- 電話が着信すると“トゥルルルル”という音が一度鳴って、着信を知らせます。
- 一部の携帯電話では、着信音がTVモニターの内蔵スピーカーまたはカーステレオのスピーカー、受光部付きスピーカーから流れない場合があります。

携帯電話を使う

ナビゲーション本体にデジタル携帯電話を接続した場合には、本機のリモコンで電話をコントロールできます。

- ① 運転中は携帯電話の操作をしないでください。事故の原因となります。
- ② 携帯電話のつなぎかたについて詳しくは、『取付説明書』を参照してください。

電話をかける

- 1 を押す
- 2 もう一度 を押す



- 3 10キー( ~ )で電話番号を入力する



4 入力終了を選んで**決定**を押す

相手先に電話が発信され、相手と話すことができます。



- ① • **切替**を押して発信することもできます。
- 音声認識コントローラーの**操作**を押して発信することもできます。
- 携帯電話でダイヤルし〔オフフック〕ボタンを押して発信することもできます。ただし、リモコンの10キーで電話番号を入力し、携帯電話の〔オフフック〕ボタンを押して発信することはできません。

通話中は、画面右上に電話機のマークが表示されます。



5 話し終わったら**決定**を押して、電話を切る

- ① • 音声認識コントローラーの**操作**を押して電話を切ることもできます。
- 携帯電話の〔オンフック〕ボタンを押して電話を切ることもできます。

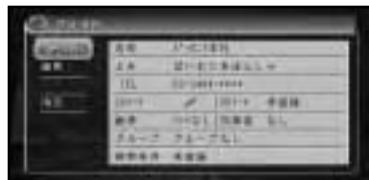
end

地図に登録された電話番号にかける

地図上の施設情報として電話番号が収録されている場合には、本機を電話帳代わりに利用することもできます。また、登録した場所に電話番号が入力されていれば、登録地のリストから相手を選び、電話をかけることもできます。

ここでは、登録地のリストから電話をかける操作を例に説明します。

- 1 「登録地から探す」(36P)の操作で、登録地のリストを表示させる
- 2 電話の相手先となる地点名を選び、**決定**を押す
- 3 **詳細情報を見る**を選び**決定**を押す
- 4 **発信**を選び**決定**を押す



詳細情報として入力されている電話番号にダイヤルを始めます。



end

電話を受ける（ハンズフリー通話）

電話がかかってくると

本機と携帯電話を接続している場合には、電話がかかってきたときに電話の着信を案内する、以下のような画面が表示され、同時に着信案内の音が流れます。



かけてきた相手の電話番号などが表示されず。

- 登録した場所に入力されている電話番号と一致した場合には、その場所の名前が表示されます。（画像を登録している場合は、画像も同時に表示されます。）
- メモリダイヤル（169P）に登録されている電話番号と一致した場合、メモリダイヤルで登録した名前が表示されます。（登録してある場所とメモリダイヤルの電話番号が同じ場合は、登録した場所の名前が表示されます。）
- 1つの電話番号が複数の登録した場所やメモリダイヤル、または該当するデータが本機に登録されていない場合は、かけてきた相手の電話番号が表示されます。
- 発信者番号通知サービスの利用状況によっては、かけてきた相手の電話番号や名前は表示されません。

かかってきた電話に出るには電話がかかってきたときに C7 切替を押すと電話につながり、相手と話すことができます。電話を切る場合は、 C7 確定を押します。

- ① 音声認識コントローラーの C7 操作を押して電話に出たり、切ることもできます。
- 携帯電話の〔オフフック〕ボタンを押して電話に出ることもできます。
- 携帯電話の〔オンフック〕ボタンを押して電話を切ることもできます。

応答保留するには

電話がかかってきたときに C7 確定を押すと、応答保留することができます。

応答保留中は C7 切替で電話につながり、 C7 確定で電話が切れます。

- ① 音声認識コントローラーの C7 訂正を押して応答保留することもできます。応答保留中は C7 操作で電話につながり、 C7 訂正で電話が切れます。
- 携帯電話の〔オンフック〕や〔オフフック〕ボタンも同様に使うことができます。

メモリダイヤルから電話をかける

携帯電話に登録してあるメモリダイヤルを本機に読み込ませておけば、本機のメモリダイヤルとして使用して、電話をかけることができます。

メモリダイヤルの読み込み

携帯電話より500件までのデータを本機に読み込むことができます。

➡ 携帯電話のつなぎかたについては、『取付説明書』を参照してください。

- ① 読み込めるデータは、名前、よみがな、電話番号、グループ、メモリ番号のデータです。
- ② 読み込んだデータはハードディスクに保存され、新しいデータを読み込むと上書きされます。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **携帯電話** を選んで **決定** を押す 24P



2 **メモリダイヤル** を選んで **決定** を押す



3 メニューから **読み込み** を選んで **決定** を押す



暗証番号の入力画面が表示されます。

4 暗証番号を入力し、**入力終了** を選んで **決定** を押す



- ① 携帯電話の事業者によっては、携帯電話の暗証番号に電話機本体の各種機能进行操作するためのものと、「留守番電話サービス」など、通信会社で提供している各種サービスを一般電話から利用するためのもの（携帯電話契約時に登録した暗証番号）の2種類がある場合があります。ご利用の携帯電話によっては、暗証番号のどちらを入力するかが異なります。一方の暗証番号で転送できない場合は、もう一方の暗証番号を入力してください。
- ② 誤った暗証番号を入力すると、番号が違うことを知らせるメッセージが表示されたあと、入力画面に戻ります。
- ③ 読み込み中に **戻る** を押すと読み込みを中止できますが、その際すでに読み込まれたデータは保存されます。

データの読み込みが開始されます。



読み込みが完了するとグループ順のリストが表示され、メモリダイヤルとして使用することができるようになります。

- ① • 読み込みに失敗した場合は、失敗を伝えるメッセージが表示されます。ケーブルの接続を確認して、もう一度やり直してみてください。
- 保存される情報の数や文字数は、携帯電話の機種によって異なります。
- 携帯電話のシークレット機能を使って登録したメモリダイヤルも一緒に読み込まれます。
- グループを登録していないデータは、そのグループ番号000としてリストの最初に表示されます。end

メモリダイヤルを使う

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **携帯電話** を選んで **決定** を押す 24P
- 2 **メモリダイヤル** を選んで **決定** を押す
- 3 メニューから **呼び出し** を選んで **決定** を押す



- 4 発信したい相手先を選んで **決定** を押す

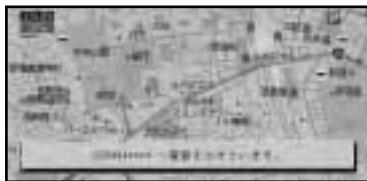


- 5 **発信** を選んで **決定** を押す



- ① **戻る** を押すとリスト表示に戻ります。

電話が発信されます。



end

メモリダイヤルの詳細情報を見る
メモリダイヤルに登録された詳細情報(登録内容)を確認することができます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **携帯電話** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **メモリダイヤル** を選んで**決定**を押す
- 3 メニューから**呼び出し**を選んで**決定**を押す
- 4 確認したい相手先を選んで**決定**を押す
- 5 **詳細情報** を選んで**決定**を押す



i **戻る** を押すとリスト表示に戻ります。

登録内容が表示されます。



- i** グループを登録していないデータは、そのグループ番号000として表示されます。
- **発信** を選んで**決定**を押すと電話を発信することができます。 **end**

メモリダイヤルの消去
メモリダイヤルに登録されたデータは、本機上で不必要なものだけを消去することができます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **メモリダイヤル・着発信履歴消去** を選んで**決定**を押す
- 3 **メモリダイヤルの消去** を選んで**決定**を押す



- 4 消去したいデータを選んで**決定**を押す
選んだデータには、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。**全選択**を選ぶと、全てを選びます。



- 5 **メニュー** を押す
消去確認画面が表示されます。



- 6 **決定** を押す
選んだデータを消去して、地図画面に戻ります。 **end**

通話の履歴から電話をかける

携帯電話を本機に接続した状態で使用した発信履歴、着信履歴から電話をかけることができます。

i 履歴は発信・着信とも、それぞれ10件まで自動的に保存され、10件を超えると日付の古い履歴から上書きされていきます。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **携帯電話** を選んで**決定**を押す 24P

2 **発信履歴**または**着信履歴**を選んで**決定**を押す



3 発信したい相手先を選んで**決定**を押す



i 電話番号非通知で着信した履歴については、着信履歴表示で「非通知」と表示されます。非通知の履歴に対して電話を発信することはできません。

4 **発信**を選んで**決定**を押す



電話が発信されます。



end

履歴の詳細情報を見る

履歴に登録された詳細情報(登録内容)を確認することができます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **携帯電話** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **発信履歴**または**着信履歴**を選んで**決定**を押す
- 3 確認したい相手先を選んで**決定**を押す
 ⓘ 電話番号非通知で着信した履歴については、着信履歴表示で「非通知」と表示されます。
- 4 **詳細情報**を選んで**決定**を押す



登録内容が表示されます。



- ⓘ 日時は発信、着信した月日、時間、分を表示します。
- **発信**を選んで**決定**を押すと電話を発信することができます。(非通知の履歴に対して電話を発信することはできません。) **end**

履歴の消去

履歴に登録されたデータで不必要なものだけを消去することができます。

- 1 **メニュー** - **編集・設定** - **データ編集** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **メモリダイヤル・発信履歴消去**を選んで**決定**を押す
- 3 **発信履歴の消去**または**着信履歴の消去**を選んで**決定**を押す



- 4 消去したいデータを選んで**決定**を押す
 選んだデータには、チェックマークが付き、引き続き選ぶことができます。**全選択**を選ぶと、全てを選びます。



- 5 **メニュー**を押す
 消去確認画面が表示されます。



- 6 **決定**を押す
 選んだデータを消去して、地図画面に戻ります。 **end**

電話番号から地点を登録する

携帯電話から転送した電話番号データにより、場所を探して地点登録することができます。

- 1 **メニュー** - **情報・通信** - **携帯電話** を選んで**決定**を押す 24P
- 2 **メモリダイヤル** を選んで**決定**を押す
- 3 **地点登録** を選んで**決定**を押す



- 4 地点登録したい相手先を選んで**決定**を押す
本機に登録されている電話番号データと一致する地点の地図画面が表示されます。



-  一致する地点データが見つからない場合はメッセージが表示された後、検索画面が表示されますので、「場所を探す」(30P)と同様の流れで場所を設定してください。

- 5 ジョイスティックで地図をスクロールさせて、登録したい場所を選んだ後に**決定**を押す
画面上の十字に交差している地点を登録地に合わせます。



登録内容が表示されます。



- 6 **メニュー**を押す
電話データより探した地点が登録され、地図画面に戻ります。 **end**

ロードサービスを利用する

車が故障したときなど、ドライブ中にトラブルがあったときには、最寄りのJAFやカーレスキュー70のロードサービスに電話をかけることができます。

1 **メニュー** - **情報・通信** - **携帯電話** を選んで**決定**を押す 24P

2 **ロードサービス** を選んで**決定**を押す
ロードサービスのリストが表示されます。



i 「カーレスキュー70」は、翼システム株式会社が運営するロードサービスです。

3 利用したいロードサービスを選んで**決定**を押す



4 **発信** を選んで**決定**を押す



電話が発信されます。



end

短縮ダイヤルを設定する

登録地の電話番号やメモリダイヤルの電話番号を、短縮ダイヤルとして設定することができます。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **各種設定** を選んで**決定**を押す 24P

2 **短縮ダイヤル設定** を選んで**決定**を押す



i 登録地またはメモリダイヤルが登録されていない場合は、**短縮ダイヤル設定** を選ぶことはできません。

3 設定したい10キーの番号を選んで**決定**を押す



各10キーの番号には、設定されている登録地やメモリダイヤルの名称が表示されています。

名称の表示されていない番号は、何も設定されていません。

4 **登録**を選んで**決定**を押す



i **消去**を選んだ場合は、選んだ10キー番号の短縮ダイヤル設定を消去します。

5 **登録地選択**か**メモリダイヤル選択**を選んで**決定**を押す



6 設定したい登録地またはメモリダイヤルを選んで**決定**を押す

選んだ10キー番号への短縮ダイヤルが設定され、短縮ダイヤルを設定画面に戻ります。



i • 電話番号が登録されていない登録地は、選ぶことができません。
• 引き続き設定したい場合は、手順3~6を繰り返してください。

7 すべての設定を終えたら**メニュー**を押す
設定を終了して地図画面に戻ります。 **end**

短縮ダイヤルから電話をかける

メモリダイヤルの番号や登録した場所の電話番号を、短縮ダイヤルとして登録しておけば、簡単に電話をかけることができます。

→ 短縮ダイヤルはあらかじめ10キーに登録しておく必要があります。短縮ダイヤルの登録のしかたは、「短縮ダイヤルを設定する」(175P)を参照してください。

1 **切替**を押す

2 登録した10キーの番号を押す

電話が発信され、相手と話することができます。

3 話し終わったら、**確定**を押して電話を切る

i • 音声認識コントローラーの**操作**を押して電話を切ることもできます。
• 携帯電話の〔オンフック〕ボタンを押して電話を切ることもできます。

end

音声操作のポイント

本機では、いろいろな機能を音声で操作することができます。音声で操作するとき、次のポイントを押えて操作してください。

発話を正しく認識させるには

発話を正しく認識させるために、以下の点に留意してください。

カーステレオの音量を下げる

発話以外の音があると、認識されにくくなったり、誤認識の原因になります。例えば、ラジオからの音声や、音声認識語と誤認識されることも考えられます。

i パイオニア製ミュート端子付きカーステレオをお使いの場合は、発話の際、自動的に音量を下げるすることができます。

自動車の窓は閉めておく

カーステレオの音と同様、風切り音や外の騒音などは、発話を正しく認識できない原因となるので、自動車の窓は必ず閉めてください。

マイクはドライバーの声を拾いやすい向きと距離に取り付ける

発話した声をマイクが十分に拾うよう、マイクはドライバーの声を拾いやすい向きと距離に取り付けてください。発話時に姿勢を変えると、使いにくいだけでなく、安全な走行にも支障があります。十分留意して、マイクの取り付け位置を決めてください。

→ マイクの取り付けかたについては、『取付説明書』を参照してください。

はっきりと明瞭に発話する

早口になったり、口ごもったりしないよう、はっきりと、明瞭に発話してください。マイクが適切な位置に取り付けられていれば、大きな声を出す必要はありません。

音声認識語を正しく発音する

にぎらないはずの音をにごって発話すると、正しく認識されない原因となります。また、読みかたのルール（音声認識語）に沿わない発話も正しく認識されないことがあります。

音声案内中は発話しない

本機から、案内の音声や応答メッセージが出ているときは、発話しないでください。

発声の特徴を学習させる

音声認識の認識率を向上させるために、使用者の発声の特徴を学習させることができます。あらかじめ決められた単語を発音してください。これにより、発声の特徴を学習して認識率を向上させます。

→ 発声の特徴を学習させるには、「発声の特徴を学習する」(182P)を参照してください。

キャラクターの案内

本機が音声操作状態になっている場合は、画面上にキャラクターが表示され、発話を促す場合はわかりやすく案内をします。

発話するタイミング

発話するときは、“ピッ”と音が鳴って画面左下のキャラクターが首をかしげ、マイクを差し出してから発話してください。通常の姿勢（首をかしげていない状態）の場合は、**場所** または **操作** を押すと、首をかしげて発話できる状態になります。



この状態のときに発話してください。



この状態のときは発話できません。

音声操作に慣れるまで、停車状態で練習し、“ピッ”という音とキャラクターがマイクを差し出すタイミングをつかんでください。走行時には、“ピッ”という音をきっかけに発話してください。

音声操作の流れ

基本的な流れ

音声操作は、基本的に次のような流れで進めていきます。

場所 または **操作** を押して音声操作を始めていきます。

i ここでは例として、場所を住所で探す方法について説明します。この場合は**場所**を押しての操作となります。

1 **場所** を押す

画面上に女性キャラクターが表示されます。“ピッ”と音が鳴ってキャラクターが首をかしげたら、発話を受け付け可能な状態になります。



i 発話の際は、“ピッ”という音をきっかけにしてください。

2 “ピッ”と音が鳴ったら、“住所で探す”などの音声認識語をマイクに向かって発話する



i 本機が応答メッセージを返している間でも、**場所** を押すと発話できます。（応答メッセージが中断されて、“ピッ”と音が鳴ります。）

- 3** “ピッ”と音が鳴ったら、都道府県名と市区町村名を続けて発話する



- i** 都道府県名と市区町村名を分けて発話することもできます。

- 4** “ピッ”と音が鳴ったら、住所名を発話する

- 5** “ピッ”と音が鳴ったら、地名(丁目)を発話する



目的の場所の地図が表示されます。



end

基本的な始めかた

ボタン	音声認識語	説明ページ	
場所	(施設名称)	185P	
	最近探した場所	185P	
	登録した場所	184P	
	(登録地名称)へ行く	184P	
	(登録地名称)へ立ち寄る	184P	
	(登録地名称)へ電話をかける	190P	
	自宅へ帰る	185P	
	(登録地名称)の地図を見る	184P	
	目的地の地図を見る	185P	
	住所で探す	183P	
	電話番号で探す	184P	
	周辺の (ジャンル名/サブジャンル名)	183P	
	一番近い (ジャンル名/サブジャンル名)	183P	
	目的地周辺の (ジャンル名/サブジャンル名)	183P	
操作	基本操作	186P	
	ルート操作	188P	
	VICS情報	189P	
	携帯電話	190P	
	その他の操作	198P	
	AV操作	テレビ	192P
		ビデオ	192P
		DVD	193P
		CD	194P
		ミュージックサーバー	195P
MD		196P	
ラジオ		197P	

音声操作の注意点

発話できる言葉がわからない場合

停車しているときは、音声操作を始めると、画面にそのときに発話できる音声認識語の一覧「ボイスヘルプ」が表示されます。ボイスヘルプは、**場所**または**操作**を押して操作している場合に、各々に対応した画面を表示します。

場所による操作時のボイスヘルプ



操作による操作時のボイスヘルプ



画面にメニューが表示されます。

メニュー項目を発話するか、ジョイスティックを左右に倒すと、各項目の発話できる言葉が表示されます。

操作に慣れないうちは、安全な場所に停車して、ボイスヘルプに表示された音声認識語を参考に発話してください。

なお、走行中は画面上には表示されませんが、「ボイスヘルプ」と発話すると、発話できる言葉を本機が音声で読み上げてくれます。(停車中でも音声での読み上げは行われます。)

- i** ボイスヘルプに表示されなくても、発話できる言葉もあります。
- 操作に慣れてボイスヘルプを見る必要がなくなったときは、「機能設定」の「ボイスヘルプ」(86P)を[マニュアル]に設定すると表示されなくなります。この場合、「ボイスヘルプ」と発話したときだけ表示されます。

本機が認識した言葉が発話した言葉と違っていた場合

「千葉県」「滋賀県」「佐賀県」のように発音が似ている地名では、「千葉県」と発話しているのに「滋賀県」と認識されることがあります。このような場合は、もう一度**訂正**を押して発話し直してください。

- i** 誤認識した言葉は一時的に認識候補から外されるので、正しく認識しやすくなります。
- 訂正**を押すかわりに“違う”と発話しても、同じ操作を行えます。

言い間違えたときなど、直前の操作に戻りたい場合

“違う”と発話してください。直前の画面に戻り、次の発話待ちの状態になります。

操作を途中でやめたい場合

“中止する”と発話してください。地図画面に戻ります。

- i** リモコンの**メニュー**や**現在地**を押しても、音声操作を中止して地図画面に戻ることができます。

[ここからはリモコンで操作してください]と表示された場合

[ここからはリモコンで操作してください]と表示された場合は、以降の操作はリモコンで行ってください。メッセージ表示中は**訂正**で戻ることができます。

ETCの音声案内が流れてきたら

本機にETCユニット「ND-ETC1」を接続して、ETC(自動料金収受システム)を利用している場合、高速道路の入り口や出口付近などでETCの音声案内が流れます。

音声認識操作を行っているときにETCの音声案内が流れてくると、音声認識はいったん中断され、発話を受け付けない状態になります。(キャラクターのイラストが一時的に縮小表示に変わります。) ETCの音声案内が終了すると、音声操作が可能な状態に戻ります。画面左下にキャラクターが表示されたら、**操作**または**場所**を押して通常どおり音声操作を続けてください。

発声の特徴を学習する

音声認識の認識率を向上させるために、使用者の発声の特徴を学習させることができます。

あらかじめ決められた単語を発音してください。これにより、発声の特徴を学習して認識率を向上させます。

音声操作をご使用になる前に、発声の特徴を学習させていただきます。

- ① 「発話を正しく認識させるには」(177P)を確認の上、正しく発話してください。
- 発声の特徴を学習させた人以外が音声操作をご使用になる場合は、「機能設定」の「音声認識学習使用」(86P)をOFFにしてください。

1 **メニュー** - **編集・設定** - **各種設定** を選んで**決定**を押す 24P

2 **音声認識話者学習** を選んで**決定**を押す



3 音声認識コントローラーの**操作**を押す
画面上に女性キャラクターが表示され、音声案内が流れます。



4 画面上に表示されている単語を発話する
“ピッ”と音が鳴ってキャラクターが首をかじげたら、発話を受け付け可能な状態になります。

発話する単語が画面上に次々と表示されますので発話してください。

画面上には残りの単語数が表示されます。



5 画面上に[終了しました。]と表示されたら**操作**を押す

今までに発話した単語から、発声の特徴を学習します。

学習終了後は、地図画面に戻ります。



end

場所を探す

近くのガソリンスタンドなどを探す

周辺検索で近くのガソリンスタンドなどを探します。

周辺を探す

現在地周辺の施設を探します。

- 1 **場所**を押して、“周辺の (ジャンル名)”と発話する

指定したジャンルのロゴマークが表示されます。

➡ ジャンル名は「検索できるジャンルの種類」(200P)を参照してください。

ⓘ “出光”などのサブジャンル名を発話することもできます。end

目的地周辺を探す

目的地周辺の施設を探します。

- 1 **場所**を押して、“目的地周辺の (ジャンル名)”と発話する

指定したジャンルのロゴマークが表示されます。

➡ ジャンル名は「検索できるジャンルの種類」(200P)を参照してください。

ⓘ “出光”などのサブジャンル名を発話することもできます。end

一番近い施設を探す

現在地から一番近い施設を探します。

- 1 **場所**を押して、“一番近い (ジャンル名)”と発話する

指定したジャンルのお店の名前とそこまでの距離が案内されます。

➡ ジャンル名は「検索できるジャンルの種類」(200P)を参照してください。

ⓘ “出光”などのサブジャンル名を発話することもできます。

- 2 “ピッ”と音が鳴ったら、音声認識語を発話する

“ここへ行く”	ここまでのルート探索が始まる
“ここへ立ち寄る”	ここに立ち寄るルート探索が始まる
“この地図を見る”	この地図が表示される

end

住所を指定して探す

住所から場所を呼び出します。

- 1 **場所**を押して、“住所で探す”と発話する

- 2 “ピッ”と音が鳴ったら、都道府県名と市区町村名を続けて発話する

ⓘ 都道府県名と市区町村名を分けて発話することもできます。

- 3 “ピッ”と音が鳴ったら、住所名を発話する

ⓘ “主要部”と発話すると、そこまで発話した代表地点を表示します。

- 4 “ピッ”と音が鳴ったら、地名(丁目)を発話する

地名の代表地点が表示されます。end

近くのガソリンスタンドなどを探す / 住所を指定して探す

電話番号から場所を探す

電話番号から場所を探します。

- 1 **場所**を押して、“電話番号で探す”と発話する
- 2 “ピッ”と音が鳴ったら、市外局番と市内局番を続けて発話する
- 3 “ピッ”と音が鳴ったら、残りの番号を発話する
 - i** 市外局番と市内局番を分けて発話することもできます。
- 4 “ピッ”と音が鳴ったら、音声認識語を発話する

“ここへ行く”	ここまでのルート探索が始まる
“ここへ立ち寄る”	ここに立ち寄るルート探索が始まる
“この地図を見る”	この地図が表示される

- i** お店や電話番号が登録されている登録地などの電話番号のみ手順4に進みませす。個人宅の電話番号は手順3の後に代表地点が表示されます。 **end**

登録した場所を探す

登録した場所を探します。

- i** 登録した場所に入力したよみを元にその場所が検索されます。よみが入力されていない場所は検索の対象になりません。
 - よみの付けかたは、「登録地のよみを変更する」(61P)を参照してください。
- 1 **場所**を押して、“登録した場所”と発話する
 - 2 “ピッ”と音が鳴ったら、登録地名を発話する
 - 3 “ピッ”と音が鳴ったら、音声認識語を発話する

“ここへ行く”	ここまでのルート探索が始まる
“ここへ立ち寄る”	ここに立ち寄るルート探索が始まる
“この地図を見る”	この地図が表示される
“ここへ電話をかける”	操作 または 場所 を押すと、ここへ電話がかかる

- i** • “ (登録地名よみ)へ行く”、 “ (登録地名よみ)へ立ち寄る”、“ (登録地名よみ)へ電話をかける”、“ (登録地名よみ)の地図を見る”と発話することもできます。
- 同じよみで登録された地点が2ヶ所以上ある場合は、候補が表示されます。**場所**で選択し**操作**で決定してください。 **end**

最近探した場所を探す

最近探した場所を探します。

- i** 音声操作で検索可能なジャンルを以前に検索し、まだ最近探した場所のリストに残っている場所が検索の対象です。(最新のものから25件)
- よみとして認識されるのは20文字までです。

1 **場所**を押して、“最近探した場所”と発話する

2 “ピッ”と音が鳴ったら、“(場所のよみ)”と発話する

- i** 最近探した場所のよみの一覧が表示されますので、参考にして発話してください。複数のページがある場合は、“次のページ”、“前のページ”と発話するとページ送りできます。

3 “ピッ”と音が鳴ったら、音声認識語を発話する

“ここへ行く”	ここまでのルート探索が始まる
“ここへ立ち寄る”	ここに立ち寄るルート探索が始まる
“この地図を見る”	この地図が表示される
“ここへ電話をかける”	操作 または 場所 を押すと、ここへ電話がかかる

end

施設名で場所を探す

施設名称(“スキー場”など)から場所を探します。

1 **場所**を押して、施設名を発話する

“ここへ行く”	ここまでのルート探索が始まる
“ここへ立ち寄る”	ここに立ち寄るルート探索が始まる
“この地図を見る”	この地図が表示される
“ここへ電話をかける”	操作 または 場所 を押すと、ここへ電話がかかる

- 音声操作で検索可能な施設名のジャンルは「検索できる施設のジャンル」(201P)を参照してください。end

自宅へ帰るルートを探る

自宅へ帰るルートを探ります。

1 **場所**を押して、“自宅へ帰る”と発話する

自宅までのルートが探索されます。

- **操作**でも操作できます。

「基本操作をする」(186P) end

目的地の地図を見る

ルート案内中、目的地の地図を表示させることができます。

1 **場所**を押して、“目的地の地図を見る”と発話する

目的地の地図が表示されます。

- i** 天気予報データを取得しているときは、天気予報データを案内します。

end

最近探した場所を探す / 施設名で場所を探す / 自宅へ帰るルートを検索する / 目的地の地図を見る

基本操作をする

を押して、“基本操作”と発話後または、直接発話して操作します。

音声認識語

現在地画面の表示

操作内容	発話内容
現在地の地図にする	“現在地”

地図縮尺の変更

 シティハイウェイマップ表示中は、操作できません。

操作内容	発話内容
詳細な地図にする	“詳細”
広域の地図にする	“広域”
10mスケールの地図で表示する	“10メートルスケール”
25mスケールの地図で表示する	“25メートルスケール”
50mスケールの地図で表示する	“50メートルスケール”
100mスケールの地図で表示する	“100メートルスケール”
200mスケールの地図で表示する	“200メートルスケール”
500mスケールの地図で表示する	“500メートルスケール”
1kmスケールの地図で表示する	“1キロメートルスケール”
2kmスケールの地図で表示する	“2キロメートルスケール”
5kmスケールの地図で表示する	“5キロメートルスケール”

地図の表示方法の変更

操作内容	発話内容
ノーマルビューに切り替える	“ノーマルビュー” ¹
スカイビューに切り替える	“スカイビュー” ¹
ツインビューに切り替える	“ツインビュー” ¹
ドライバーズビューに切り替える	“ドライバーズビュー” ¹
シティハイウェイマップに切り替える (都市高速走行中のみ)	“シティハイウェイマップ”または“リアルシティハイウェイマップ”
ハイウェイモードに切り替える (高速道路走行中のみ)	“ハイウェイモード”

¹ 駐車場マップを表示しているときは変更できません。

自宅へ帰る

操作内容	発話内容
自宅へ帰るルートを検索する	“自宅へ帰る”

現在地またはスクロール画面の操作

操作内容	発話内容
検索した場所へ行くルートを探索する	“ここへ行く”
現在地または検索した場所を登録する	“ここを登録する”

ルートの設定と案内

ルートが設定されているときに **操作** を押して、“ルート操作”と発話後または、直接発話して操作します。

ルートを確認する

“ルートを確認”などと発話すると、ルートプロフィールの表示画面に切り替わります。以降、リモコンの操作でルートプロフィールを確認してください。

音声認識語

探索条件を変えて再探索する

操作内容	発話内容
標準的な探索条件で探索するとき	“推奨”
距離優先で探索するとき	“距離優先”
別ルートを探るとき	“別ルート”
有料道路を標準的に使いたいとき	“有料標準”または“高速標準”
有料道路をできるだけ使いたくないとき	“有料回避”または“高速回避”
フェリー航路を標準的に使いたいとき	“フェリー標準”
フェリー航路をできるだけ使いたいとき	“フェリー優先”
フェリー航路をできるだけ使いたくないとき	“フェリー回避”

次の案内を音声で聞く

操作内容	発話内容
次の案内地点の案内を音声で聞く	“次の案内”

ルートを確認する

操作内容	発話内容
ルートプロフィールでルートを確認する	“ルートプロフィール”または“ルートを確認”

ルートの消去

操作内容	発話内容
案内中のルートを消す	“ルート消去” ¹

¹ “ルート消去”と発話後、**操作**または**場所**を押すと、ルート消去が実行されます。

VICS情報を確認する

を押して、“ビックス情報”と発話後または、直接発話して操作します。

VICSの図形情報や文字情報を見る

“エフエム図形情報”などと発話すると、VICSの図形情報や文字情報の表示画面に切り替わります。以降、リモコンの操作でVICS情報を確認してください。

VICS放送局を選局する

“ビックス放送局”と発話すると、「ビックスの放送局名をどうぞ」と応答メッセージが返されます。“ビックス横浜”など放送局名を発話すると、指定したVICS放送局が選局されます。

-  • VICS放送局選局の設定を「オート」にしているときは、放送局の選局はできません。
- 「機能設定」の [FM多重チューナーの設定] が [D-GPS]、[FM多重] の場合は選局できません。

音声認識語

VICS図形・文字情報

操作内容	発話内容
FMの図形情報が知りたい	“ビックスFM図形情報” または “FMレベルツー”
FMの文字情報が知りたい	“ビックスFM文字情報” または “FMレベルワン”
ビーコンの図形情報が知りたい	“ビーコン図形情報” または “ビーコンレベルツー”
ビーコンの文字情報が知りたい	“ビーコン文字情報” または “ビーコンレベルワン”

VICS放送局の選局

操作内容	発話内容
VICS放送局を違う放送局に変えたい	“ビックス放送局” 以降、VICS放送局名を発話 “ビックス横浜” (例)

渋滞案内

操作内容	発話内容
ルート上の先の渋滞を知りたい	“渋滞案内” または “渋滞チェック”

電話を操作する

携帯電話を接続している場合には、音声操作で電話をかけることができます。

登録した場所に電話をかける

登録した場所に電話番号とよみがなを入力している場合は、音声操作で電話をかけることができます。

- 1 **操作**を押して、“電話をかける”と発話する
- 2 “ピッ”と音が鳴ったら、“登録地へ電話をかける”と発話する
- 3 “ピッ”と音が鳴ったら、登録した場所の名前（よみ）を発話する
 ⓘ 手順1～3のかわりに、**操作**を押して、“（登録地のよみ）へ電話をかける”と発話することもできます。
- 4 **操作**または**場所**を押す
登録した場所に電話をかけます。end

電話番号を発話して電話をかける

電話番号を発話して電話をかけることができます。

- 1 **操作**を押して、“電話をかける”と発話する
- 2 “ピッ”と音が鳴ったら、“電話番号でかける”と発話する
 ⓘ 手順1と2のかわりに、**操作**を押して、“電話番号でかける”と発話することもできます。
- 3 “ピッ”と音が鳴ったら、市外局番と市内局番を続けて発話する
 ⓘ 市外局番と市内局番を分けて発話することもできます。

- 4 “ピッ”と音が鳴ったら、残りの番号を発話する

- 5 **操作**または**場所**を押す
電話番号のダイヤルが始まります。end

携帯電話に電話をかける

携帯電話の電話番号を発話して電話をかけることができます。

- 1 **操作**を押して、“電話をかける”と発話する
- 2 “ピッ”と音が鳴ったら、“携帯電話にかける”と発話する
 ⓘ 手順1と2のかわりに、**操作**を押して、“携帯電話にかける”と発話することもできます。
- 3 “ピッ”と音が鳴ったら、最初の3桁を発話する
- 4 “ピッ”と音が鳴ったら、残りの番号を発話する
- 5 **操作**または**場所**を押す
電話番号のダイヤルが始まります。end

メモリダイヤルで電話をかける

携帯電話から本機に転送した番号(メモリダイヤル)に電話をかけることができます。

- 1 **操作**を押して、“電話をかける”と発話する
- 2 “ピッ”と音が鳴ったら、“メモリダイヤルでかける”と発話する
 ⓘ 手順1と2のかわりに、**操作**を押して、“メモリダイヤルでかける”と発話することもできます。
- 3 “ピッ”と音が鳴ったら、メモリダイヤルに割り当ててある名前(よみがな)を発話する
- 4 **操作**または**場所**を押す
 電話番号のダイヤルが始まります。
 ⓘ 同じよみがなで登録されたメモリダイヤルが2つ以上ある場合は、候補が表示されます。**場所**で選択し**操作**で決定してください。 **end**

フリーダイヤルに電話をかける

フリーダイヤルを発話して電話をかけることができます。

- 1 **操作**を押して、“電話をかける”と発話する
- 2 “ピッ”と音が鳴ったら、“フリーダイヤルにかける”と発話する
 ⓘ 手順1と2のかわりに、**操作**を押して、“フリーダイヤルにかける”と発話することもできます。
- 3 “ピッ”と音が鳴ったら、“0120- (0120に続く3桁)”と発話する
- 4 “ピッ”と音が鳴ったら、残りの3桁を発話する
- 5 **操作**または**場所**を押す
 電話番号のダイヤルが始まります。 **end**

リダイヤルで電話をかける

着発信履歴よりいちばん新しい1件のみ電話をかけることができます。

- 1 **操作**を押して、“電話をかける”と発話する
- 2 “ピッ”と音が鳴ったら、“リダイヤル”と発話する
 ⓘ 手順1と2のかわりに、**操作**を押して、“リダイヤル”と発話することもできます。
- 3 **操作**または**場所**を押す
 電話番号のダイヤルが始まります。 **end**

メモリダイヤルで電話をかける / フリーダイヤルに電話をかける / リダイヤルで電話をかける

テレビ・ビデオを操作する

AVIC-XH07V、またはAVIC-V07MD、AVIC-V07、TV-W08を組み合わせている場合には、テレビの操作を行うことができます。

(操作)を押して、“AV操作”と発話後または、直接発話して操作します。

- (i)** ・組み合わせるTVモニターによっては、一部説明と動作が異なったり、機能しない場合があります。
- ・本機のソースが“テレビ”になっていない場合は、テレビの選局操作はできません。最初に“テレビにする”と発話して、ソースをテレビにしてください。
- ・チャンネルを選局する際、テレビ局名やチャンネル番号で指定できるのは、チャンネルリストに表示されるチャンネルのみです。
- ・TVモニター側でビデオに切り替わる設定になっていない場合は、ビデオの映像には切り替わりません。

音声認識語

映像・音声の操作

操作内容	発話内容
ソースをOFFにする	“ソースオフ”
ソースをテレビにする	“テレビにする”
映像を切り替える	“画面を変える”または“画面切り替え”
ソースをビデオにする	“プイティーアールにする”または“ビデオにする” “プイティーアール2(に)にする”、“エーユーエックスにする”、“オキシャルにする”、“外部入力にする”
2画面表示にする	“2画面にする”または“ピーサイドピー”
2画面の左右入れ替え	“画面入れ替え”
1画面表示にする	“1画面にする”または“ピーサイドピー解除”

選局操作

操作内容	発話内容
他のチャンネルに切り替える	“次のチャンネル”または“前のチャンネル”、“次の放送局”または“前の放送局”、“エヌエイチケー総合”(例)(放送局名指定)、“4チャンネル”(例)(チャンネル番号指定)
チャンネルリストを表示する	“チャンネルリスト” ¹
バンドを切り替える	“バンド切り替え”または“バンドを変える”

1 チャンネルリスト表示後、**(場所)**で選局し**(操作)**で決定してください。

DVDを操作する

AVIC-H09では、DVDビデオを操作することができます。

操作 を押して、“AV操作”と発話後または、直接発話して操作します。

i 本機のソースがDVDになっていない場合は、チャプター操作はできません。最初に“DVDにする”と発話して、ソースをDVDにしてください。

音声認識語

映像・音声の操作

操作内容	発話内容
ソースをOFFにする	“ソースオフ”
ソースをDVDにする	“DVDにする”
映像を切り替える	“画面を変える”または“画面切り替え”
2画面表示にする	“2画面にする”または“ピーサイドピー”
2画面の左右入れ替え	“画面入れ替え”
1画面表示にする	“1画面にする”または“ピーサイドピー解除”

チャプター操作

操作内容	発話内容
チャプターを切り替える	“チャプターアップ”または“チャプターダウン”

“チャプターダウン”はチャプターの頭に戻ります。

CDを操作する

音楽CDを操作することができます。

操作を押して、“AV操作”と発話後または、直接発話して操作します。

i 本機のソースがCDになっていない場合は、選曲操作はできません。最初に“CDにする”と発話してソースをCDにしてください。

音声認識語

映像・音声の操作

操作内容	発話内容
ソースをOFFにする	“ソースオフ”
ソースをCDにする	“CDにする”または“CDを聴く”
映像を切り替える	“画面を変える”または“画面切り替え”
2画面表示にする	“2画面にする”または“ピーサイドピー”
2画面の左右入れ替え	“画面入れ替え”
1画面表示にする	“1画面にする”または“ピーサイドピー解除”

選曲操作

操作内容	発話内容
トラックを切り替える	“トラックアップ”または“トラックダウン”

“トラックダウン”は曲の頭に戻ります。

ミュージックサーバーを操作する

ミュージックサーバーに録音されている音楽を操作することができます。

操作を押して、“AV操作”と発話後または、直接発話して操作します。

i 本機のソースがミュージックサーバーになっていない場合は、選曲操作はできません。最初に“ミュージックサーバーにする”と発話してソースをミュージックサーバーにしてください。

プレイリストまたは曲を探す

“プレイリストを探す”または“曲を探す”と発話すると、“プレイリスト名をどうぞ”または“曲名をどうぞ”と応答メッセージが返されます。プレイリスト名または曲名を発話すると、指定したプレイリストまたは曲が再生されます。

i 同じよみのプレイリストまたは曲名が2つ以上ある場合は、候補が表示されます。**場所**で選択し、**操作**で決定してください。

音声認識語

映像・音声の操作

操作内容	発話内容
ソースをOFFにする	“ソースオフ”
ソースをミュージックサーバーにする	“ミュージックサーバーにする”または “ミュージックサーバーを聴く”
映像を順番に切り替える	“画面を変える”または“画面切り替え”
2画面表示にする	“2画面にする”または“ピーサイドピー”
2画面の左右入れ替え	“画面入れ替え”
1画面表示にする	“1画面にする”または“ピーサイドピー解除”

選曲操作

操作内容	発話内容
プレイリストを探す	“プレイリストを探す”または“プレイリスト”
プレイリストを切り替える	“プレイリストアップ”または“プレイリストダウン”、 “次のプレイリスト”または“前のプレイリスト”
トラックを探す	“曲を探す”または“トラックを探す”
トラックを切り替える	“トラックアップ”または“トラックダウン”

“トラックダウン”は曲の頭に戻ります。

MDを操作する

AVIC-V07MDを組み合わせると、MDを操作することができます。

操作を押して、“AV操作”と発話後または、直接発話して操作します。

i 本機のソースがMDになっていない場合は、選曲操作はできません。最初に“MDにする”と発話してソースをMDにしてください。

音声認識語

映像・音声の操作

操作内容	発話内容
ソースをOFFにする	“ソースオフ”
ソースをMDにする	“MDにする”または“MDを聴く”
映像を切り替える	“画面を変える”または“画面切り替え”
2画面表示にする	“2画面にする”または“ビーサイドビー”
2画面の左右入れ替え	“画面入れ替え”
1画面表示にする	“1画面にする”または“ビーサイドビー解除”

選曲操作

操作内容	発話内容
トラックを切り替える	“トラックアップ”または“トラックダウン”

“トラックダウン”は曲の頭に戻ります。

ラジオを操作する

AVIC-V07MDまたはAVIC-V07を組み合わせると、ラジオを操作することができます。

操作を押して、“AV操作”と発話後または、直接発話して操作します。

i 本機のソースがラジオになっていない場合は、選局操作はできません。最初に“ラジオにする”と発話してソースをラジオにしてください。

音声認識語

映像・音声の操作

操作内容	発話内容
ソースをOFFにする	“ソースオフ”
ソースをラジオにする	“ラジオにする”または“ラジオを聴く”
ソースを交通情報にする	“交通情報にする”または“交通情報を聴く”
映像を切り替える	“画面を変える”または“画面切り替え”
2画面表示にする	“2画面にする”または“ピーサイドピー”
2画面の左右入れ替え	“画面入れ替え”
1画面表示にする	“1画面にする”または“ピーサイドピー解除”

選局操作

操作内容	発話内容
AM放送とFM放送を切り替える	“AMにする”または“FMにする”、“AMを聴く”、“FMを聴く”、“AM”、“FM”、“トラフィックインフォメーションを聴く”または“トラフィックインフォメーションにする”
他の放送局に切り替える	“次の放送局”または“前の放送局”、“エヌエイチケー総合(例)放送局名指定)
放送局リストを表示する	“チャンネルリスト”または“放送局リスト” ¹
バンドを切り替える	“バンド切り替え”または“バンドを変える”

¹ チャンネルリスト表示後、**場所**で選局し**操作**で決定してください。

その他の操作をする

を押して、“その他の操作”と発話後または、直接発話して操作します。

気象情報を見る

気象状況を地図上に表示させることができます。予報データの取得が終わると、現在地画面では自車位置、スクロール画面では十字カーソル位置の天気、マークで表示されます（3時間毎の天気予報からいちばん近いものが表示されます）。

10キーカスタマイズを操作する

“10キーカスタマイズ”と発話したあと、“名前を探す”など10キーに割り当て可能な機能の名称を発話してください。

音声認識語

気象情報

操作内容	発話内容
天気予報が見たい	“気象情報を取得する”

地図の回転

操作内容	発話内容
地図の回転を行って北上表示に固定する	“ノースアップ”

音声操作の設定を変える

ナビゲーションの利用状況に合わせて、音声操作に関する設定を変えることができます。

ボイスヘルプ

音声認識語の内容を説明する「ボイスヘルプ」を、音声操作中、常に表示するかどうかを設定します。(ただし走行中は表示されません。)

- ➡ ボイスヘルプは「機能の設定を変更する」(80P)で、オートとマニュアルを切り替えられます。

オーディオミュート

本機をパイオニア製カーステレオと組み合わせた場合は、ナビゲーションの音声案内が流れたり、電話で通話する場合、**場所**または**操作**を押したときに、自動的にカーステレオの音量を下げる(オーディオミュート)ができます。

- ➡ オーディオミュートのタイミングは、「機能の設定を変更する」(80P)で変更できます。
- i TV-W08、AVIC-V07MD、AVIC-V07と接続した場合、またはAVIC-XH07Vでは、オーディオメニューの「消音レベル設定」にて、オーディオミュートをかけたときの下げる音量を設定することができます。

音声認識学習使用

音声認識話者学習(182P)にて発声を学習させた人以外が音声操作をご使用になる場合は、「機能設定」の「音声認識学習使用」(86P)をOFFにしてください。

検索できるジャンルの種類

ジャンル名の指定のしかた

場所を周辺で探す場合は、次のジャンル名が発話できます。

i サブジャンル(“出光”、“セブンイレブン”など)を直接発話することもできます。

ジャンル名	読みかた
駅	“えき”
ガソリンスタンド	“ガソリンスタンド”または“スタンド”
コンビニ	“コンビニエンスストア”または“コンビニ”
ファミリーレストラン	“ファミリーレストラン”または“ファミレス”
ファーストフード	“ファーストフード”
駐車場	“ちゅうしゃじょう”
カー用品店	“カーようひんてん”または“カーようひん”
カーディーラー	“カーディーラー”または“ディーラー”
スーパー	“スーパー”
家電店	“かでんてん”または“でんきや”
ディスカウントストア	“ディスカウントストア”または“ディスカウンター”
デパート	“デパート”または“ひゃっかてん”
衣料品店	“いりょうひんてん”または“ようふくや”
スポーツ用品店	“スポーツようひんてん”
ATM	“エーティエム”
都市銀行	“としぎんこう”
地方銀行	“ちほうぎんこう”
第2地方銀行	“だいにちほうぎんこう”
その他金融機関	“そのたきんゆうきかん”
公共施設	“こうきょうせつ”
グルメスポット	“グルメスポット”
宿泊施設	“しゅくはくせつ”
プレイスポット	“プレイスポット”
スポーツスポット	“スポーツスポット”
文化スポット	“ぶんかスポット”
自動車関連施設	“じどうしゃかんれんせつ”
小売店	“こうりてん”または“おみせ”
病院	“びょういん”
トイレ	“トイレ”

検索できる施設のジャンル

施設名で場所を探す場合、次のジャンルの施設名を発話してください。

全国認識可能ジャンル	隣接県の隣接県まで認識可能なジャンル
フェリーターミナル	駅名
空港	高速施設
遊園地	キャンプ場
リゾート施設	動物園
ゴルフ場	植物園
スキー場	水族館
名所・旧跡	公園
城・城跡	競馬場
宿泊施設（ホテル、ビジネスホテル、旅館の一部）	競輪場
	競艇場
	オートレース場
	プラネタリウム・天文台
	野球場
	プール
	博物館
	美術館
	カー用品店
	牧場
	ホール
	展示場
	岬
	灯台
	温泉
	海水浴場

困ったときには

ここでは、故障かな？と思ったときに何を確認すればよいか、エラーメッセージが表示されたときにどう対処すればよいかを説明します。

故障かな？と思ったら

ちょっとした操作のミスで故障と間違えることもあります。故障かな？と思ったら、次の項目を参考に、操作をもう一度確認してください。

自転車位置を測位できない、測位誤差が大きい

原因	処 置
簡易ハイブリッドシステムになっている。	簡易ハイブリッドシステムは3Dハイブリッドシステムに比べて測位精度が悪くなります。3Dハイブリッドシステムにするには、車速パルスを接続してください。
GPS受信感度が低い。	GPSアンテナの感度を確認(115P)して、GPSアンテナの位置を変更してください。
車速パルスが正しく入力されていない。	接続状態画面(116P)で、接続を確認してください。
ナビゲーション本体がしっかり固定されていない。	接続状態画面で取付位置の項目を確認してください。

地図が勝手に回転してしまう

原 因	処 置
自動的に地図が回転する設定になっている。	「機能設定」(80P)の「2D地図の回転」を確認し、[ノースアップ]に変えてください。 3D地図のとき回転させたくない場合は、手で地図を回転させて、地図の向きを固定してください(20P)。

車のライトをONにしても夜画面に切り替わらない

原 因	処 置
車のライトと連動する設定になっていない。	「機能設定」(80P)の「地図色切替」を確認して、[イルミ連動]にしてください。

走行軌跡が表示されない

原因	処置
走行軌跡を表示しない設定になっている。	「機能設定 (80P)」の「軌跡表示」を確認し、[ON] にしてください。

3D学習度が表示されない

原因	処置
電源コードの車速信号入力(ピンクリード線)が正しく接続されていない。	接続を確認 (『取付説明書』) してください。

電源が入らない/動作しない

原因	処置
各リード線やコネクタが正しく接続されていない。	正しく確実に接続されているかどうか確認してください。 『取付説明書』

TVモニターにナビゲーションの映像が映らない

原因	処置
ナビゲーション本体およびTVモニターの電源が入っていない。	TVモニターの電源を入れてください。 正しく確実に接続されているかどうか確認してください。 『取付説明書』
TVモニターがナビゲーションの映像に切り替わっていない。	TVモニターをナビゲーションの映像に切り替えてください。

映像が暗い

原因	処置
日没時刻が過ぎた。	夜間でも見やすいように、日没時刻になると、映像が自動的に暗い配色になるよう設計されています。
車内の温度が低い。	液晶画面は、周囲の温度が低いと暗くなる場合があります。ヒーターで車内の温度を上げてください。
オートディマー機能のあるTVモニターで外光センサーの前が覆われている。	外光センサーを覆わないようにしてください。

映像がゆれる

原因	処置
「機能設定」の[TV走査方式]が合っていない。	「機能設定」(80P)の[TV走査方式]を確認し、必要に応じて切り替えてください。

ナビゲーションの音が出ない/音が小さい

原因	処置
音量を下けている。	「各種設定」の[調整・補正]で、受光部付スピーカー（付属または別売「CD-TS36」）およびTVモニター、カーステレオの音量を上げてください(94P)。
音声ナビゲーションの音声が切り替わっていない。	TVモニターから音声を出力する場合は、TVモニターからナビゲーションの音声が出力されるように、TVモニター側の設定を切り替えてください。

リモコンがきかない

原因	処置
電池が弱っている。	電池を交換してください。『スタートブック』
電池の(+)と(-)の向きを逆に入れている。	正しく入れてください。『スタートブック』
リモコンを、足元やシートに向けて操作している。	リモコン受光部に向けて操作してください。『スタートブック』
リモコン受光部に直射日光が当たっている。	リモコン受光部に近づけて操作してください。
リモコンが正しく設定されていない。	リモコン設定スイッチを正しく切り替えてください。『スタートブック』

誤差が大きくなった

原因	処置
TVの56chを受信している。	TVのチャンネルを変えるか、TVをOFFにしてください。
3Dハイブリッドセンサーが正しく学習されていない。	3Dハイブリッドセンサーのメモリーをクリアして(217P)学習をやり直してください。

インターネットなどの通信をする際のトラブル(デジタル携帯電話接続時) 接続先に電話がかからない

原 因	処 置
接続先の電話番号が間違っている。	接続先の電話番号が正しく入力されているか確認してください。
お使いのデジタル携帯電話のサービスエリア外か電波の弱いところにいる。	サービスエリア内の電波の強い場所から接続してください。
携帯電話のコネクターの接続が間違っている。	コネクターの向きが逆になっていないかどうか確認してください。
携帯電話でダイヤルロックをかけたままになっている。	ダイヤルロックを解除してください。
携帯電話の電池が切れている、または携帯電話が故障している。	携帯電話を本機から外して、電話をかけることができるかどうか確認してください。
携帯電話が他の端末をつなげるように設定されていない。	携帯電話側の設定を、接続端子を使用できるように変更してください。

故障かな？と思ったら

途中で電話が切れてしまう

原 因	処 置
お使いのデジタル携帯電話のサービスエリア外か電波の弱いところにいる。	サービスエリア内の電波の強い場所から接続してください。
接続ID、接続パスワードが間違っている。	接続ID、接続パスワードを確認してください。とくに、数字の「0」(ゼロ)と英字の「O」(オー)、数字の「1」と英字の「l」(アイ)などの区別や、英字の大文字/小文字の区別も確認してください。
プロバイダの接続項目が間違っている。	プライマリDNS、セカンダリDNSが正しく入力されているかどうかを確認してください(122P)。
電話番号が間違っている。	プロバイダの電話番号は変更されることが多いため、「プロバイダを設定する」(122P)の「接続先の設定」で別のアクセスポイントを選んでください。それでもうまくいかなかった場合は、プロバイダから送付された資料にある電話番号を入力して試してください。
PIAFS対応のアクセスポイントを指定している。	PIAFS (PHS Internet Access Forum Standard) に対応していないアクセスポイントに変更して接続できるかどうか確認してください。
お使いのデジタル携帯電話が9600bpsのデータ通信に対応していない。	9600bpsのデータ通信に対応した、デジタル携帯電話をお使いください。 (パケット通信に対応した「cdmaOne™」は、14.4kbpsまたは64kbpsでも使用できます。)
機種に対応していないデジタル携帯電話をつないでいる。	対応している携帯電話かどうか、パイオニアのホームページで確認するか、「パイオニアカスタマーサポート」にお問い合わせください。

故障かな?と思ったら

ホームページが表示されない

原因	処置
指定したホームページが混み合っている。	しばらくしてから再度接続してください。
URLが間違っている。	大文字と小文字の違いや「.」と「.」と「_」と「-」などの区別を確認してください。
DNSサーバーの設定が間違っている。	DNSサーバーの設定を確認してください。DNSサーバーの設定が正しくないと、ホームページに接続できません。
Proxyサーバーの設定が間違っている。	Proxyサーバーの設定を確認してください。Proxyサーバーの設定が正しくないと、ホームページに接続できません。
SSL対応のホームページを表示しようとしている。	本機ではSSLを使用しているホームページは表示できません。

ホームページが表示されるまでに時間がかかる

原因	処置
接続先のサーバーに接続が集中している。	しばらくしてから再度接続してください。

画像データが表示されない

原因	処置
ブラウザの環境設定の [画像データ読み込み] が [無] になっている。	「ブラウザの環境設定」(127P) の [画像データ読み込み] を [有] (画像を表示) にしてください。
画像のサイズが大きい。	サイズの大きい画像は表示できません。
本機では表示できない形式の画像 (動画など) が使われている。	本機で表示できる画像データはGIF形式とJPEG形式のデータです。それ以外の画像データは表示できません。また、プラグインなどを必要とするデータも扱えません。

ホームページの文字が正しく表示されない

原因	処置
本機で使用できない文字コードが使われている。	海外のホームページなどには、本機で使用できない文字コードが使われていることがあります。このような文字コードは正しく表示されません。

エラーメッセージと対処方法

メッセージ	原因	処置	
ルート探索できませんでした。	コード:0	その他の原因のため探索できません。	目的地または出発地の位置を変えてください。
	コード:1	目的地が遠すぎるため探索できません。	途中に立寄地を設定してください。
	コード:2	目的地が近すぎるため探索できません。	目的地または出発地の位置を変えてください。
	コード:3	通行規制のため探索できません。	目的地または出発地の位置を変えてください。
	コード:4	時間規制（曜日・時間）のため探索できません。	目的地または出発地の位置を変えてください。
	コード:5	目的地（離島）までの道路がないため探索できません。	目的地または出発地の位置を変えてください。
	コード:6	目的地までの道路がないため探索できません。	目的地または出発地の位置を変えてください。
	コード:7	出発地・目的地の通行規制のため探索できません。	目的地または出発地の位置を変えてください。
ハードディスクに異常があります。販売店にご相談ください。	ドライブ不良のエラーが1時間以内に3回発生した。	販売店にご相談ください。	
低温のためHDDにデータが書き込めませんでした。	ナビゲーション本体の内部温度が異常に低い。	車内温度が上昇するまで、しばらくお待ちください。	
高温のため動作できません。安全な場所に移動してエンジンを切って、しばらくしてからエンジンをかけなおしてください。	ナビゲーション本体の内部温度が高くなった。	内部温度が下がるまでお待ちください。ヒーター吹き出し口の近くなど、高熱になるところに設置していないことを確認してください。	
データの受信待ちです。データの一部が取得できていません。	FM多重放送によるVICS情報がそろっていない、またはデータが不完全。	データが更新されるまで、しばらくお待ちください。	
ビーコンが接続されていません。	VICS用ビーコン受信機（付属または別売「ND-B4」）の接続が正しくない。	ビーコン受信機の接続を確認してください。	
現在は情報がありません。	ビーコンからのVICS情報を取得していない。	ビーコンからのVICS情報が更新されるまで、しばらくお待ちください。	

メッセージ	原因	処置
データの一部を消去しないと読み込むことができません。データを消去してください。	PCカードから登録地を読み込もうとし、本機の最大登録数を越えそうな場合。	PCカードから読み込ませる登録地の数を減らしてから読み込んでください。
これ以上保存できません。	既存グループに制限以上のデータを保存しようとした。	「新規グループ」を選んで保存してください。
	新規グループが作れない。	PCカード内のデータを削除してください。
容量不足で一部のデータが保存できませんでした。	ハードディスクの容量が不足している。	音楽データを消去するか画像リンクを解除してください。
	PCカードの容量が不足している。	PCカード内のデータを削除してください。
容量不足で画像の登録ができませんでした。	ハードディスクの容量が不足している。	音楽データを消去するか画像リンクを解除してください。

画面が動かなくなった場合は

安全な場所に停車し、一度エンジンを切り、ACC OFFの状態まで戻してから再度エンジンをかけて本機の電源を入れ直してください。それでも解決しない場合は、ナビゲーション本体のリセットボタンを押してください。

頻繁にシステムエラーが発生する場合は

頻繁にエラーが発生しナビゲーションの電源が切れるときは、ナビゲーション本体のメモリーに不適切な内容が記録された恐れがあります。このような場合は、次の操作を行ってナビゲーション本体のメモリーをクリアしてください。（ナビゲーションが自動で行う場合があります。）

エンジンをかけて本機の電源が入りオープニング画面が表示されている間、**現在地**と**渋滞**を同時に押し続ける

[本体メモリーをすべてクリアします。しばらくお待ち下さい。]とメッセージが表示されます。

i この操作を行うと、軌跡、ルート、本機の設定など、記憶させた内容はすべて消去されますのでご注意ください。（センサーの学習内容およびミュージックサーバー、登録地点は消去されません。）

画面が動かなくなった場合は / 頻繁にシステムエラーが発生する場合は

ナビゲーションのしくみ

現在地がわかるしくみ

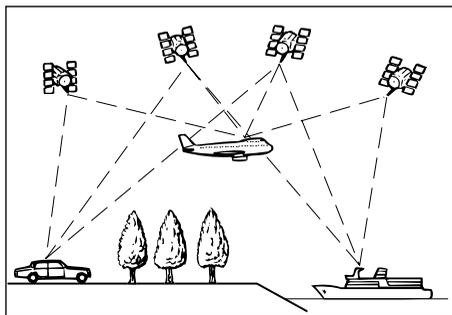
本機では、現在地（自車位置）を測位する方法としてGPSに加え、自律航法による測位が可能です。

GPSによる測位

GPS衛星（人工衛星）から位置測定用の電波を受信して、現在地を測位するシステムがGPS（Global Positioning System：グローバルポジショニングシステム）です。

GPS衛星は、地球の周り高度21,000 kmに打ち上げられています。3つ以上のGPS衛星の電波を受信すると、測位が可能になります。

GPSによる測位には、3次元測位と2次元測位の2種類があります。



種類	内容
3次元測位	GPS衛星の電波を良い状態で受信できたときは、緯度・経度・高度の3次元で測位できる
2次元測位	GPS衛星の電波を受信できても、受信状態があまり良くないときは、緯度・経度の2次元で測位する。高度は測位できないため、3次元測位のときよりも測位の誤差がやや大きくなる

自律航法による測位

内蔵の3Dハイブリッドセンサーによって、走った距離を車の車速パルスから、曲がった方向を振動ジャイロセンサーで、路面の傾斜を傾斜計（Gセンサー）で、それぞれ検出して、現在地を割り出しています。

GPSと自律航法を組み合わせた測位の特長

- GPSによる現在地のデータと、自律航法による現在地のデータを常に組み合わせていますので、より精度の高い測位を行うことができます。
- GPS衛星の電波が受信できなくなっても、自律航法により測位を続けることができます。
- 自律航法による測位だけでは、現在地の表示が徐々にずれてくることがあります。GPSと自律航法を組み合わせると、GPS測位により自律航法のずれを修正することができるため、測位精度が高くなります。

測位の精度を高めるためのしくみ

3Dハイブリッドセンサーの機能

内蔵の3Dハイブリッドセンサーは、自律航法自体の測位精度を高めるために、次のような機能を内蔵しています。

高精度3Dハイブリッドシステム

車から車速パルスを取っている場合には、高度差まで測位する3Dハイブリッドセンサーをフルに活用した、高精度3Dハイブリッドシステムにより、高精度な測位が可能になります。

また、車速パルスが取れない外国車やディーゼル車などは、車速パルス発生機「ND-PG1」（別売）を組み合わせることで、3Dハイブリッドシステムが可能になります。（車種によっては、「ND-PG1」が取り付けられない場合もあります。）

簡易ハイブリッドシステム

車速パルスを取っていない場合には、簡易ハイブリッドシステムでの測位となります。車速パルスが入力されないため、傾斜計(Gセンサー)が車速パルスの代わりに車の移動距離を測定します。簡易ハイブリッドシステムでは、従来通りの水平方向のみの角度検出を行うハイブリッド測位となり、精度も低くなります。道路の傾斜の影響を受けるため、長いトンネルや地下駐車場などは、GPSが長い間受信できない状態では誤差が大きくなる場合があります。

3Dハイブリッドセンサーには、次のような特長があります。

高度差の測位も可能です

従来の平面的な測位の場合、立体交差や上下に高速道路と一般道がある場所では、側道と本道、あるいは高速と一般道のどちらに在るかの判断ができないことがありました。

3Dハイブリッドセンサーでは坂道の上下りも測位できるため、地図上は高速道路と一般道が上下に重なっていても、どこを走っているかを的確に判断することが可能です。

ワインディングや坂道で生じる距離誤差も修正します

山道や坂道を走行している場合、実際に走った距離と地図上の移動距離には誤差が生じます。このため、従来は自車位置の先走りといったことが起きる場合がありました。

3Dハイブリッドセンサーは測位した高度差からその誤差を修正して高精度な測位を可能にしています。

誤差の学習や補正を行います

- 3Dハイブリッドセンサーは、自分で計算した現在地とGPS測位による現在地を常に比較し、発生した誤差を学習しています。
- 学習内容に応じて、さまざまな要因によって生じる誤差を補正しています。
- 走行を重ねるにつれて学習内容が増えますので徐々に測位の精度が高くなっていきます。

誤差が大きいつきは自動的に学習を中断します

チェーンを装着したり、応急用タイヤで走行すると、タイヤの外周が変わるため誤差が大きくなります。この大きな誤差を学習すると、学習内容が悪くなってしまうため、大きな誤差が発生した場合は学習を自動的に中断します。

2種類のタイヤを別々に学習できます

夏用タイヤと冬用タイヤなど、サイズの違う2種類のタイヤを、それぞれ別々に学習・補正することができます。

3Dハイブリッドセンサーは、学習・補正効果を高めるため、GPS衛星の電波が受信できないときには、学習や補正は行われません。このため、GPSによる測位時間が短い間は、自車マークと実際の現在地が大きくずれることがありますが、GPS受信状態で約1時間程度走行すると、かなり精度が高くなります。

ディファレンシャルGPS(D-GPS)

GPS衛星は米国国防総省の管理下にあるため、衛星からの電波には軍事的理由により、誤差が加えられる場合があります。また衛星からの電波が空気中を通ったときに誤差が生じます。これらの誤差により測位精度が低下します。

そこでGPS衛星からの電波を日本各地の施設で受信し、その施設の位置とGPS衛星からの位置情報を比較し、誤差を確認して、GPSの誤差補正データをFM多重電波で放送するしくみがディファレンシャルGPS(D-GPS)システムです。

内蔵のFM多重チューナーでD-GPSの情報を受信します

本機に内蔵のFM多重チューナー（VICSと切り替え）で、5秒ごとに更新されるD-GPSの情報を受信します。この情報をもとに、本機内部で誤差の補正処理を行い、リアルタイムでGPS測位に反映します。このシステムは全国サービスで行われるので、エリア内ならどこでも高精度な測位が実現できます。

情報は全国JFN系列の放送局から発信しています

D-GPSの情報は、全国のJFN系列と独立系のFM放送局からFM多重電波を通じて放送されています。

D-GPS情報放送局（1999年1月現在）

JFN系列：

FM北海道、FM青森、FM岩手、FM仙台、FM秋田、FM山形、ふくしまFM、FMぐんま、FM栃木、TOKYO FM、FM新潟、FM長野、静岡FM放送、FMとやま、FM石川、FM福井、岐阜FM、FM AICHI、FM三重、FM滋賀、fm osaka、FM岡山、FM山陰、広島FM放送、FM山口、FM香川、FM愛媛、FM徳島、FM高知、FM佐賀、FM福岡、FM長崎、FM中九州、FM大分、FM宮崎、FM鹿児島、FM沖縄（全国37局）

独立系列：

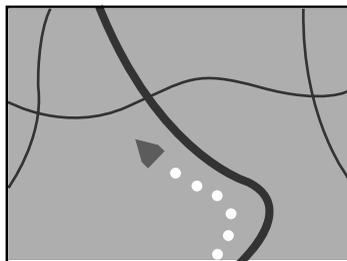
Kiss-FM KOBE、FM京都、FM富士、横浜FM（4局）

- i** 一部地域については、カバーされていない場合があります。
- D-GPS情報放送局は、自動的に選択されます。
- D-GPSを利用するためには、「機能設定」（80P）の「FM多重チューナーの設定」を「D-GPS」または「VICS/D-GPSダブル」に設定する必要があります。
- FM放送局が休止している時間帯はD-GPSは利用できません。

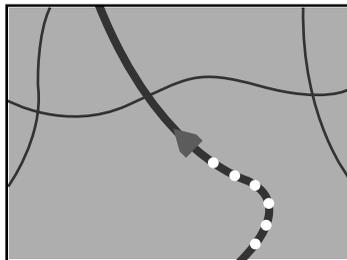
マップマッチング

GPSや自律航法による測位には誤差が生じることがあるため、現在地が道路以外（例えば川の中）になることがあります。このようなとき、「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能がマップマッチングです。

マップマッチングしていない場合



マップマッチングしている場合



本機では、GPSと自律航法で精度の高い測位をした上でマップマッチングが働くため、さらに正確な現在地表示が可能になります。

道路データについて

シティマップで道路が表示されていても、その道路をルート探索またはその道路にマップマッチングできない場合があります。

誤差について

GPSや自律航法、マップマッチングの組み合わせにより、誤差をより小さくすることができますが、状況によってはこれらの機能が正しく動作せず、誤差が大きくなることがあります。

GPS測位不可による誤差

- 2つ以下のGPS衛星の電波しか受信できないときは、GPSによる測位ができないことがあります。
- 次のような場所にいるときは、GPS衛星の電波がさえぎられ、受信できないため、GPSによる測位ができないことがあります。



トンネルの中や
ビルの駐車場



2層構造の高速道路
の下



高層ビルの群衆地帯



密集した樹木の間

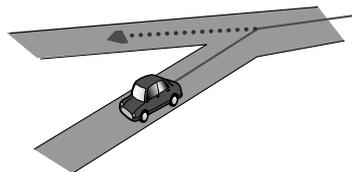
- 次のような場合は、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星の電波を受信できなくなることがあります。
 - 車載のテレビで56チャンネル (UHF) を受信している。
 - GPSアンテナの近くで自動車電話や携帯電話を使っている。
- GPSアンテナにペンキや車のワックスを塗らないでください。感度が低下したり、電波を受信できなくなることがあります。また、雪がつもると感度が低下しますので取り除いてください。

GPS衛星自体による誤差

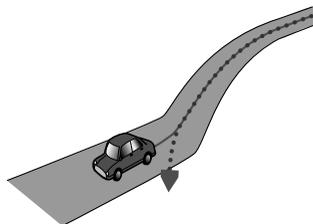
- GPS衛星は米国防総省によって管理されており、衛星自体が意図的にずれた位置データを送信することがあります。このようなときは測位の誤差が大きくなります。
- 3次元測位のときは、約10m ~ 100mの誤差で現在地を測位します。2次元測位のときは、3次元測位のときよりも誤差がやや大きくなります。
- GPS衛星の配置が悪いとき（衛星が同じような方向や同じような高さにあるとき）には、十分な精度が得られないことがあります。（GPS測位では、自車の真上と東西南北の地平線ぎりぎりにある複数の衛星を受信した場合に、最も良い精度が得られるようになっています。）
- GPS測位の高さ方向に関する精度は、水平方向に対して、誤差がやや大きくなります。自車の高さよりも上にある衛星の電波は受信できますが、下（地球の裏側）に位置している衛星の電波は物理的に受信できないため、高さに関して十分な比較ができません。

その他の誤差について

角度の小さなY字路を走った場合。



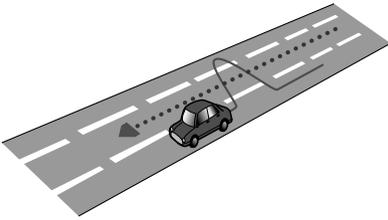
直線や緩やかなカーブを、長距離走ったすぐ後。



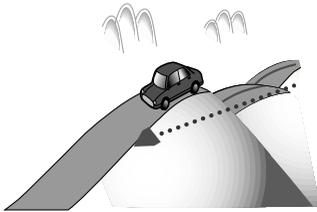
砂利道や雪道などで、タイヤがスリップした場合。



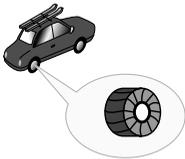
蛇行運転をした場合。



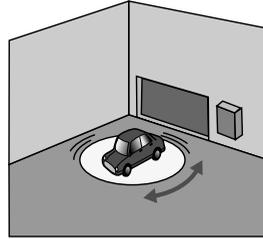
勾配の急な山道など、高低差のある道を走った場合。



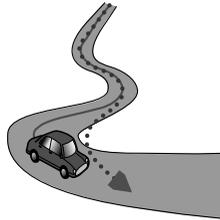
チェーンを装着したときや、サイズの違うタイヤに交換した場合。



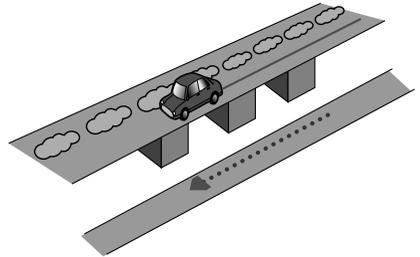
駐車場などで、ターンテーブルでの旋回を行った場合。



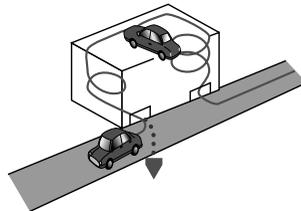
ヘアピンカーブが続いた場合。



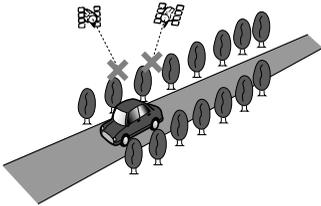
道路が近接している場合（高速道路と側道など）。



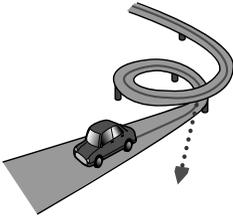
立体駐車場などで旋回や切り返しを繰り返した場合。



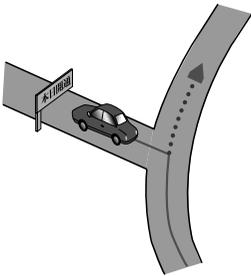
GPSによる測位ができない状態が長く続いた場合。



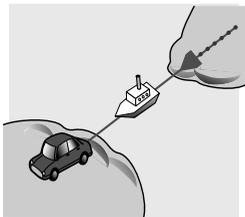
ループ橋などを通った場合。



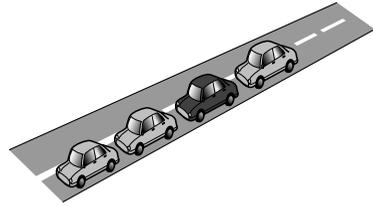
地図情報にはない新設道路を走った場合。



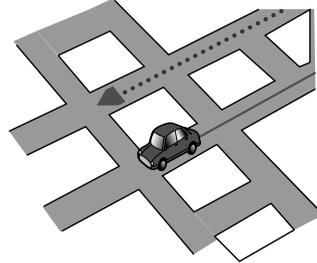
フェリーや車両運搬車などで移動した場合。



渋滞などで低速で発進や停止を繰り返した場合。



碁盤の目状の道路を走った場合。



- 工場などの施設内の道路を走行中、施設に隣接する道路に近づいた場合。
- エンジンをかけてすぐに走行し始めた場合。
- 扁平率や径の異なるタイヤに交換して間もない場合。

i サイズの違う2種類のタイヤを、それぞれ別々に学習・補正することができます(217P)。この機能によりチェーンを装着したり、冬用タイヤに交換したときの誤差をより小さくできます。

高速・高架道路での誤差について

高速道路を乗り降りするときや、高架道路、立体交差の道路を走行するときは、3Dハイブリッドセンサーが勾配を検知します。本機はこの勾配の検知とディスクに収録されている道路の高さ(勾配)のデータから、車が走行している道路を判断します。このため、勾配を検知しても道路の高さのデータが登録されていないと、自車位置表示には反映されません。

低速時の位置精度について

車種によっては時速数km程度の低速時に車速信号が出力されないものがあります。その様な車種では、渋滞中や駐車場（地下駐車場マップなど）で時速数km程度の低速走行が続くと自車位置が正確に表示されない場合があります。

駐車場マップについて

- 車速パルスを接続していない簡易ハイブリッドシステムでは、位置精度が確保できない（上り下りの測位ができないなど）ため、正常に動作しません。
- 下記のような走行状況などで地下駐車場マップに切り替わらないことがあります。
 - しばらく右左折せずに長距離走行した後に進入した場合
 - Uターンするような方向で進入した場合
 - バック信号が接続されていない場合
 - 時速数km程度の低速で車速パルスが出力されない車種の場合
 - 収録されていない駐車場経由で進入した場合
 - 新設された入口から入場した場合

タイヤを交換した場合の対処

タイヤを交換したり本機の設置場所を変更したときは、本機の3Dハイブリッドセンサーのメモリー(学習メモリー)をクリアしてください。必要に応じて、走行状況の学習結果を保存するメモリー(学習メモリー)の切り替えも行います。

メモリーのクリアが必要になるのは

- 古くなったタイヤを新しいタイヤと交換した場合
- 本機の設置場所を変更した場合
- 測位の誤差が大きくなった場合
- 夏用のタイヤと冬用のタイヤを交換した場合

メモリークリア作業の流れ

1 必要に応じて学習メモリーを切り替える
(下記参照)

2 学習メモリーをクリアする

 学習メモリーのクリアは[センサ学習状況]画面で行います。「ハードウェア情報を見る」(115P)を参照してください。end

学習メモリーとは

本機の3Dハイブリッドセンサーは、走行状況(距離/方位/傾斜(3D))を検知して、その結果を学習しています。このため走行を重ねるごとに測位の精度が高まっていきます。

センサーが学習した結果は、本機に内蔵されている学習メモリーに蓄積されます。メモリー1とメモリー2の2つが用意されているので、ふだん使っているタイヤの学習結果はメモリー1に、また「冬期にスタッドレスタイヤへ交換した」場合など、ふだんと異なるサイズのタイヤの学習結果はメモリー2に保存する、といった具合に使い分けることをおすすめします。

- 「センサー学習状況」(115P)で、学習メモリーの切り替えができます。
- センサー学習状況の確認方法については、「センサー学習状況を見る」(118P)を参照してください。

検索におけるデータベースについて

場所を探すベースとなっているデータによっては、表示されるポイント(位置)が実際のポイントと離れている場合があります。

タウンページデータについて

- NTTタウンページをもとに位置データの整備を行っています。もとのデータそのものが間違っている場合もあります。また、住所番地が広大な場所やもとのデータからは該当施設を特定できない場所では、指定した地区の代表地点が表示されます。
- ピンポイント表示されない場所を目的地としてルートを設定した場合は、その施設から離れた場所が最終の案内地となる場合があります。

テーマ別検索などの自然物に関するデータについて

- 施設を表す検索ポイントではなく、場所そのものや、山や川などの自然物を表す検索データについては、その代表地点が表示されます。

季節の味覚スポット検索のデータについて

- 実際の農園と離れた場所が表示されることがあります。その場合は、その農園を管理している施設が表示されます。

ドライブガイド検索のデータについて

- 施設を表す検索ポイントではなく、場所そのものや、山や川などの自然物を表す検索データについては、その代表地点が表示されます。

電話番号検索のデータについて

- 電話番号検索のデータとしては、「タウンページ」約1100万件のデータと、個人宅の約3000万件のデータが収録されています。
- 個人宅の電話番号データに収録されていない場合は、町村丁目レベルの代表地点が表示されます。

ロゴマーク表示について

- ロゴマークの表示されるポイントは、実際の場所とは異なっている場合があります。
- ピンポイントで表現できないような場合は、そのエリアの代表地点にロゴマークが表示されます。

営業時間考慮周辺検索について

- 営業時間を考慮するのはATM・駐車場・コンビニ(am/pm、サンクス、スリーエフ、セブンイレブン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、ローソン、サークルK、セイコーマート)・ガソリンスタンドのみで、隔週休日、不定期休日、振り替え休日(2001年10月8日を含む)には対応していません。
- 営業時間考慮周辺検索では、2001年4月から2002年3月までの1年間のカレンダーに基づいた休日データが収録されています。

i 本品に誤字、脱字、位置ずれなど表記上または内容上の誤りがあったとしても弊社は保障するものではありません。

ルートに関する注意事項

ルート探索の仕様

i ルート探索をすると、自動的にルート/音声案内が設定されます。本品に使用している交通規制データは、2000年4月現在のものです。また、曜日、時刻規制については、交通規制情報はルート探索した時刻のものが反映されます。例えば、「午前中通行可」の道路でも時間の経過により、その現場を「正午」に走行すると、設定されたルートが通れないなど交通規制に反する場合があります。運転の際は必ず実際の交通標識に従ってください。

なお、冬期通行止めなどには一部対応していないものもあります。

- 探索されたルートは道路種別や交通規制などを考慮して、本機が求めた目的地に至る道順の一例です。必ずしも最適になるとは限りません。
- ルート探索（登録道使用ルート、学習ルートを含む）は100mスケールの地図に表示される道路を対象としています。シティマップにだけ表示される道路は対象となりません。なお、シティマップに表示されない道路でも、100mスケールの地図に表示されていれば、シティマップ上でもルートが表示されます。
- 本州～北海道、本州～四国、本州～九州のルートも設定できます（本州～北海道などフェリーが運行されている場合には、航路を使うルートが探索されます）。
- ルート航路に関してはルート探索の補助手段であるため、長距離航路は対象となりません。
- 冬期通行止めなどにより通行できない区間はルート探索できません。
- 案内地点には、右左折や高速道路出口などを案内する音声自動的に設定されます。

i いくつかの都道府県にまたがる長距離のルートを設定するときは、一般国道の交差点や高速道路のインターチェンジに立寄地を指定しておく、よりよい案内地点が選ばれます。

ルート探索のされかた

- 出発地（自転車位置）から最も近い、道路の前方方向の交差点が第1案内地点となります。出発地指定を行ったときは、指定した地点から最も近い道路にある直近の2つの交差点のうち、どちらか一方が第1案内地点になります。
- 最終案内地点は、目的地に設定した場所から最も近い道路にある直近の2つの交差点のうち、どちらか一方になります。目的地付近に道路が見つからないときは、目的地から最も近い、道路との交差点が最終案内地点になります。
- 進行方向に進むとあまりにも遠回りになる場合、現在の進行方向と反対向きのルートが設定される場合があります。
- 河川や駅の反対側を案内するルートになることがあります。その際には、目的地を使用したい道路の近くに移動させてみてください。
- 回避エリアを登録しても、その場所が回避されない場合があります。
- 渋滞考慮ルート設定、有料道路回避、フェリー航路回避などでは、他の適切なルートがない場合には回避されないことがあります。
- 推奨できるルートが6本に満たない場合、何本かが同じルートになる場合があります。
- 立寄地や登録道使用、乗り降りICの指定、および音声操作によるルート探索、自宅ボタンでの自宅ルート探索を行った場合は、1本のみのルート探索となります。
- ルートは約3,000km程度までは探索可能です。
- 出発地から道塗り開始点まで、道塗り終了点から目的地までの距離が遠い場合があります。
- 場所によってはルート探索できない場合があります。その場合、目的地および出発地付近の「大きな交差点」付近に立寄地を設定してみてください。
「大きな交差点」とは、細街路（100mスケールでグレー表示の細い道）以外の道どうしの交差点です。

ルートの道塗りについて

- 幹線道路などの幅の広い道路や上下線分離道路、山道などの曲がりくねった道路では、道塗りの下から道路がはみ出して見える場合があります。
- 出発地、目的地、立寄地の前後では道塗りされない場合があります。このため、立寄地付近でルートが途切れたように見える場合があります。（音声案内は継続）
- ドライバースビューでは、次の場所付近の道塗りが細い線で表示される場合があります。
 - 行き先付近や出発地、立寄地付近。
 - オートリルートなどでルートを再探索した場合の自転車マーク付近。
 また、細い線で道塗りされた場合、道塗りが道路の形状と異なり、はみ出して見えることがあります。

音声案内について

- オートリルートの場合、元のルートに復帰する案内地点は案内されません。
- 高速道路のインターチェンジ出口に目的地を設定すると、「高速出口」「料金」の音声案内はしないことがあります。

交差点拡大図について

- 2D交差点拡大図は、交差点に進入する直前の自転車の進行方向が上になるように表示されます。道路が直行する交差点では、交差点拡大図の下から自転車マークが交差点内にあらわれます。交差点手前で道路がカーブしている場合は、自転車マークは道路に沿って交差点拡大図の横方向からあらわれます。
- 交差点付近で大きくカーブした場所では、実際の形状と異なる場合があります。
- ルート以外の道路の色は地図上に表示されている色と異なる場合があります。
- 第1案内地点や立寄地直後の案内地点での交差点拡大図は、表示されないことがあります。

ルート候補選択画面での高速料金について

- 特殊な料金体系の高速道路においては、正しい料金が表示されない場合があります。
- 一般有料道路に関しては、一部路線のみ対応しています。
- 高速道路上およびランプ上からルートを探したときや、高速道路上に目的地を設定したときは、高速道路を使う区間を判断できないため、料金が正しく計算されません。
- [行き先・場所]メニューからインターチェンジなどの高速道路施設を検索し、表示された地点を出発地としてルートを探した場合、料金が正しく表示されません。高速道路に乗る前の地点を出発地としてルートを探してください。
- 一部実際と異なる料金が表示されたり、案内されたりする場合があります。このような場合は実際の料金に従ってください。
- 高速料金は改定される場合がありますので、あくまで目安としてお使いください。
- 有料道路をまったく使用しない場合は、「0円」と表示されます。

VICS情報に関する注意事項

FM多重放送について

- 一定周期で情報が更新されるため、情報がそろうまで時間がかかります。
- 放送時間は、放送局によって異なります。VICSセンター情報などで確認してください。

ビーコンについて

- 高速道路の高架下で、高速道路のビーコンを受信してしまう場合があります。
- ビーコンアンテナの前に遮蔽物を置かないください。
- 大型車と並走しているときなどに、ビーコンを受信できない場合があります。

VICSセンターのお問い合わせ先

VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することは、(財)VICSセンターへお問い合わせください。

電話受付 9:30~17:45

(土・日・祝祭日を除く)

FAX受付 24時間

[東京]

TEL: (03) 3592-2033

FAX: (03) 3591-8838

[大阪] 大阪は転送電話になっています。

TEL: (06) 6209-2033

(東京に転送されます。)

FAX: (03) 3591-8838

(FAXは東京にお送りください。)

VICS情報のサービス提供地域

VICSセンターよりサービスされるFM多重放送を使用したVICS情報は、NHK-FMのFM多重放送の電波により提供されます。なお、サービス提供地域については(財)VICSセンターへお問い合わせください。

ETCに関する注意事項

ETC (Electronic Toll Collection) とは、現在、有料道路の料金所で行われている現金や回数券、カードの手渡しによる料金支払いにかわる、新しい料金支払いシステムです。

料金所に設置されている路側アンテナと車両に装着した車載機との間で、無線通信を行って料金情報をやり取りします。これによって、料金所をノンストップ・キャッシュレスで通過できるようになります。

 ETCを利用するためには、本機にETCユニット「ND-ETC1」(別売)と接続コード「CD-ETC11」(別売)をつなぐ必要があります。

 ETCの詳しい説明は、ETCユニットの取扱説明書を参照してください。

ETCに関するお問い合わせ先

ETCの概念、計画、または提供される情報に関することは、下記へお問い合わせ下さい。

国土交通省

TEL 03-5253-8111 (代)

日本道路公団ハイウェイガイド

TEL 03-3506-0333 (代)

受付時間 9:00~18:00(土・日・祝日休)

首都高速道路公団 管理部営業課

TEL 03-3539-9345

阪神高速道路公団業務部営業管理課

TEL 06-6252-8121 (代)

本州四国連絡橋公団業務部営業課

TEL 078-291-1048

受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日休)

また、下記のホームページでもETCに関する情報を見ることができます。

国土交通省道路局ホームページ

<http://www.mlit.go.jp/road/>

国土交通省道路局ITSホームページ

<http://www.mlit.go.jp/road/ITS/j-html/>

日本道路公団ホームページ

<http://www.japan-highway.go.jp/>

首都高速道路公団ホームページ

<http://www.mex.go.jp/>

阪神高速道路公団ホームページ

<http://www.hepc.go.jp/>

本州四国連絡橋公団ホームページ

<http://www.hsba.go.jp/>

予報に関する注意事項

予報は、(株)ウェザーライン発表によるものです。

発表時刻は、午前4時と午後4時です。最新の予報をご利用ください。

天気予報は、全国を20キロメッシュの格子状に分割し、分割されたエリアの天気と気温の予報が、約2日先まで3時間ごとに表示されます。

地面の色は、3時間ごとの天気を20キロメッシュごとに塗り分けたものです。

雨、大雨、雪、大雪は、下記の降水量を意味しています。

雨	降水量10mm/h未満
大雨	降水量10mm/h以上
雪	降水量5mm/h未満
大雪	降水量5mm/h以上

i 大雨や大雪の表現は、災害との関連を表しているものではありませんので、ご利用の際はご注意ください。

季節情報（紫外線、杉花粉）は、1日分の最大値が表示されます。

i この予報をもとに遂行された活動において発生したいかなる人物の損傷、死亡、所有物の損失、損害に対して、パイオニア株式会社と株式会社ウェザーラインでは、すべての求償の責は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

i ・(株)ウェザーラインが天気予報を発表する時刻は予告なく変更される場合があります。

- ・パイオニア株式会社ならびに株式会社ウェザーライン社がご提供する気象情報は、気象学を中心とした科学技術をもって解析したプロダクトです。現状の科学技術では人知の及ばない要素を含んでいますので、局地的な地形などの効果や予想し得ない急激な変化により現況と予報との差異が現れることがあります。

天気予報のデータ取得エリアについて

東日本

- [北海道][青森][岩手][宮城][秋田]
- [山形][福島][茨城][栃木][千葉]
- [新潟][群馬の一部][埼玉の一部]
- [東京の一部][神奈川の一部][富山の一部]
- [長野の一部]

中日本

- [山形][福島][茨城][栃木][群馬]
- [埼玉][千葉][東京][神奈川][新潟]
- [富山][石川][福井][山梨][長野]
- [岐阜][静岡][愛知][三重][滋賀]
- [京都][大阪][奈良][和歌山]
- [兵庫の一部]

西日本

- [滋賀の一部][京都の一部]
- [奈良の一部][和歌山の一部][大阪]
- [兵庫][鳥取][島根][岡山][広島]
- [山口][徳島][香川][愛媛][高知]
- [福岡][佐賀][長崎][熊本][大分]
- [宮崎][鹿児島][沖縄]

- i** 本機では地図表示不可能な諸島やデータ取得エリア範囲外の諸島などは、気象情報の提供範囲外となる場合があります。（一部、地図表示可能な諸島でも、気象情報の提供範囲外となる場合があります。）

アメダス情報について

アメダス情報は、気象庁発表によるものです。

データは毎正時に観測されて発表されます。最新の情報（過去1時間以内のもの）をご利用ください。

全国各地のアメダスポイントごとに、下にある表のデータが色分けされた四角（2D表示の場合）または棒グラフ（3D表示の場合）、風向、風速は矢印で表示されます。

- i** アメダス情報を見るときは、地図の縮尺を20kmスケール以上にしてください。これより詳細な地図では、アメダス情報を画面に表示できません。

表示されるデータについて

データの種類	観測地点の数	表示単位
降水量	約1300ヶ所	0.5mm単位
気温	約840ヶ所	0.1 単位
風向・風速	約840ヶ所	16方位、1m/s単位
日照時間	約840ヶ所	0~60分、1分単位
積雪量	約300ヶ所	1cm単位
データ日時	-	毎正時

詳細市街地図収録エリアについて

本ディスクには、以下の都市の詳細市街地図が収録されています。

ほぼ全域を収録（167都市）

多賀城市、川越市、川口市、所沢市、岩槻市、春日部市、狭山市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、鳩ヶ谷市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、八潮市、富士見市、上福岡市、三郷市、吉川市、さいたま市、大井町市、三芳町、松伏町、市川市、船橋市、松戸市、習志野市、流山市、八千代市、鎌ヶ谷市、浦安市、四街道市、千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、立川市、武蔵野市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、西東京市、瑞穂町、横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、葉山町、寒川町、玉穂町、昭和町、田富町、若草町、岐南町、笠松町、柳津町、清水町、舞阪町、名古屋市、一宮市、津島市、知立市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、西枇杷島町、豊山町、師勝町、西春町、春日町、清洲町、新川町、大口町、木曽川町、七宝町、美和町、甚目寺町、大治町、蟹江町、飛島村、向日市、大山崎町、久御山町、大阪市、堺市、豊中市、吹田市、泉大津市、守口市、寝屋川市、松原市、門真市、高石市、藤井寺市、大阪狭山市、忠岡町、田尻町、美原町、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、高砂市、播磨町、大和郡山市、斑鳩町、安堵町、川西市、三宅町、上牧町、広陵町、河合町、早島町、赤岡町、春日市、志免町、那覇市

大部分を収録（29都市）

鶴ヶ島市、柏市、白井町、相模原市、大磯町、竜王町、八田村、川島町、安八町、墨俣町、福沢市、東海市、大府市、十四山村、小坂井町、枚方市、八尾市、富田林市、摂津市、東大阪市、神戸市、大和高田市、田原本町、王寺町、船穂町、水巻町、宜野湾市、浦添市、南風原町

約半分を収録（124都市）

塩竈市、七ヶ浜町、伊達町、土浦市、取手市、前橋市、高崎市、伊勢崎市、太田市、赤堀町、尾島町、新田町、笠懸町、大泉町、本庄市、桶川市、久喜市、北本市、蓮田市、日高市、伊奈町、南河原村、宮代町、栗橋町、鷲宮町、庄和町、千葉市、野田市、佐倉市、我孫子市、印西市、沼南町、八王子市、厚木市、伊勢原市、二宮町、大井町、亀田町、富山市、大島町、野々市町、七塚町、豊富村、甲西町、勝山村、岐阜市、大垣市、羽島市、北方町、穂積町、糸貫町、坂祝町、兼山町、伊豆長岡町、豊田町、新居町、雄踏町、半田市、春日井市、刈谷市、江南市、小牧市、高浜市、日進市、東郷町、長久手町、扶桑町、平和町、佐織町、三好町、楠町、朝日町、川越町、御園村、草津市、五個荘町、宇治市、長岡京市、八幡市、木津町、精華町、岸和田市、池田市、高槻市、貝塚市、茨木市、泉佐野市、大東市、柏原市、羽曳野市、交野市、島本町、姫路市、宝塚市、川西市、奈良市、橿原市、生駒市、香芝市、平群町、三郷町、當麻町、美浜町、寄島町、里庄町、府中町、海田町、和木町、松茂町、北島町、藍住町、北九州市、福岡市、中間市、大野城市、太宰府市、宇美町、須恵町、新宮町、粕屋町、芦屋町、吉富町、長与町、熊本市

中心部のみ収録（1086都市）

札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、苫小牧市、稚内市、美唄市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、北広島市、石狩市、当別町、上磯町、大野町、七飯町、八雲町、岩内町、余市町、静内町、音更町、幕別町、釧路町、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、藤崎町、野辺地町、盛岡市、宮古市、大船渡市、水沢市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、江刺市、二戸市、雫石町、岩手町、滝沢村、玉山村、紫波町、矢巾町、石鳥谷町、金ヶ崎町、前沢町、大槌町、山田町、仙台市、石巻市、古川市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、岩沼市、大河原町、柴田町、山元町、松島町、利府町、大和町、富谷町、小牛田町、若柳町、迫町、矢本町、秋田市、能代市、横手市、大館市、本荘市、男鹿市、湯沢市、大

曲市、鹿角市、鷹巣町、八郎潟町、角館町、十文字町、山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上市市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、高島町、川西町、余目町、福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、原町市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、国見町、保原町、川俣町、本宮町、鏡石町、河東町、会津高田町、矢吹町、石川町、三春町、船引町、水戸市、日立市、古河市、石岡市、下館市、結城市、龍ヶ崎市、下妻市、水海道市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、岩井市、牛久市、つくば市、ひたちなか市、鹿嶋市、茨城町、小川町、美野里町、内原町、常北町、大洗町、友部町、岩間町、岩瀬町、東海村、那珂町、瓜連町、大宮町、大子町、銚田町、神栖町、波崎町、麻生町、玉造町、江戸崎町、美浦村、阿見町、新利根町、八郷町、千代田町、新治村、伊奈町、谷和原村、関城町、明野町、真壁町、協和町、八千代町、千代川村、石下町、総和町、五霞町、猿島町、境町、守谷町、藤代町、利根町、宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、今市市、小山市、真岡市、大田原市、矢板市、黒磯市、上三川町、南河内町、河内町、二宮町、茂木町、芳賀町、壬生町、石橋町、国分寺町、野木町、大平町、藤岡町、岩舟町、都賀町、氏家町、烏山町、那須町、西那須野町、田沼町、桐生市、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、北橋村、富士見村、大胡町、宮城村、粕川村、新里村、榛名町、箕郷町、群馬町、子持村、伊香保町、吉岡町、吉井町、下仁田町、甘楽町、松井田町、中之条町、草津町、白沢村、月夜野町、水上町、境町、玉村町、藪塚本町、大間々町、板倉町、明和町、千代田町、邑楽町、熊谷市、行田市、秩父市、飯能市、加須市、東松山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、坂戸市、幸手市、吹上町、毛呂山町、越生町、名栗村、滑川町、嵐山町、小川町、都幾川村、玉川村、川島町、吉見町、鳩山町、横瀬町、長瀬町、小鹿野町、美里町、児玉町、神川町、神泉村、上里町、大里村、江南町、妻沼町、岡部町、川本町、花園町、寄居町、騎西町、川里村、北川辺町、大利根町、白岡町、菖蒲町、杉戸町、銚子市、館山市、木更津市、佐原市、茂原市、成田市、東金市、八日市場市、旭市、勝浦市、市原市、鴨川市、君津市、富津市、袖ヶ浦市、八街市、関宿町、酒々井町、富里町、栄町、小見川町、多古町、東庄町、飯岡町、大網白里町、九十九里町、成東町、山武町、横芝町、一宮町、睦沢

町、白子町、御宿町、大原町、岬町、鋸南町、白浜町、千倉町、青梅市、あきる野市、小田原市、秦野市、南足柄市、中井町、松田町、山北町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、清川村、城山町、津久井町、相模湖町、藤野町、新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、新潟市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、村上市、燕市、栃尾市、糸魚川市、新井市、五泉市、両津市、白根市、豊栄市、上越市、安田町、水原町、豊浦町、聖籠町、中条町、横越町、岩室村、弥彦村、分水町、吉田町、巻町、西川町、田上町、栄町、小出町、塩沢町、荒川町、高岡市、新湊市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、礪波市、小矢部市、上市町、八尾町、婦中町、小杉町、大門町、福光町、金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、松任市、根上町、寺井町、鶴来町、津幡町、宇ノ気町、福井市、敦賀市、武生市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、松岡町、三国町、丸岡町、春江町、坂井町、今立町、甲府市、富士吉田市、塩山市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、春日居町、勝沼町、石和町、御坂町、一宮町、八代町、境川村、中道町、芦川村、三珠町、市川大門町、増穂町、鯨沢町、中富町、身延町、敷島町、白根町、櫛形町、西桂町、忍野村、山中湖村、河口湖町、足和田村、上野原町、長野市、松本市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、更埴市、佐久市、白田町、軽井沢町、御代田町、丸子町、東部町、下諏訪町、富士見町、辰野町、箕輪町、南箕輪村、高森町、豊丘村、明科町、豊科町、穂高町、梓川村、池田町、戸倉町、小布施町、高山市、多治見市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、各務原市、可児市、平田町、南濃町、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、揖斐川町、池田町、本巣町、高富町、伊自良村、武芸川町、八幡町、白鳥町、富加町、川辺町、八百津町、笠原町、下呂町、古川町、国府町、神岡町、静岡市、浜松市、沼津市、清水市、熱海市、三島市、富士宮市、伊東市、島田市、富士市、磐田市、焼津市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、天竜市、浜北市、下田市、裾野市、湖西市、東伊豆町、修善寺町、函南町、大仁町、長泉町、小山町、富士川町、蒲原町、由比町、岡部町、大井川町、相良町、榛原町、吉田町、金谷町、大須賀町、浜岡町、小笠町、菊川町、大東町、森町、浅羽町、福田町、竜洋町、豊岡村、細江町、豊橋

市、岡崎市、瀬戸市、豊川市、碧南市、豊田
市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑
市、尾西市、新城市、知多市、祖父江町、弥富
町、佐屋町、立田村、阿久比町、東浦町、南知
多町、美浜町、武豊町、一色町、吉良町、幡豆
町、幸田町、額田町、藤岡町、足助町、下山
村、旭町、音羽町、一宮町、御津町、田原町、
赤羽根町、渥美町、津市、四日市市、伊勢市、
松阪市、桑名市、上野市、鈴鹿市、名張市、尾
鷲市、亀山市、鳥羽市、熊野市、河芸町、安濃
町、大安町、東員町、菰野町、久美町、安濃
町、一志町、嬉野町、三雲町、明和町、玉城
町、二見町、小俣町、志摩町、阿児町、大津
市、彦根市、長浜市、近江八幡市、八日市市、
守山市、志賀町、栗東町、中主町、野洲町、石
部町、甲西町、水口町、甲南町、安土町、蒲生
町、日野町、竜王町、湖東町、愛知川町、山東
町、米原町、近江町、湖北町、高月町、安曇川
町、新旭町、京都市、福知山市、舞鶴市、綾部
市、宮津市、亀岡市、城陽市、京田辺市、井手
町、宇治田原町、山城町、加茂町、笠置町、和
束町、南山城村、園部町、八木町、岩滝町、伊
根町、峰山町、大宮町、網野町、河内長野市、
和泉市、箕面市、泉南市、四条畷市、阪南市、
豊能町、岬町、河南町、洲本市、相生市、豊岡
市、加古川市、龍野市、赤穂市、西脇市、三木
市、小野市、三田市、加西市、篠山市、猪名川
町、社町、滝野町、稲美町、福崎町、香寺町、
揖保川町、御津町、太子町、上郡町、山崎町、
柏原町、氷上町、津名町、東浦町、西淡町、三
原町、南淡町、天理市、櫻井市、五条市、御所
市、都祁村、大宇陀町、菟田野町、榛原町、高
取町、明日香村、吉野町、大淀町、下市町、黒
滝村、和歌山市、海南市、橋本市、有田市、御
坊市、田辺市、新宮市、下津町、野上町、打田
町、那賀町、貴志川町、岩出町、かつらぎ町、
高野口町、湯浅町、吉備町、由良町、白浜町、
上富田町、那智勝浦町、鳥取市、米子市、倉吉
市、境港市、淀江町、松江市、浜田市、出雲
市、益田市、大田市、安来市、江津市、平田
市、鹿島町、東出雲町、大社町、岡山市、倉敷
市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社
市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸町、山陽
町、日生町、牛窓町、邑久町、長船町、灘崎
町、金光町、鴨方町、眞備町、落合町、広島
市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、因島市、
福山市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東
広島市、廿日市市、熊野町、坂町、江田島町、
音戸町、大野町、大柿町、黒瀬町、瀬戸田町、
向島町、沼隈町、神辺町、新市町、下関市、宇

部市、山口市、萩市、徳山市、防府市、下松
市、岩国市、小野田市、光市、長門市、柳井
市、美祢市、新南陽市、玖珂町、平生町、熊毛
町、秋穂町、小郡町、山陽町、徳島市、鳴門
市、小松島市、阿南市、石井町、那賀川町、羽
ノ浦町、板野町、上板町、鴨島町、脇町、池田
町、高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音
寺市、大内町、志度町、長尾町、内海町、土庄
町、三木町、香川町、綾南町、飯山町、多度津
町、三野町、豊中町、詫間町、松山市、今治
市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、
大洲市、川之江市、伊予三島市、伊予市、北条
市、東予市、土居町、大西町、菊間町、重信
町、松前町、砥部町、高知市、室戸市、安芸
市、南国市、土佐市、須崎市、中村市、宿毛
市、土佐清水市、野市町、伊野町、春野町、大
牟田市、久留米市、直方市、飯塚市、田川市、
柳川市、山田市、甘木市、八女市、筑後市、大
川市、行橋市、豊前市、小郡市、筑紫野市、宗
像市、前原市、古賀市、那珂川町、津間町、津
屋崎町、玄海町、岡垣町、遠賀町、鞍手町、宮
田町、桂川町、稲築町、穂波町、庄内町、三輪
町、夜須町、志摩町、大刀洗町、三瀬町、広川
町、瀬高町、大和町、三橋町、高田町、糸田
町、川崎町、椎田町、佐賀市、唐津市、鳥栖
市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、諸富
町、大和町、神埼町、千代田町、北茂安町、小
城町、三日月町、塩田町、嬉野町、長崎市、佐
世保市、島原市、諫早市、大村市、福江市、平
戸市、松浦市、三和町、多良見町、時津町、飯
盛町、有明町、国見町、加津佐町、口之津町、
西有家町、有家町、生月町、佐々町、郷ノ浦
町、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名
市、本渡市、山鹿市、牛深市、菊池市、宇土
市、不知火町、松橋町、小川町、植木町、大津
町、合志町、泗水町、西合志町、御船町、益城
町、芦北町、五和町、大分市、別府市、中津
市、日田市、佐伯市、白杵市、津久見市、竹田
市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、日出町、三
重町、宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林
市、日向市、串間市、西都市、えびの市、清武
町、佐土原町、三股町、高鍋町、門川町、鹿児
島市、川内市、鹿屋市、枕崎市、串木野市、阿
久根市、名瀬市、出水市、大口市、指宿市、加
世田市、国分市、西之表市、垂水市、東市来
町、宮之城町、加治木町、隼人町、志布志町、
石川市、具志川市、平良市、石垣市、名護市、
糸満市、沖縄市

オービスポイントについて

別売のオービスROM[®]「CNAD-OP03H」を利用すると、全国548カ所のオービスポイントとねずみ取り目撃ポイント82カ所の情報を画面と音声の両方で案内させることができます。

オービスポイントを表示させるには、オービスポイントのマークを画面に表示させるには、「機能設定」(80P)の[オービスポイント]を[全ポイント]、[高速道のみ]、[一般道のみ]のいずれかに設定してください。

- ① • オービスROMには、株式会社三栄書房のSSR委員会が確認したポイントのデータが収録されています。
- ログマーク(88P)の場合とは異なり、オービスポイントの詳細情報を表示させることはできません。

オービスROMに関するお問い合わせ先
株式会社三栄書房 OPTION・SSR委員会
TEL 03-3364-3848

2画面でのナビゲーションの映像

2画面でナビゲーションとテレビの映像を表示しているときでも、ナビゲーションの操作をしやすくするため、一時的にナビゲーションの映像だけになることがあります。

- メニュー操作を行ったときや音声操作を行ったときなど、ナビゲーションの映像が優先的に表示されます。(一時的に1画面になる場合もあります。)
- 地図の表示方法をツインビューに切り替えたときは、ツインビューの左側の地図がナビゲーションの映像になります。
- 地図の表示方法をドライバーズビューに切り替えたときは、ドライバーズビューのウィンドウマップ内の地図がナビゲーションの映像になります。
- 地図の表示方法をハイウェイモードに切り替えたときは、ハイウェイモード1画面になります。
- ルート案内中の交差点案内表示(ドライバーズビューまたは交差点拡大図の表示)はされません。(音声案内は出力されます。)

かな漢字変換できる記号

この読みで 変換すると	この記号が入力できます
しかく	
ひしがた	
まる	
さんかく	
ほし	
てん	・
やじるし	
たす	+
ぶらす	+
ぶらすまいなす	±
かける	×
わる	÷
いこーる	=
から	~
きごう	、 。
	・ : ; ? ! * °
	、 ` " ^ _ \ /
	ゝ 〉 ゞ " 全 々 々
	- / \ ~
	... ' " "
	() [] { }
	《 》 「 」 『 』 【 】 +
	- ± × ÷ = <
	>
	° ¥ \$ ¢
	£ % # @ §
	〒

かな漢字変換できる記号

この読みで 変換すると	この記号が入力できます
おなじ	、 〉 ゞ " 全 々
こめじるし	
せくしょん	§
げた	=
ゆうびん	〒
ど	
せっし	
えん	¥
どる	\$
せんと	¢
ぼんど	£
ぱーせんと	%
ゆえに	

i インターネット/Eメールの文字入力では、かな漢字変換できる記号が異なる場合があります。

地図記号一覧

記号	意味
 (青)	高速道路・有料道路
 (橙)	一般都道府県道
 (濃灰)	一般道
 (黒/白)	鉄道
 (赤)	一般国道
 (緑)	主要地方道
 (淡灰)	細街路
 (白)	県境
 (水色)	海、川、湖沼
 (あずき色)	施設
 (橙)	インターチェンジ (青) ジャンクション名 (青) ランプ名 (青)
 (緑)	緑地 (ゴルフ場、公園など)
 (クリーム色)	鉄道・駅舎
 (橙)	交差点 (黒)
	インターチェンジ (5km地図のみ)
	ランプ出入口
	(青：入口、赤：出口) (100m、200m地図のみ)

記号	意味
	サービスエリア
	パーキングエリア
	駐車場
	道の駅、旅の駅
	料金所
	トンネル出入口
	空港、飛行場
	ヘリポート
	フェリー乗り場
	灯台
	工場など
	警察署
	消防署
	病院、保健所
	公民館、公共図書館など
	郵便局
	NTT
	小学校
	中学校
	高校、その他教育施設
	高専 大学
	デパート、スーパー
	DIYショップ
	ホテル
	ホール、劇場、文化会館
	公園
	遊園地、テーマパークなど
	動物園
	植物園
	水族館
	美術館、博物館
	野球場、スタジアム
	体育館

記号	意味
	競馬場
	ゴルフ場、ゴルフ練習場
	スキー場
	モータースポーツ
	スポーツ施設
	海水浴場
	ヨットハーバー
	その他スポーツ施設
	自動車学校
	牧場
	城、城郭
	神社
	寺
	墓場
	タワー、展望
	温泉、銭湯
	山岳
	指示点
	教会
	キャンプ場
	テニスコート
	乗馬クラブ
	ボウリング場
	観光船乗り場
	マンション

- 
 地図データの整備上、通常の地図とシテマップでは、道路種別色が異なることがあります。
- 地図の回転などにより、文字どうし、あるいは文字と記号とが重なる場合があります。
- 車の進行方向によって、交差点名が地図上の表記と実際の表記で異なる場合があります。
- 地図記号は、実際に地図に表示される記号と若干異なる場合があります。

機能設定一覧

[地図表示]

色は購入直後の設定です。

設定項目	設定内容
地図色切替	時刻連動
	イルミ連動
	昼色固定
軌跡自動消去	ON
	OFF
軌跡表示	ON
	OFF
登録地画像表示	ON
	OFF
立体ランドマーク表示	ON
	OFF
天気予報表示	ON
	OFF
スクロール方面表示	ON
	OFF
現在地情報の表示	市区町村名
	緯度経度
	OFF
2D地図の回転	ヘディングアップ
	ノースアップ
	OFF
ノースアップフロントワイド	ON
	OFF
シティマップ	ON
	OFF
スカイシティマップ	ON
	OFF
ドライバーズビュー ウィンドウマップ	ON
	OFF
自動ハイウェイマップ	シティハイウェイモード/ ハイウェイモード
	ハイウェイモード
	OFF
駐車場マップ	オート
	マニュアル

[ルート・案内]

色は購入直後の設定です。

設定項目	設定内容
オートフリーズーム	ON
	OFF
方面案内表示	ON
	OFF
交差点案内表示	ドライバーズビュー
	拡大図
ルートインフォメーション	ON
	OFF
道のり・到着予想時刻表示	目的地
	立寄地
到着予想時刻速度（一般道）	20km/h
	30km/h
	40km/h
到着予想時刻速度（有料道）	60km/h
	80km/h
	100km/h
新規ルート探索時の条件	推奨/有料標準
	距離優先/有料標準
	推奨/有料回避
	距離優先/有料回避
フェリー・航路使用条件	標準
	優先
	回避
登録地のルート探索条件	使う
	使わない
回避エリア	ON
	OFF
学習ルート探索	ON
	OFF
渋滞考慮ルート探索	ON
	OFF

設定項目	設定内容
オートリルート	ON
	OFF
渋滞考慮オートリルート	ON
	OFF

[VICS・FM多重]

色は購入直後の設定です。

設定項目	設定内容
渋滞オートガイド	ON
	OFF
渋滞情報表示	高速道・一般道
	高速道のみ
	一般道のみ
	OFF
渋滞情報表示の点滅	ON
	OFF
順調表示	ON
	OFF
規制表示	ON
	OFF
駐車場満車表示	ON
	OFF
区間旅行時間表示	ON
	OFF
ビーコン即時表示	文字・図形
	図形
	OFF
ビーコン即時表示時間	5秒
	10秒
	15秒
FM多重チューナーの設定	VICS
	D-GPS
	FM多重
	VICS/D-GPSダブル

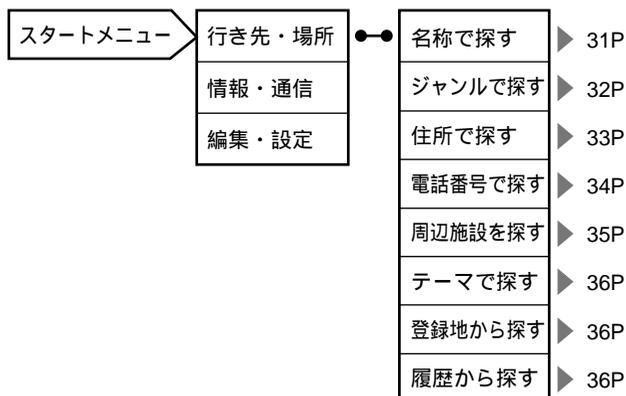
[その他]

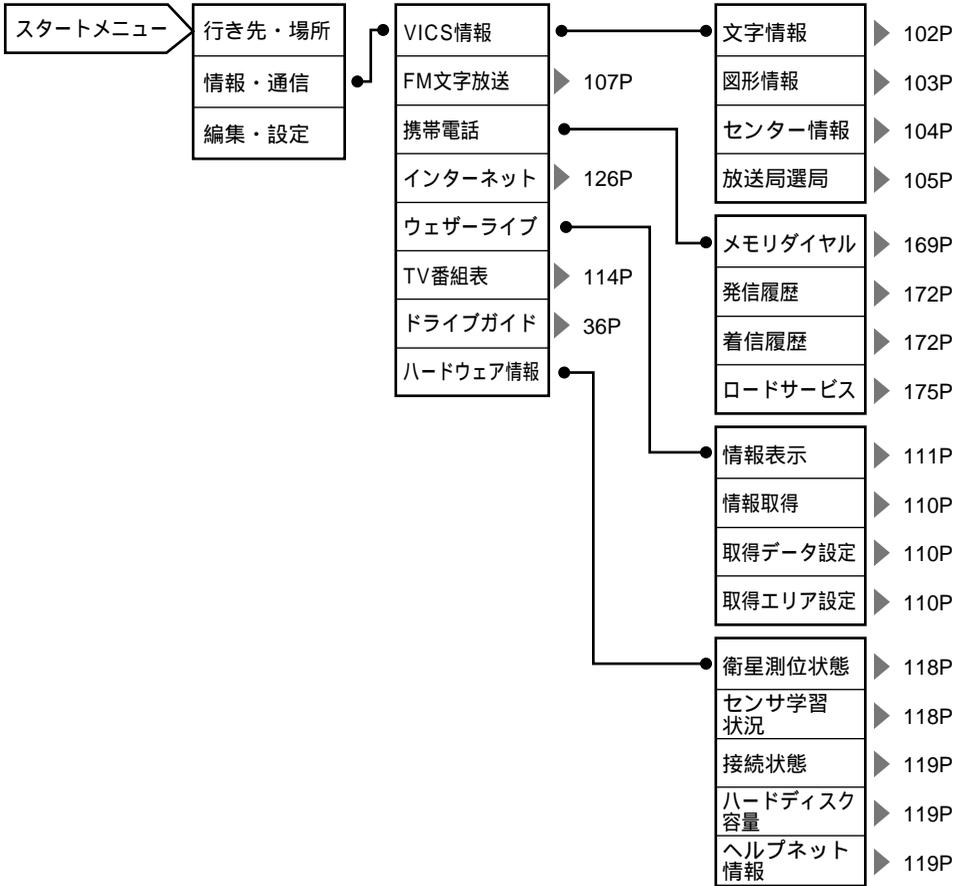
色は購入直後の設定です。

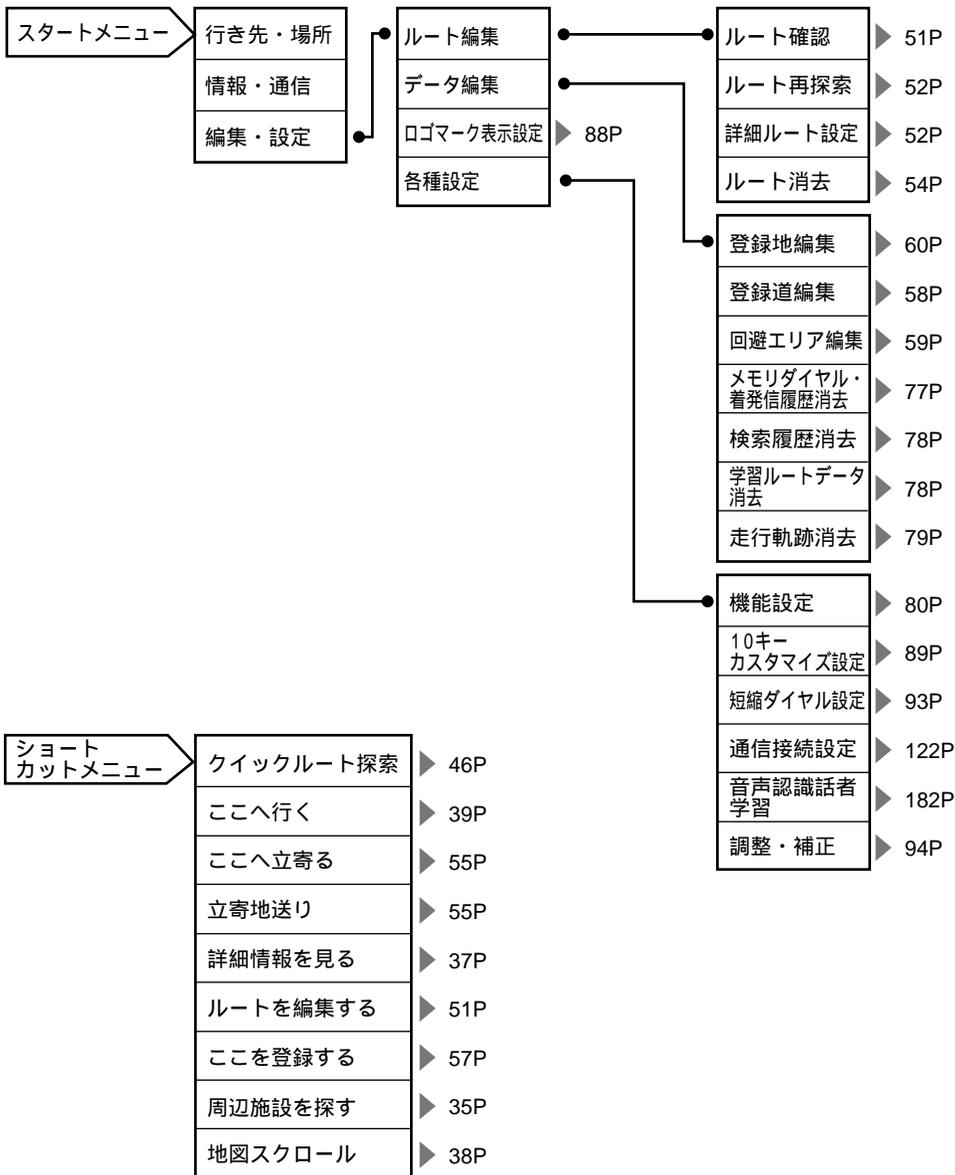
設定項目	設定内容
デモ走行	ON
	OFF
営業時間考慮周辺検索	ON
	OFF
ボイスヘルプ	オート
	マニュアル
音声認識学習使用	ON
	OFF
オーディオミュート	ガイド・電話・認識
	電話・認識
	OFF
センサメモリ切替	メモリー1
	メモリー2
TV走査方式	インターレース
	ノンインターレース
セーフティインフ メーション	ON
	OFF
オービスポイント	全ポイント
	高速道のみ
	一般道のみ
	OFF

- i** オービスポイントを案内させるには、別売のオービスROM「CNAD-OP03」(株式会社三栄書房)が必要です。

メニュー索引







i ショートカットメニューを表示させた状態により、表示されない項目や選択できない項目があります。

用語索引

五十音順

あ行

アドレス帳	151
アメダス情報	109
案内開始	46
位置の変更	66
インターナビ	121
インターネット	120, 142
ウェザーライブ	108
営業時間考慮周辺検索	86
衛星測位状態	115
オーディオミュート	87, 199
オートフリーズーム	50, 83
オートリルート	49, 84
オービスポイント	87
音声認識学習使用	86, 199
音声認識コントローラー	7
音量調整	94

か行

回避エリア	84
学習ルート探索	84
画像形式	63
画像の変更	63
画面表示位置補正	94
規制表示	85
軌跡自動消去	81
軌跡表示	81
季節情報	109
キャラクタ	178
緊急情報の自動表示	101
クイックルート探索	46
区間旅行時間表示	85
グループの振り分け	66
現在地画面	12
現在地情報の表示	82
検索できるジャンル	32
検索できるテーマ	36
検索できるドライブエリアの種類	36
効果音の変更	64
交差点案内表示	47, 83

さ行

サイドマップ表示	15
再読み込み	133
市街地図	19
シグネチャー	156
自転車位置修正	95
自転車マーク	12
施設情報	21
シティハイウェイマップ	17
シティマップ	19, 82
自動ハイウェイマップ	82
渋滞オートガイド	50, 85
渋滞考慮オートリルート	51, 84
渋滞考慮ルート探索	51, 84
渋滞情報表示	50, 85
渋滞情報表示の点滅	85
受信メール	156
出発地指定	45
順調表示	85
詳細ルート設定	42
署名	156
自律航法	210
新規ルート探索時の条件	84
スカイシティマップ	19, 82
スカイビュー	16
スクロール画面	18
スクロール方面表示	81
セーフティインフォメーション	48, 87
接続状態	116
センサー学習状況	115
センサメモリ切替	87
全ルート再探索	49
送信メール	146

た行

立寄地指定	42
探索条件	40
探索条件の変更	65
短縮ダイヤル設定	93, 175
地図色切替	81
地図の縮尺	18
着信履歴	172
駐車場マップ	13, 83
駐車場満車表示	85
ツインビュー	17
定形文設定	154
デジカメリンク	63
デモ走行	86
天気予報	108
天気予報表示	81
添付ファイル	160
到着予想時刻速度(一般道)	83
到着予想時刻速度(有料道)	83
登録地画像表示	81
登録地のルート探索条件	84
登録道指定	44
ドメインネーム	144
ドライバーズビュー	17
ドライバーズビューウィンドウ マップ	82

な行

ノースアップ	15
ノースアップフロントワイド	15, 82
ノーマルビュー	16
乗降IC指定	43

は行

ハードディスク容量	117
ハイウェイモード	17
発信履歴	172
ビーコン情報の自動表示	101
ビーコン即時表示	85
ビーコン即時表示時間	86
ビューメモリー	21
フェリー-航路使用条件	84

ブックマーク	134, 143
プロバイダ	142
ヘディングアップ	15
ヘルプネット情報	118
ボイスヘルプ	86, 181, 199
方面案内表示	83
ホーム	133, 143
ホームページ	129
他のルート	42

ま行

マップマッチング	212
道のり・到着予想時刻表示	83
メールアドレス	143
メモリダイヤル	169
文字入力	27, 162

ら行

立体ランドマーク表示	81
リモコン	6
料金表示	23
ルート案内開始画面	40
ルートインフォメーション	46, 83
ルート確認	41
ルート再探索	52
ルートスクロール	41
ルートプロフィール	41
レーン案内	47
レーン情報	13

数字・アルファベット順

数字

2D地図の回転	82
2Dマークの変更	61
3Dハイブリッドセンサー	210
3Dマークの変更	62

C

carrozeria.com	142
cdmaOne™携帯電話	130
CGI	143

D

D-GPS	211
DNS	144

F

FM多重チューナーの設定	86
FM文字放送のオンエア連動	108

G

GPS	210
-----------	-----

H

http	142
------------	-----

I

IPアドレス	144
--------------	-----

M

MONET-i	121
---------------	-----

P

PCカードフォーマット	95
Proxyサーバー	144

S

SSL	143
-----------	-----

T

TV走査方式	87
--------------	----

U

URL	134, 143
-----------	----------

V

VICS情報提供時刻表示	99
VICS情報の表示形態	98
VICS情報マークの種類	100
VICS情報マークの詳細	101

W

www	143
-----------	-----

地図データについて

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理長の承認を得て、同院発行の2.5万分の1地形図および20万分の1地勢図を使用しました。(測量法第30条に基づく成果使用承認 平12企指公第5号、平8総使第31号)

この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース(©2001財団法人日本デジタル道路地図協会)を使用しました。(測量法44条に基づく成果使用承認90-063)

この地図の作成に当たっては、小田原市長の承認を得て、同市発行の2.5千分の1国土基本図を使用しました。(承認番号小田原市指令第52号)

この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の2.5千分の1国土基本図を使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認 平成10年度 知都発第193号)

この地図の作成に当たっては、養老町長の承認を得て、同町所管の2,500分の1都市計画図を使用しました。

(平成12年 1902養建第号)

この地図の作成に当たっては、貴志川町長の承認を得て同町発行の1/2,500全図を使用し、調整しました。

(承認番号平10・近公・第34号)

データベース作成時点の関連で、表示される地図が現状と異なる場合がありますのでご了承ください。

交通規制データについて

本製品に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。

TMT承認番号 01-73

本製品に使用している交通規制データは、2000年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、

現場の交通規制標識・表示等に従って下さい。

本製品に使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、二次的著作物作成の使用

実施権をバイオニア(株)が取得しています。

本品に使用している交通規制データを無断で複写複製・加工または改変することはできません。

©2001.TMT

この地図に使用している交通規制データは普通車両に適用されるもののみで、大型車両や二輪車等の規制は含まれておりません。あらかじめご了承ください。

高速道路料金データについて

この地図ディスクに使用している高速道路・都市高速道路の料金データは、2001年3月末現在のものです。

VICSサービスエリアについて

この地図ディスクに収録されているVICSエリアは下記の都道府県が対象となります。

北海道(札幌)(旭川)(函館)(北見)、青森県、秋田県、岩手県、宮城県、福島県、山形県、栃木県、群馬県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、静岡県、長野県、新潟県、富山県、福井県、石川県、愛知県、三重県、岐阜県、滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、兵庫県、岡山県、広島県、山口県、島根県、鳥取県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県、福岡県、大分県、長崎県、佐賀県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

VICSサービスエリアが拡大されても、本ディスクでは新しく拡大されたサービスエリアでのレベル3(地図表示型)表示はできません。

テレビ局リストのデータについて

テレビ局リストのデータは2000年12月調査現在のものです。

その他情報提供元

NTT情報開発株式会社(2000年9月現在のタウンページデータ)

財団法人交通事故総合分析センター(1999年度統計による危険地帯データ)

三井物産株式会社(2000年10月現在の駐車場データ)

監修:夜景愛好家 縄手真人(夜景コメント・夜景写真)

小黒俊雄(写真撮影、百名山・高原植物)

加藤庸二(写真撮影、名滝百選)

関係各市区町村観光課・観光協会(写真協力、さくら名所・名水百選)

米国特許No.4,558,302および対応外国特許

個人宅電話番号データについて

個人宅電話番号データは、日本ソフト販売(株)「Bellemax®」(2000年6月現在)のデータを使用しております。個人宅電話番号検索では、一部検索またはピンポイント表示できない場合があります。

「本製品のインターネット機能は株式会社ACCESSのNetFront®を搭載しています。

Copyright©1996-2001 ACCESS CO.,LTD

NetFrontは株式会社ACCESSの日本国における登録商標です。

本ソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。」



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

お客様ご相談窓口 (全国共通フリーフォン)

カスタマーサポートセンター

カーオーディオ/カーナビゲーション商品のお問い合わせ窓口

 **0070-800-8181-11**

カタログのご請求窓口

 **0070-800-8181-33**

<ご注意> PHS、携帯電話、自動車電話、列車公衆電話、船舶電話、ピンク電話、および海外からの国際電話ではご利用になれません。あらかじめご了承ください。
修理に関しては、別添えの『ご相談窓口・修理窓口のご案内』をご参照ください。

ホームページでのカタログ請求とメールサービス登録のご案内
<http://www.pioneer.co.jp/support/ctlg.html>

パイオニア株式会社

〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

この説明書は、再生紙を使用しています。

© パイオニア株式会社 2001

< KKNEF/01D00000 > < CRA3168-C >